

会 議 録

会議の名称		令和 6 年度第 1 回つくば市スポーツ推進審議会		
開催日時		令和 6 年（2024 年） 7 月 24 日 開会 14 時 閉会 15 時		
開催場所		つくば市役所 本庁 202 会議室		
事務局（担当課）		市民部スポーツ振興課		
出席者	委員	酒井利信委員（会長）、齊藤まゆみ委員（職務代理）、額賀敏行委員、青戸克哉委員、片岡千恵委員、木村一男委員、野村友香里委員、石黒澄子委員、根本祥代委員		
	その他			
	事務局	市民部：中川次長 スポーツ振興課：沼尻課長、瓜阪課長補佐、中川係長、藤本主査、小林主事		
公開・非公開の別		☒ 公開 ☐ 非公開 ☐ 一部公開	傍聴者数	0 人
非公開の場合はその理由				
議題		令和 5 年度つくば市スポーツ推進計画進捗管理について		
会議録署名人			確定年月日	年 月 日
会議次第	1 開 会 2 事務局自己紹介 3 委嘱状交付 4 会長あいさつ 5 議 事 つくば市スポーツ推進計画の進捗管理について 6 閉 会			

＜審議内容＞

1. 開会

事務局： それでは定刻となりましたので令和6年度第1回つくば市スポーツ推進審議会を開会いたします。委員の皆様にはお忙しい中御出席をいただき、誠にありがとうございます。本日司会進行を務めます、スポーツ振興課課長の沼尻でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

2. 事務局自己紹介

事務局： 今回事務局職員と委員の入れ替えがございましたので、事務局職員の紹介をいたします。

＜事務局職員の紹介＞

3. 委嘱状交付

事務局： 続きまして、入れ替えがありました委員の紹介をいたします。つくば市中学校体育連盟会長の任期満了に伴いまして、前任の富田委員の任期を令和6年6月30日付けで解き、新たに並木中学校校長の額賀敏行先生を任命いたします。前任者の残任期間となります令和6年7月1日から令和7年11月18日までが任命期間となります。それでは、市民部次長の中川より、額賀敏行委員に委嘱状を交付いたします。

＜委嘱状交付＞

それでは額賀委員から一言よろしくお願いいたします。

＜額賀委員あいさつ＞

事務局： 額賀委員ありがとうございました。それでは審議会の進行を続けます。本審議会は、つくば市附属機関の会議及び懇談会等の公開に関する条例に基づき、原則公開となっております。傍聴希望される

方がいらした場合には、入室を許可しますので、あらかじめご承知ください。また、会議録作成のため、審議中は録音しておりますのでご発言の際には、発言の前にお名前を述べていただきますとともに、マイクをご利用いただきますよう、お願いいたします。それでは開会にあたりまして、スポーツ審議会酒井会長よりごあいさつを頂戴したいと思います。よろしくお願いいたします。

4. 会長あいさつ

<会長あいさつ>

5. 議事

事務局： それでは議事に移りたいと思います。議事進行につきましては、つくば市スポーツ推進審議会条例第6条第2項の規定に基づき、会長が議長を務めることとなっております。それでは、酒井会長、よろしくお願いいたします。

酒井会長： それでは本日の会議の成立を確認するために委員の出席状況について報告させていただきます。本日のつくば市スポーツ推進審議会は委員数12名のところ、9名の出席となっております。出席委員数が半数以上に達していますので、つくば市スポーツ推進審議会条例第6条第3項の規定により、当会議が成立することを報告いたします。次に傍聴についてですが、現状ではいらっしゃいません。それでは、議題に入っていきます。次第に基づいて議題を進めていきたいと思っています。令和5年度つくば市スポーツ推進計画の進捗管理に関しまして、事前に御質問と御意見を委員から受け付けております。回答も含めまして事務局の方から説明をお願いいたします。

事務局： それでは事務局より、つくば市スポーツ推進計画の進捗管理について説明いたします。

<事務局説明>

説明いたしました資料をもとに、委員の皆様から御意見をいただき、事業内容や進捗管理方法の改善を図りたいと考えております。

酒井会長： 事前の御意見は、額賀委員から伺っております。今事務局より説明がありましたが、いかがですか。

額賀委員： ありがとうございました。

酒井会長： 総合型地域スポーツクラブ協定クラブの支援は、現状で、会場の確保と広報誌への情報掲載のみということでしょうか。

事務局： 加えて日本スポーツアカデミーに関しまして、バトミントン普及練習会を行っております、広報誌の掲載や会場の確保等を行っております。

酒井会長： わかりました。他の委員の方は、いかがでしょうか。

木村委員： はい。

酒井会長： 木村委員よろしく申し上げます。

木村委員： このスポーツ推進計画進行管理というものについてですが、つくば市が行っているスポーツに関係することすべてを網羅できているのかと漠然と思っておりました。例えば、流星台スケートボードパークやサイクルパークつくばを新設し、事業を行っているとお聞きしています。こういったことをどこかで評価できないのかなと思います。おそらく令和元年に設定した指標にないので、評価できないのかなって思っていますが、このような直近の事業に関して評価できる仕組みはないのかと考えております。

酒井会長： この辺はいかがでしょうか。

事務局： 現在の調査の仕組みですと、反映が極めて困難ではありますが、御意見をもとにできる範囲で指標をつくれるよう、これからも努力させていただきたいと思っております。

木村委員： 今年度から新たに進行管理調査を作られると思います。今年度は

みどりのプールが新設されたと認知しておりますが、反映はされるのでしょうか。

酒井会長： これについては、いかがでしょうか。

事務局： みどりのプールについては、今年度の春季に新たにオープンいたしました。こちらに関しても、反映できるよう努めてまいります。

酒井会長： 他に御意見はございますか。

齊藤委員： はい。

酒井会長： 齊藤委員よろしく願いいたします。

齊藤委員： 資料１－３を確認しました。「スポーツで繋がるまちつくば」の基本の柱のところの施策数を拝見しました。割振りとして、成人が１０個、子供が９個、高齢者４個、障害者７個ということですが、その数については、妥当でしょうか。また、それぞれの事業に関する概要が書かれておりますが、目的が書かれていないため、担当課が評価しづらいのかと思います。また、目標に対して、達成度が低い事業は、広報手段に問題があるのか、前提としてニーズがないものなのか、もう少し分析しながら評価できる形になればよいと思います。

事務局： 市としても、障害者事業について、力を入れて取り組んでいる最中です。そこも含めて、今後の検討材料とさせていただきます。齊藤委員のおっしゃる通り、ただ数値を出すだけでなく、分析も必要になってくるかと思います。当課としましても、様々なスポーツの事業を行っているところですが、事業の需要等を検討しながら、事業内容や広報方法を検討しているところです。

齊藤委員： 例えば「No. 66 学校体育コーディネート事業」については、支出額も０円となっています。これはニーズがないのか、教育現場で求めている目的等が異なるのかはいかがでしょうか。今年はスポーツ

庁が指導力向上をテーマに掲げていると認識しておりますので、本当にニーズがあれば活用されると思います。その辺りはどうなのでしょう。

事務局：この事業自体は学び推進課が管轄で実施している事業です。県が行っている事業ですので、学び推進課としても、評価がしづらいところではあると思います。今回の実績値は、真瀬小学校と谷田部中学校のみとかなり少数の学校の限定された指標であり、実際に需要があるものなのかは、この場では判断できかねます。管轄している学び推進課に問い合わせを行い、回答いたします。

酒井会長：額賀委員は、現場サイドにいらっしゃると思いますが、こういった事業はいかがでしょうか。

額賀委員：「No. 71 中学校武道等指導推進」についてですが、令和4年度までは新型コロナウイルス蔓延の関係で、なかなかこの武道の実施が難しかったことと思います。令和5年度につきましては、武道の授業もほぼ全校で復活はしていると思いますが、なかなかこれまでのような活動には至っていないのが現実です。現場としては必要であると思いますが、なかなか着手できていないように思います。No. 66についても同じような状況が考えられます。

酒井会長：現場に即したような形で改善していただく必要がありますね。

事務局：管轄している学び推進課に対して、今の額賀校長先生からの御意見も共有させていただきたいと思います。

酒井会長：この審議会で出た意見については、担当課へフィードバックはする予定でしょうか。

事務局：はい。資料をまとめて、各課への共有いたします。

酒井会長：よろしくお願いします。

事務局　：　はい。

酒井会長：　他の方は、いかがでしょうか。

青戸委員：　はい。

酒井会長：　青戸委員お願いします。

青戸委員：　原課の評価についてですが、今回の審議会の意見をフィードバックすることで、評価が確定するということでしょうか。また、この審議会が承認したということになるのでしょうか。

事務局　：　評価に関しては、実績数で判断するものですので、審議会が承認するものではありません。いただいた意見を原課に共有し、今後の事業の在り方の検討材料になるよう共有いたします。

青戸委員：　各課より提出された資料を拝見すると、課によって評価の仕方がまちまちで統一されていないように感じます。目標値を達成していない事業でも、S 評価や A 評価をつけている事業があるように見受けられました。担当課が出席されていないのでこの場での回答は難しいと思いますが、こういった理由でそのような評価になったのかお聞きしたいです。

事務局　：　評価の理由に関して記述してもらうよう案内はしておりますが、こちらが想定している意図が伝わっていないと考えられます。そのところも、今後は検討してまいります。

青戸委員：　評価に対しては、さらに突っ込んでいただければと思います。

事務局　：　見直させていただければと思います。

酒井会長：　ありがとうございます。毎年、そういう話題が出ています。各担当部署でも評価がバラバラですので、今後は検討をお願いします。
片岡委員いかがでしょうか。

片岡委員：　評価については、もう少し理念であるつくば市のスポーツで繋がるってところを念頭に置きながら、評価をしていただければと

思います。数値のみで判断するのではなく、質で判断している部分もあるかと思うので、その際は、記述欄に記入していただく形がよろしいかと思います。令和5年度までは、第1期のスポーツ推進計画であり、令和6年度からは第2期に移行します。そのため、数値のみで判断するのではなく、内容の充実も求められてくると思います。その質に関しても、評価できるような評価体制になればと思います。また、成人・高齢者・子供・障害者と分けるのではなく、包括的に評価すべき事業もあるかと思うので、そういったところを充実していく必要があるのかなと感じました。

酒井会長： はいありがとうございます。何か事務局からコメントありますか。

事務局： 原課評価については、形式的でなく、質的部分については、記述欄に記入してもらうよう各課に共有いたします。

酒井会長： 石黒委員は、いかがですか。

石黒委員： 私は、（一社）つくば市スポーツ協会の専門部会の立場として、成人の社会人のいろいろスポーツに関わっております。さまざまな事業を行うことは、地域の交流促進という観点でもよいことと思います。その中で、運営サイドの反省だけでなく、参加者目線での意見も聞くことで、運営側が見ているだけではわからない部分も見えてくる。その点で、参加者等にアンケートを実施してもらうこともよいかと思います。

酒井会長： 事務局何かありますか。

事務局： 第2次つくば市スポーツ推進計画では、スポーツ実施率等の達成状況等について数値を調査把握し分析することが書かれております。各事業のアンケートの実施は、達成度の分析をする上で効果的になってくると思います。

酒井会長： 野村委員いかがですか。

野村委員： 「No. 31 体験乗馬療法事業」について、素晴らしい取り組みだと感じました。

酒井会長： 楽しそうです。スケートボードパークは行きましたか。

野村委員： 1度だけ行きました。私自身うまく滑ることができないので、競技はしませんでした。素晴らしい施設であると思います。

酒井委員： 最後に、根本委員はいかがですか。

根本委員： 先ほど、御意見いただきました、体験乗馬療法についてですが、ちょうど福祉部の方で実施しております。以前はまつりつくば内で実施していたのですが、近年の酷暑の影響で、実施を中止しました。現在は、チャレンジアートフェスティバルという障害者の事業と一緒に、行っております。今後も継続していく予定です。

酒井会長： 他の方はいかがでしょうか。

額賀委員： 各事業において、実績がないもの、予算がないものに関して、事業を精査し、管理を行わないように検討することは可能でしょうか。

事務局： 今回の審議会を通して、御意見を担当課に共有した上で、見直しを行う必要があるかと思います。

額賀委員： 検討をお願いします。

酒井会長： これも現場の貴重な意見ですのでお伝えいただければと思います。よろしく願いいたします。他はございますか。

事務局： 皆様貴重な御意見いただきましてありがとうございます。今日いただいた意見はまとめさせていただき、庁内に共有させていただきます。また、令和6年度から第2次スポーツ推進計画が始まります。それに当たりましては、進行を管理していくべき課題や指標等は、見直しを行っていかうと考えております。本日はありがとうございます。

酒井会長： もう意見も大体出尽くしたようです。今後、進行管理を行ってい

くうえで、質的な部分も見える形で評価できるようになっていけば
と思います。議事はここまでにあります。事務局にお返しします。

6. 閉会

＜閉会のあいさつ＞

令和6年度第1回つくば市スポーツ推進審議会次第

日時：令和6年7月24日（水）14時00分から

場所：つくば市役所 本庁 202 会議室

1 開 会

2 事務局自己紹介

3 委嘱状交付

4 会長あいさつ

5 議 事

つくば市スポーツ推進計画の進捗管理について

6 閉 会

【資料一覧】

事前配布

【資料 1-1】 目次令和5年事業一覧

【資料 1-2】 令和5年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

当日配布

【資料 1-3】 原課評価年度比較と R5 割合

【資料 2】 令和5年度計画進捗管理に関する質問と回答

目次令和5年事業一覧

事業NO21.37.54.56.76は
事業終了のため欠番

資料1-1

通し番号	担当課	事業・取組	活動指標名【1つ目】	R4目標値	R4実績値	R5目標値	R5実績値	活動指標名【2つ目】	R4目標値	R4実績値	R5目標値	R5実績値	原課評価
1	スポーツ振興課	スポーツのイベント、大会、フォーラム等の開催	つくばスポーツフェスティバル参加者数	1,000	603	1,000	1,173	つくば健康マラソン参加申込数	1,900	1,794	1,900	1,597	A
2	スポーツ振興課	スポーツの日の実施	つくばスポーツフェスティバル参加者数	1,000	603	1,000	1,173		-	-	-	-	S
3	スポーツ振興課	スポーツ教室・運動教室の開催	教室数	6	5	6	4	教室参加者延べ人数	-	296	-	150	B
4	健康増進課	スポーツ教室・運動教室の開催	アクティブ運動教室参加実人数	80	33	80	37		-	-	-	-	A
5	スポーツ振興課	スポーツ関連情報の提供	SNS情報発信回数(イベント告知・報告)	15	31	15	24		-	-	-	-	S
6	健康増進課	つくば健康マイレージ事業	応募者数	2,000	1,548	2,200	1,220		-	-	-	-	-
7	スポーツ施設課	スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進	屋内体育施設利用者数	320,000	233,010	320,000	275,450	屋外体育施設利用者数	95,000	84,134	95,000	131,651	A
8	公園・施設課	スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進	公園スポーツ施設利用人数	260,000	249,993	260,000	245,231	スポーツ教室参加数	500	-	500	-	A
9	地域支援課	スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進	スポーツ関係サークル団体登録数(地域交流セン	300	164	300	167		-	-	-	-	C
10	教育施設課	学校体育施設の開放	施設開放率	100	100	100	100		-	-	-	-	S
11	学務課	中学校運動部活動の支援、環境の整備及び活動状況の調査	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-
12	学び推進課	中学校運動部活動の支援、環境の整備及び活動状況の調査	部活動指導員派遣事業	25	32	25	28		-	-	-	-	S
13	教育総務課	全国大会・関東大会出場補助事業	大会出場件数	-	37	-	41		-	-	-	-	A
14	学び推進課	児童・生徒の体力の向上	スポーツチャレンジ参加校	15	13	15	8		-	-	-	-	A
15	健康教育課	体力テストの実施	体力テスト参加人数	22,831	22,318	23,329	22,428		-	-	-	-	A
16	こども育成課	放課後子ども教室の推進	実施回数	200	491	200	557		-	-	-	-	S
17	こども育成課	放課後児童クラブの育成・支援	参加人数	300	126	300	258		-	-	-	-	A
18	学び推進課	体育授業への外部指導員等の派遣	県体育授業サポーター派遣	4	4	4	3		-	-	-	-	A
19	スポーツ振興課	スポーツ選手等のスポーツ人材と連携した各種事業の実施	つくばスポーツフェスティバル参加者数	1,000	603	1,000	1,173		-	-	-	-	S
20	高齢福祉課	いばらきねりんスポーツつくば市大会の開催	参加者数	605	536	610	508		-	-	-	-	A
22	健康増進課	いきいき運動教室・元気はつらつ運動教室の開催	いきいき運動教室参加実人数	120	96	120	96	元気はつらつ運動教室参加実人数	120	91	120	96	A
23	健康増進課	出前健康教室の開催	多世代交流出前教室実施回数(65歳以上の団体の	630	578	640	694	シルバーリハビリ出前体操教室実施回	3,100	2,203	3,150	2,350	A

通し番号	担当課	事業・取組	活動指標名【1つ目】	R4目標値	R4実績値	R5目標値	R5実績値	活動指標名【2つ目】	R4目標値	R4実績値	R5目標値	R5実績値	原課評価
24	高齢福祉課	シルバークラブでのスポーツ活動の促進	単位クラブ数	141	129	142	125	会員数	6,630	6,113	6,660	5,755	A
25	スポーツ振興課	障害者スポーツのイベントの実施	つくばスポーツフェスティバル参加者数	1,000	603	1,000	1,173	-	-	-	-	-	S
26	スポーツ振興課	障害者(のための)スポーツ教室の実施	障害者スポーツ教室参加者数	20	38	20	17	-	-	-	-	-	A
27	スポーツ振興課	障害者スポーツのサポーターや指導者の育成の支援	障害者スポーツサポーター養成講座受講者数	20	10	20	19	-	-	-	-	-	A
28	障害者地域支援室	障害児運動教室の開催	参加者数	20	24	20	19	延べ人数	140	196	140	190	A
29	障害者地域支援室	おひさまサンサン生き生きまつりの開催	参加者数	2,000	0	2,000	841	-	-	-	-	-	B
30	つくば市社会福祉協議会	「みんなで DO！スポーツ」の開催	開催回数	11	11	11	11	参加人数	250	189	250	210	A
31	障害者地域支援室	体験乗馬療法事業の開催	参加者数	500	337	500	259	-	-	-	-	-	A
32	スポーツ振興課	地域の区会、スポーツ振興会などにおけるスポーツ交流の支援	スポーツ振興会事業数	50	27	50	27	-	-	-	-	-	C
33	地域支援課	地域交流センターの活用	自主講座数	20	16	20	18	講座参加人数	1,500	680	1,500	717	A
34	地域支援課	ふれあいプラザの活用	フィットネスプール利用者数	18,000	12,928	18,500	12,191	-	-	-	-	-	B
35	観光推進課	スポーツ合宿の誘致	施設利用者数	8,000	1,186	8,000	2,098	-	-	-	-	-	C
36	観光推進課	森林体験パークの整備及び通年型観光拠点の構築	施設利用者数	15,000	14,359	15,000	12,585	-	-	-	-	-	A
38	スポーツ振興課	つくば市スポーツ協会との連携及び事業の補助	体育協会専門部数	260	216	260	216	体育協会スポーツ少年団数	95	90	95	93	A
39	スポーツ振興課	つくば市レクリエーション協会との連携及び事業の補助	会員数	30	32	35	32	-	-	-	-	-	S
40	教育総務課	つくば市小学校体育連盟との連携及び事業の補助	陸上記録会出場校	33	33	33	35	-	-	-	-	35	A
41	教育総務課	つくば市中学校体育連盟との連携及び事業の補助	市総合体育大会出場校	16	16	16	17	市新人体育大会出場校	16	16	16	17	A
42	スポーツ振興課	つくばマラソン開催事業	参加申込数	18,500	9,863	18,500	11,642	ボランティア数	1,000	440	1,000	506	C
43	スポーツ振興課	つくば健康マラソン大会開催事業	参加申込数	1,900	1,794	1,900	1,597	-	-	-	-	-	A
44	スポーツ振興課	つくばウオークラリー大会開催事業	参加申込数	500	361	500	260	-	-	-	-	-	B
45	健康増進課	「つくばウォークの日」運動普及事業	実施回数	10	11	10	10	参加延べ人数	560	977	580	740	B
46	観光推進課	フットパスコースの設定、PRの取組	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A
47	秘書課	スポーツイベントに関するつくば市の後援名義の使用承認	承認件数	35	21	-	32	-	-	-	-	-	S
48	スポーツ施設課	陸上競技場の整備検討	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A

通し番号	担当課	事業・取組	活動指標名【1つ目】	R4目標値	R4実績値	R5目標値	R5実績値	活動指標名【2つ目】	R4目標値	R4実績値	R5目標値	R5実績値	原課評価
49	スポーツ施設課	体育施設の改修及び維持管理	-	-	-	-	-	-			-	-	A
50	公園・施設課	公園の運動施設の改修及び管理	-	-	-	-	-	-			-	-	-
51	道路管理課	ペDESTリアンデッキ等の歩行空間・遊歩道の整備、維持管理及び活用	-	-	-	-	-	-			-	-	A
52	サイクルコミュニティ推進室	自転車のまちづくりの推進	自転車のまちつくば推進委員会開催回数	3	2	3	2	歩行者・自転車・自動車が共生できて	-	-	-	-	B
53	防犯交通安全課	自転車のまちづくりの推進	交通安全教室開催回数	400	378	400	401	-			-	-	S
55	スポーツ施設課	つくばウェルネスパークの管理	ヘルスプラザ利用者数	186,000	132,886	186,000	124,131	FSつくば及びスポーツフィールド利用者数	68,000	56,272	68,000	50,740	A
57	教育施設課	学校施設開放事業	施設開放率	100	100	100	100	-			-	-	S
58	スポーツ振興課	県立高等学校体育施設開放事業	利用団体数	1	3	1	3	-			-	-	S
59	文化芸術課	つくばカピオ管理運営事業	アリーナ年間利用率	100	99	100	100	-			-	-	A
60	健康増進課	いきいきプラザの活用	貸出件数	380	435	380	493	利用者延べ人数	11,100	11,791	11,100	12,667	S
61	観光推進課	野外活動・キャンプ等関連施設の維持管理	施設利用者数	-	64,595	-	29,031	-			-	-	A
62	観光推進課	筑波山麓の整備・筑波山周辺観光の活性化	-	-	-	-	-	-			-	-	A
63	スポーツ振興課	スポーツ推進委員協議会の組織及び研修	スポーツ推進委員研修会の参加人数	50	35	50	27	-			-	-	C
64	スポーツ振興課	つくば市スポーツ協会及び関係団体の指導者の養成及び資質の向上	リーダー養成講習会受講人数	50	69	50	113	-			-	-	S
65	学び推進課	学校の教員のための体育・スポーツに関する研修会等の実施	体育実技講習会	45	0	48	48	-			-	-	A
66	学び推進課	学校体育コーディネート事業	県体育授業アドバイザー派遣	5	2	5	2	-			-	-	C
67	健康増進課	運動普及推進員の養成講座及び活動の実施	運動普及推進員養成講座実施回数	6	6	実施なし	実績なし	運動普及推進員活動回数	410	304	420	386	A
68	スポーツ振興課	スポーツ教室開催事業	教室数	12	11	12	9	教室参加者延べ人数	-	670	-	457	B
69	健康増進課	出前体操教室の開催	多世代交流出前教室実施回数(65歳以上の団体以	490	347	500	346	-			-	-	A
70	スポーツ振興課	スポーツ指導者の資格認定や講習会における安全教育の徹底	スポーツ推進委員研修会の参加人数	50	35	50	27	リーダー養成講習会受講人数	50	69	50	113	C
71	学び推進課	中学校武道等指導推進	武道等講習会参加人数	8	-	8	1	-			-	-	C
72	スポーツ振興課	スポーツ推進審議会事業	開催回数	1	3	1	5	-			-	-	S
73	スポーツ振興課	民間スポーツ団体との協定締結及び地域連携	スポーツフェスティバル参加者数	1,000	603	1,000	1,173	-			-	-	A
74	スポーツ振興課	つくばマラソン開催事業	医療救護件数	-	276	-	-	-			-	-	S

通し番号	担当課	事業・取組	活動指標名【1つ目】	R4目標値	R4実績値	R5目標値	R5実績値	活動指標名【2つ目】	R4目標値	R4実績値	R5目標値	R5実績値	原課評価
75	スポーツ振興課	筑波大学とのスポーツ推進のための協定締結に基づく協議会の開催	-	-	-	-	-	-			-		A
77	スポーツ振興課	つくば市未来構想・戦略プラン等の企画・策定における連携・協議	-	-	-	-	-	-			-		S
78	スポーツ振興課	スポーツ推進計画の策定	進行管理の実施	1	1	1	1	-			-		A
79	スポーツ振興課	国のプロジェクトの活用	リーダー養成講習会受講人数	50	69	50	113	-			-		S
80	スポーツ振興課	総合型地域スポーツクラブ・拠点クラブの支援	-	-	-	-	-	-			-	-	A
81	学び推進課	学校体育関連事業との連携	体力アップ推進プラン	45	45	48	48	-			-	-	A
82	サイクルコミュニティ推進室	つくばりんりんロード活性化レンタサイクル事業	広域レンタサイクルのつくば市からの利用者数	220	184	242	176	-			-	-	B

令和 5 年度つくば市スポーツ推進計画
進行管理調査票

令和5年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票										No. 1	
担当課		スポーツ振興課				作成者職氏名		係長 中川 佑介			
施策		成人のスポーツ活動の促進									
		0									
		0									
事業・取組		スポーツのイベント、大会、フォーラム等の開催									
1 事業概要		①事業概要		市民が気軽に参加できるスポーツイベントや大会を開催し、市民がスポーツに参加する機会を促進する。							
		②令和5年度活動実績		つくばスポーツフェスティバル&つくパラ、つくば市ウォークラリー大会、つくば健康マラソン、つくばマラソンなど大小多くのイベントを開催できた。							
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		つくばスポーツフェスティバル参加者数		目標値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	R6年度以降は「第2次スポーツ推進計画」	
		指標種別	単位	実績値	805	0	0	603	1,173		
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		つくば健康マラソン参加申込数		目標値	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900		
		指標種別	単位	実績値	1,930	0	1,136	1,794	1,597		
		活動結果指標	人								
3予算額					4決算額						
歳入額		0 千円	支出額		24,836 千円	歳入額		0 千円	支出額		22,194 千円
5 結果		予定していた大会及びイベントの開催ができ、スポーツの楽しみや健康の増進等の場を提供できた。 つくばスポーツフェスティバル&つくパラにおいては、前年度より大幅に参加者が増えた。									
今後の課題・取組		今後、ウォークラリー大会の開催地域や各種大会会場の変更を参加者の安全を担保しつつ行うことが課題となる。									
7 原課評価		A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
			A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
			B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
			C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
			－	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評価理由		スポーツ大会、イベントについては一部参加者が減少したものもあったが、概ね計画通り開催できた。									

令和5年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票										No. 2	
担当課		スポーツ振興課				作成者職氏名		主査藤本 篤			
施策		成人のスポーツ活動の促進									
		0									
		0									
事業・取組		スポーツの日の実施									
1 事業概要		①事業概要		子どもから高齢者まで、市民が集い、交流するために、スポーツの日を実施し、スポーツフェスティバルやスポーツフォーラムなどを行い、市民のスポーツ文化に対する理解を促すとともに、市民がスポーツについて交流する機会を提供する。							
		②令和5年度活動実績		民間事業者が実施していた「つくパラ」と合併し、つくばスポーツフェスティバル&つくパラ2023として開催した。							
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		つくばスポーツフェスティバル参加者数		目標値	1,000	880	960	1,000	1,000	R6年度以降は「第2次スポーツ推進計画」	
		指標種別	単位	実績値	805	0	0	603	1,173		
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目標値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	3予算額					4決算額					
	歳入額		0 千円	支出額		1,989 千円	歳入額		0 千円	支出額	
5 結果		飲食イベントを誘致して同時開催いただいたことにより参加者数の増加や満足度の向上が見られた。また、参加者の継続的なスポーツ活動に繋げるため、出展者に積極的なPR活動を促したことで運営も活発化した。									
今後の課題・取組		イベント当日のスポーツ体験のみならず、イベント後の継続的なスポーツ活動の実施に繋がる取り組みを検討することで、市民のスポーツ実施率向上に寄与する。									
7 原課評価		S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
			A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
			B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
			C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
			-	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評価理由		指標の達成度が100%以上である上、参加者の継続的なスポーツ活動に繋げるための具体的な工夫も取り入れたため。									

令和 5 年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票										No. 3	
担当課		スポーツ振興課				作成者職氏名		スポーツ振興課主事・小林			
施 策		成人のスポーツ活動の促進									
		0									
		0									
事業・取組		スポーツ教室・運動教室の開催									
1 事 業 概 要		①事業概要		スポーツ教室や運動教室の開催を通して、スポーツの楽しさや健康の維持管理の方法を学び、市民のスポーツ活動の促進を図る。また、勤労者、家事・育児をしている人、女性などを対象としたスポーツ教室を開催する。							
		②令和 5 年度活動実績		4 教室を開催し、延べ150名の参加があった。 (内訳) トレイルラン全 4 回59名／ランニング全 3 回44名／障害者スポーツ体験全 2 回38名/モルック全 1 回30名							
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	R6年度以降は 「第 2 次ス ポーツ推進計 画」	
		教室数		目 標 値	6	6	6	6	6		
		指標種別	単位	実 績 値	7	3	5	5	4		
		活動結果指標	教室数								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		教室参加者延べ人数		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	748	225	473	296	150		
		活動結果指標	人								
	3予算額					4決算額					
歳入額	142	千円	支出額	537	千円	歳入額	92	千円	支出額	489	千円
5 結 果	予定した 4 教室を行うことができた。										
今 後 の 取 組 ・ 6 課 題	教室参加者のアンケート結果などから、市民ニーズに合う教室を開催していく。										
7 原 課 評 価	B	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		－	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	民間で行われにくい教室を選定し行ったため教室数が減少した。										

令和5年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票										No. 4	
担当課		健康増進課				作成者職氏名		保健師 小野 美菜子			
施策		成人のスポーツ活動の促進									
		0									
		0									
事業・取組		スポーツ教室・運動教室の開催									
1 事業概要		①事業概要		スポーツ教室や運動教室の開催を通して、スポーツの楽しさや健康の維持管理の方法を学び、市民のスポーツ活動の促進を図る。また、勤労者、家事・育児をしている人、女性などを対象としたスポーツ教室を開催する。							
		②令和5年度活動実績		アクティブ運動教室2コース 86回実施 参加実人数37人 延べ人数1,211人 集団指導8回102人 個別指導54人 体力測定会2回24人							
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	R6年度以降は「第2次スポーツ推進計画」
		アクティブ運動教室参加実人数		目標値	60	70	80	80	80		
		指標種別	単位	実績値	65	37	36	33	37		
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目標値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	600	千円	支出額	993	千円	歳入額	410	千円	支出額	
5 結果	Xや市報、ホームページ、各事業でのチラシ配布等の広報活動を行った結果、新規申込があった。										
今後 の課題・取組	5年卒業制度による卒業や年齢によるコース変更があり、参加者が減少しやすい傾向がある。参加者を増やすために民間情報誌に掲載を依頼するとともに、つくスマなど様々な方法で周知していく。										
7 原課 評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	徐々に参加者数は増加しているため。										

令和5年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票										No. 5	
担当課		スポーツ振興課				作成者職氏名		スポーツ振興課主事・小林			
施 策		成人のスポーツ活動の促進									
		スポーツを通じた交流の促進									
		0									
事業・取組		スポーツ関連情報の提供									
1 事業概要		①事業概要		スポーツに関する情報を市報、Webサイト、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）、ポスターなどを活用して市民に提供し、スポーツ活動の促進を図る。							
		②令和5年度活動実績		市報、チラシ、市ホームページ、スポーツ振興課Facebookを活用し、教室などの開催案内やそれらの活動の様子等、スポーツに関する情報を市民に提供した。							
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		SNS情報発信回数（イベント告知・報告）		目標値	8	10	12	15	15	R6年度以降は「第2次スポーツ推進計画」	
		指標種別	単位	実績値	11	17	48	31	24		
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目標値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-		
		-	-								
3予算額					4決算額						
歳入額		0	千円	支出額		0	千円	歳入額		0	千円
5 結果		チラシ、つくば市ホームページ、スポーツ振興課Facebook等でスポーツ教室などの開催情報を発信したことに加え、教室及び講座の様子をFacebookに掲載することができた。									
今後の課題・取組		引き続き、イベントや教室等の情報提供を行うほか、それらの活動の様子を発信することで、市民のスポーツ活動の促進及び利便性の向上を図る。また、スポーツ振興課以外のつくば市のSNSとも連携を図る。									
7 原課評価		S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
			A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
			B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
			C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
			-	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評価理由		様々な手段を活用し、市民へスポーツ関連情報の発信を行う事ができたが、Facebookの「いいね」の数やシェア数は伸び悩んでいる。									

令和 5 年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

No. 6

担当課	健康増進課		作成者職氏名	係長 小池 牧子							
施 策	成人のスポーツ活動の促進										
	0										
	0										
事業・取組	つくば健康マイレージ事業										
1 事 業 概 要	①事業概要		本市が実施するスポーツイベントや講習会等の行事に参加した場合に、ポイントを付与し、市民のスポーツ参加を促進する。								
	②令和 5 年度活動実績		R5より茨城県ヘルスポイントケア事業に移行 つくば市民応募者数 1,220人								
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	R6年度以降 は「第 2 次 スポーツ推 進計画」	
		応募者数		目 標 値	1300	1,500	1,800	2,000	2,200		
		指標種別	単位	実 績 値	1,236	1,030	1,107	1548	1,220		
		活動結果指標	人								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	0	千円	支出額	175	千円	歳入額	0	千円		支出額
5 結 果	つくばマイレージ事業は令和4年度で終了し、茨城県ヘルスポイント事業へ移行したが、抽選応募数は令和4年度と比較し減少した。										
今 6 後 課 組 の 題 取 ・	茨城県ヘルスポイントケア事業に移行したが、アプリの登録者数を増加し健康づくりに取組めるよう、推進していく。										
7 原 課 評 価	-	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
評 価 理	つくばマイレージ事業廃止										

令和 5 年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票										No. 7	
担当課		スポーツ施設課				作成者職氏名		係長 島田 恭利			
施 策		成人のスポーツ活動の促進									
		0									
		0									
事業・取組		スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進									
1 事 業 概 要		①事業概要		スポーツ施設及び関連する公共空間を管理し、利用を促進することによって、市民がスポーツに参加する機会を提供する。							
		②令和 5 年度活動実績		体育施設をインターネット予約するための情報ネット利用者登録カードの発行等を随時行い、施設の利用を促進した。 情報ネット予約システムの改修について検討するワーキングチームに参加した。							
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	R6年度以降は 「第 2 次ス ポーツ推進計 画」	
		屋内体育施設利用者数		目 標 値	320000	320,000	320,000	320,000	320,000		
		指標種別	単位	実 績 値	283,752	179,543	194,006	233010	275,450		
		成果指標	人								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		屋外体育施設利用者数		目 標 値	95000	95,000	95,000	95,000	95,000		
		指標種別	単位	実 績 値	154,695	59,918	71,182	84,134	131,651		
		成果指標	人								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	293,736	千円	支出額	476,512	千円	歳入額	294,142	千円		支出額
5 結 果	情報ネット利用者登録カードを発行することで施設予約時の利便性を確保した。施設利用者数は目標値に対して、屋内体育施設利用者数実績が86%、屋外体育施設利用者数実績が139%、全体で98%となっており、目標値をほぼ達成した。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	今後も利用者の要望を把握しながら施設管理を行っていく。また、引き続き情報ネット予約システムの改修に向けたワーキングチームに参加し、利用者の利便性向上を図る。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		－	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	目標値をほぼ達成したため。										

令和 5 年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票										No. 8	
担当課		公園・施設課				作成者職氏名		係長 飯村 隆			
施 策		成人のスポーツ活動の促進									
		0									
		0									
事業・取組		スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進									
1 事 業 概 要		①事業概要		スポーツ施設及び関連する公共空間を管理し、利用を促進することによって、市民がスポーツに参加する機会を提供する。							
		②令和 5 年度活動実績		有料施設利用者数 245,231人 改修及び管理件数 34件 改修費 96,620,628円							
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	R6年度以降は 「第 2 次ス ポーツ推進計 画」	
		公園スポーツ施設利用人数		目 標 値	260000	260,000	260,000	260,000	260,000		
		指標種別	単位	実 績 値	264,790	221,609	225,447	249993	245,231		
		活動結果指標	人								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		スポーツ教室参加数		目 標 値	500	500	500	500	500		
		指標種別	単位	実 績 値	492	-	-	-	-		
		活動結果指標	人								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円		支出額
5 結 果	有料施設利用者数 245,231人 改修及び管理件数 34件 改修費 96,620,628円										
今 後 の 取 組	6 課 題 ・	利用環境が向上するよう施設環境の維持・推進を実施する。									
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	指標の達成度が約95%程度であったため。（今回の実績値は、当初計画では洞峰公園が含まれていなかったため、洞峰公園を含まず、報告したものである。つくば市移管後の洞峰公園の実績値は、利用者数は28,695人、スポーツ教室の参加者数は14,208人である）。										

担当課	地域支援課		作成者職氏名	係長 松崎 佐知子							
施 策	成人のスポーツ活動の促進										
	0										
	0										
事業・取組	スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進										
1 事 業 概 要	①事業概要		スポーツ施設及び関連する公共空間を管理し、利用を促進することによって、市民がスポーツに参加する機会を提供する。								
	②令和 5 年度活動実績		地域交流センタースポーツ関係サークル団体登録数：167								
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	R6年度以降は 「第 2 次ス ポーツ推進計 画」	
		スポーツ関係サークル団体登録数（地域交 流センター）		目 標 値	300	300	300	300	300		
		指標種別	単位	実 績 値	416	314	171	164	167		
		活動結果指標	団体								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
3予算額					4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	0	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結 果	スポーツ関係の団体登録数は、前年度と横ばいとなっており、新型コロナウイルス感染症流行以前の登録数に回復していない。										
今 後 の 取 組 ・ 6 課 題	感染症の流行や団体構成員の高齢化等により、活動停止や解散に至る団体が多いことから、若年層等の取り込みや活動意欲促進のためのPR等が必要である。										
7 原 課 評 価	C	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	団体構成員の高齢化等により、活動停止や解散に至る団体が多く、登録数が大幅に増えなかった。										

担当課	教育施設課		作成者職氏名	主事 山田 せりか							
施 策	成人のスポーツ活動の促進										
	0										
	0										
事業・取組	学校体育施設の開放										
1 事 業 概 要	①事業概要		学校体育施設を市民に開放し、スポーツをする場と交流の機会を提供する。								
	②令和5年度活動実績		学校体育施設等を定期的・継続的に使用しようとする団体から、学校施設使用許可申請を提出していただき、学校と調整のうえ施設使用許可書を交付することで開放事業を推進した。								
2 指 標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	R6年度以降は「第2次スポーツ推進計画」	
		施設開放率		目標値	100	100	100	100	100		
		指標種別	単位	実績値	100	100	100	100	100		
		成果指標	%								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目標値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-		
		-	-								
		-	-								
	3予算額					4決算額					
歳入額	0	千円	支出額	88	千円	歳入額	0	千円	支出額	95	千円
5 結 果	R5年度に受け付けた申請数：571										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	①一部団体の他施設、同曜日、同時間帯の希望による利用団体決定にむけた調整会議の難航が発生してしまった。 ②利用決定に向けて、調整がつかない場合は抽選を行う方針をとったが、抽選ありきで調整を図る意思のない団体が多数発生してしまった。 調整会議開催前に、事前希望調査を実施する。その際に1曜日につき1学校のみの希望という制約を設けることで、上記課題①についての課題を解消する。また、事前希望調査を行い、あらかじめ調整について団体に公表することで事前に調整方法等について各団体で考慮したうえでの調整会議出席となることを図る。										
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	新規団体の参入や各団体の要望を聞きながら調整し、事業の今後の方向性を検討しながら継続して実施している。										

担当課	学務課		作成者職氏名	主任 津端 博之							
施 策	子どものスポーツ活動の促進										
	スポーツをささえる組織基盤の強化										
	0										
事業・取組	中学校運動部活動の支援、環境の整備及び活動状況の調査										
1 事 業 概 要	①事業概要		中学校の運動部活動の用具購入費、修繕費、大会参加のためのバス賃借料などの費用を支援するなどして、運動部活動の環境の整備を図る。								
	②令和 5 年度活動実績		ラインパウダーやボール等の消耗品購入、市・県南地区総合体育大会等の会場への移動用バス賃貸借を行った。								
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	R6年度以降は「第 2 次スポーツ推進計画」	
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
		-	-								
	3予算額					4決算額					
歳入額	0	千円	支出額	34,505	千円	歳入額	0	千円	支出額	33,775	千円
5 結 果	各学校ごとに必要な消耗品の購入を行い、バス賃貸借においては、2 校での乗合等で費用負担の削減に努めた。										
今 後 の 取 組 ・ 6 課 題	バス賃貸借の費用負担において、大会の結果により、保護者の負担が大きい学校もあるため、予算の増額を行い、各学校への配当を行う。										
7 原 課 評 価	-	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	大会への参加状況により、仕様等が異なるため、評価できない。										

担当課	学び推進課		作成者職氏名	指導主事市原 猛							
施 策	子どものスポーツ活動の促進										
	スポーツをささえる組織基盤の強化										
	0										
事業・取組	中学校運動部活動の支援、環境の整備及び活動状況の調査										
1 事 業 概 要	①事業概要		中学校の運動部活動の用具購入費、修繕費、大会参加のためのバス賃借料などの費用を支援するなどして、運動部活動の環境の整備を図る。								
	②令和 5 年度活動実績		部活動指導員を13校、28名を29部活に配置。								
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	R6年度以降は 「第 2 次ス ポーツ推進計 画」	
		部活動指導員派遣事業		目 標 値	16	25	25	25	25		
		指標種別	単位	実 績 値	22	18	16	32	28		
		活動結果指標	人数								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
		-	-								
	3予算額					4決算額					
歳入額	-	千円	支出額	6,952	千円	歳入額	-	千円	支出額	2,317	千円
5 結 果	つくば市の運動部活動指導員の配置予定人数25名のところ、28名を29の部活に配置することができた。顧問教員の負担軽減につながったと考えられる。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	補助金の関係上、年度末 2 月までの活用となっているが、市持ち出しで予算を組み、3 月末までの活用を目指す。										
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	予定配置人数を満たすことができたため。										

令和 5 年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票										No. 13					
担当課		教育総務課				作成者職氏名		主任 谷沢 潤一郎							
施 策		子どものスポーツ活動の促進													
		スポーツを通じた交流の促進													
		0													
事業・取組		全国大会・関東大会出場補助事業													
1 事業 概要		①事業概要		全国及び関東各種スポーツ大会に出場する児童・生徒に対して補助・支援を行う。											
		②令和 5 年度活動実績		本補助金は、児童生徒のスポーツ活動及び文化的活動の練習意欲の向上並びに児童等の保護者の費用負担の軽減を目的としたもので、対象大会は、次に掲げる大会のうち、学校長の管理の下に関東大会以上の大会に県内の予選等を経て参加する大会とする。 (1) 公益財団法人日本中学校体育連盟が主催する体育大会 (2) 一般社団法人全日本吹奏楽連盟、一般社団法人全日本合唱連盟等が主催する音楽コンクール (3) J O C ジュニアオリンピックカップ (4) その他教育長が必要と認めた事業 ・ 補助件数41件 ・ 補助額3,507,995 円											
2 指標		指標①		指標名		年度	1	2	3	4	5	R6年度以降は「第2次スポーツ推進計画」			
				大会出場件数		目標値	-	-	-	-	-				
				指標種別	単位	実績値	35	10	32	37	41				
		活動結果指標	件												
		指標②		指標名		年度	1	2	3	4	5				
				-		目標値	-	-	-	-	-				
				指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-				
				-	-										
3予算額						4決算額									
歳入額		0	千円	支出額		2,700	千円	歳入額		0	千円	支出額		3,508	千円
5 結果		対象の児童生徒に補助を行い、スポーツ活動の促進に寄与した。学校、児童及び生徒からの要請に応じ実施する事業のため、目標値は設定することができない。													
6 今後課題 の 取組		出場する大会の種目、種別が多様化しており、より効果的な補助ができるように事業内容を精査し、補助対象などを吟味する必要がある。													
7 原課 評価		A		S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）										
				A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）										
				B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）										
				C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）										
				-	評価することができない事業である、終了、廃止										
8 評価理由		対象の児童生徒に補助を行い、スポーツ活動の促進に寄与した。													

担当課	学び推進課			作成者職氏名	指導主事市原 猛						
施 策	子どものスポーツ活動の促進										
	0										
	0										
事業・取組	児童・生徒の体力の向上										
1 事 業 概 要	①事業概要		各学校で児童・生徒の体力向上のための取組を行う。また、茨城県の体力アップ関連事業と連携する。								
	②令和5年度活動実績		市内の小学校より8校の参加があった。希望制で挑戦し、記録を専用ホームページに登録した。								
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		スポーツチャレンジ参加校		目 標 値	3	15	15	15	15	R6年度以降は 「第2次ス ポーツ推進計 画」	
		指標種別	単位	実 績 値	10	9	9	13	8		
		活動結果指標	校								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
3予算額					4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	0	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結 果	希望制であり、8校が参加した。児童生徒の運動への関心や体力の向上につながったと考えられる。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	課題である投力の種目「お手玉・エックスジャイロスロー」の参加が伸びたが、学校に偏りがある。多くの学校に広めていきたい。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	興味のある種目に意欲的にチャレンジでき、運動への関心や体力の高まりが期待できるため。										

令和 5 年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票										No. 15		
担当課		健康教育課				作成者職氏名		係長 関 洋司				
施 策		子どものスポーツ活動の促進										
		0										
		0										
事業・取組		体力テストの実施										
1 事 業 概 要		①事業概要		小学校及び中学校で体力テストを実施し、その結果を学校体育施策に活用する。また、子どもの体力・運動能力の向上に役立てる。								
		②令和 5 年度活動実績		5 月から 7 月に全市立学校（48校）で体力・運動能力調査を実施した。実施種目 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ（小、義務前）、ハンドボール投げ（中、義務後）								
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	R6年度以降は 「第 2 次ス ポーツ推進計 画」		
		体力テスト参加人数		目 標 値	20704	21,517	22,212	22,831	23,329			
		指標種別	単位	実 績 値	20,718	0	21,953	22318	22,428			
		活動結果指標	人									
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5			
		-		目 標 値	-	-	-	-	-			
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-			
		-	-									
3予算額					4決算額							
歳入額		0	千円	支出額	3,070	千円	歳入額	0	千円	支出額	2,862	千円
5 結 果		児童生徒の体力・運動能力テストの集計結果を茨城県に報告するとともに、各学校においては、児童生徒の運動能力の向上に向けた取組みの参考にすることができた。										
今 後 の 取 組 ・ 課 題		体力・運動能力テストの集計結果に基づき、各学校で、「体力アップ推進プラン」を作成し、体力・運動能力の向上に向けた取組みを行う。										
7 原 課 評 価		A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
			A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
			B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
			C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由		計画どおり体力・運動能力テストを実施し、茨城県及び各学校に集計結果を提供することができた。										

担当課		こども育成課		作成者職氏名		主事 池田恵梨					
施策		子どものスポーツ活動の促進									
		0									
		0									
事業・取組		放課後子ども教室の推進									
1 事業概要		①事業概要		市内の小学生を対象に放課後子ども教室を実施し、スポーツ活動や文化活動などの体験活動や地域の住民との交流活動を行う。							
		②令和5年度活動実績		実施回数557回のうち参加児童は延べ18,098人、地域ボランティア（地域コーディネーター・教育活動推進員・教育活動サポーター）2,456人。実施を希望する市内25か所の小学校及び義務教育学校、こども育成課で企画運営する市内4か所の交流ひろばで放課後子供教室を開催した。そのうちスポーツに関するプログラムとしては、キッズダンスやなわとび、スポーツ鬼ごっこ、ペタンクやテニピンをはじめとするニュースポーツなどを実施。 ※令和5年度スポーツに関する活動は全557回のうち30回実施し、参加児童数は1076人、地域ボランティアの人数は194人（このほか、中止となってしまったスポーツに関する活動が3回あった）							
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	R6年度以降は「第2次スポーツ推進計画」	
		実施回数		目標値	200	200	200	200	200		
		指標種別	単位	実績値	436	359	326	491	557		
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目標値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	6,217	千円	支出額	11,033	千円	歳入額	4,973	千円		支出額
5 結果	スポーツの分野で活躍する地域人材を講師（教育活動推進員）とし、教育活動サポーターの見守りの下、子どもたちは安全に楽しくスポーツに取り組むことができた。										
今後の課題・取組	スポーツ関連のプログラムを実施するには、体育館等の広い活動場所の確保が必要になるため、学校との調整状況によっては実施が難しい場合もあるが、引き続き実施に当たっては教育活動サポーターを不足なく配置するとともに、内容も事前に学校や講師との事前打合せを入念に行い、安全面等に充分配慮した活動を今後も行っていく。										
7 原課評価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	実績値が目標値を上回っているため。例年どおり各小学校及び義務教育学校へ希望調査を行った上で実施し、令和5年度においても、実施希望のあった学校については、活動プログラムを実施し、地域の方々の協力の下、子どもたちが安全・安心に楽しみながら、スポーツに親しみ、関心を持って活動することができた。										

令和5年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票										No. 17	
担当課		こども育成課				作成者職氏名		主事 池田恵梨			
施 策		子どものスポーツ活動の促進									
		スポーツをささえる組織基盤の強化									
		0									
事業・取組		放課後児童クラブの育成・支援									
1 事業概要		①事業概要		小学校や児童館の体育・スポーツ施設を利用して、放課後児童クラブの遊びの場を提供し、児童の健全育成を図る。また、放課後児童クラブ施設を整備する。							
		②令和5年度活動実績		桜総合体育館において、児童館を利用する児童(2年生～4年生)を対象としたつくば市立児童館交流ドッジボール大会を令和6年1月27日に開催。17児童館、計258名の児童が参加した。							
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加人数		目標値	300	300	300	300	300	R6年度以降は「第2次スポーツ推進計画」	
		指標種別	単位	実績値	308	0	0	126	258		
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目標値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	0	千円	支出額	65	千円	歳入額	0	千円	支出額	107
5 結果	ドッジボール大会に向けて健康増進や仲間づくりを図るとともに、大会への参加によりスポーツを楽しみ、児童館交流の機会となった。令和4年度は感染リスクの回避のため、1児童館1チーム制、対象学年3～4年生で実施したが、令和5年度は令和元年度の要項に戻し、1児童館2チーム制、対象学年2年生～4年生で実施した。										
6 今後の課題・取組	令和2、3年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となり、令和4年度においては、密を避けながら開催できるような大会方式を検討し実施した。令和5年度は、令和元年度以前の体制で実施できるようになったため、今後も安心して多くの児童が参加できるよう努めたい。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	目標値の80%以上を達成しているため。児童の健康増進を図り情操を豊かにし、市内児童館の児童同士の交流ができた。										

担当課	学び推進課		作成者職氏名	指導主事市原 猛							
施 策	子どものスポーツ活動の促進										
	0										
	0										
事業・取組	体育授業への外部指導員等の派遣										
1 事 業 概 要	①事業概要		体育授業に外部指導員やサポーター等を派遣し、児童・生徒の体力向上や体育授業の活性化を図る。								
	②令和5年度活動実績		小学校3校（栗原小、沼崎小、東小）から希望があり、サポーターによる支援により、体育授業がより充実したものになった。								
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		県体育授業サポーター派遣		目 標 値	4	4	4	4	4	R6年度以降は 「第2次ス ポーツ推進計 画」	
		指標種別	単位	実 績 値	4	0	2	4	3		
		活動結果指標	校								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	0	千円	支出額	0	千円	歳入額	0	千円	支出額	0
5 結 果	3校に計8名の体育授業サポーターが派遣され、ボール運動、器械運動、水泳等の授業がより充実したものになった。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	器械運動や陸上運動等のより専門的な技能を必要とする単元で活用できるよう積極的に周知し、より多くの児童・生徒がサポートを受けられる体制を構築する。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	活動指標の目標値を達成してはいないが、各学校につき2～3名のサポーターを派遣し、充実した体育授業を展開することができたため。										

担当課	スポーツ振興課			作成者職氏名	主査藤本 篤						
施 策	子どものスポーツ活動の促進										
	スポーツ団体との連携・協働										
	0										
事業・取組	スポーツ選手等のスポーツ人材と連携した各種事業の実施										
1 事 業 概 要	①事業概要		市内に拠点を置くスポーツ選手やスポーツ指導者などの人材を学校や地域スポーツクラブ等に派遣し、体力向上や技術指導を行う。また、子どもを含めた多くの市民とトップスポーツ選手との交流を提供する。								
	②令和5年度活動実績		民間事業者が実施していた「つくバラ」と合併し、つくばスポーツフェスティバル&つくバラ2023として開催した。								
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		つくばスポーツフェスティバル参加者数		目 標 値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	R6年度以降は 「第2次ス ポーツ推進計 画」	
		指標種別	単位	実 績 値	805	0	0	603	1,173		
		活動結果指標	人								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	0	千円	支出額	1,989	千円	歳入額	0	千円	支出額	1,276
5 結 果	飲食イベントを誘致して同時開催いただいたことにより参加者数の増加や満足度の向上が見られた。また、参加者の継続的なスポーツ活動に繋げるため、出展者に積極的なPR活動を促したことで運営も活発化した。										
今 後 の 取 組 ・ 課 題	イベント当日のスポーツ体験のみならず、イベント後の継続的なスポーツ活動の実施に繋がる取り組みを検討することで、市民のスポーツ実施率向上に寄与する。										
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	指標の達成度が100%以上である上、参加者の継続的なスポーツ活動に繋げるための具体的な工夫も取り入れたため。										

令和 5 年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票										No. 20	
担当課		高齢福祉課				作成者職氏名		主任 中森 承ノ介			
施 策		高齢者のスポーツ活動の促進									
		住民が参画するスポーツイベントの機会の提供									
		国、茨城県等との連携									
事業・取組		いばらきねんりんスポーツつくば市大会の開催									
1 事 業 概 要		①事業概要		茨城県健康福祉祭の一環として、いばらきねんりんスポーツつくば市大会を開催する。							
		②令和 5 年度活動実績		シルバークラブや高齢者団体等へ広報紙等を利用して募集、茨城県健康福祉祭いばらきねんりんスポーツ大会の予選会として市大会（グラウンド・ゴルフ、ゲートボール、ベタンク、輪投げ）を開催した。							
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	R6年度以降は 「第 2 次ス ポーツ推進計 画」	
		参加者数		目 標 値	615	630	600	605	610		
		指標種別	単位	実 績 値	593	0	0	536	508		
		活動結果指標	人								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	0	千円	支出額	1,856	千円	歳入額	0	千円		支出額
5 結 果	高齢者が愛好するスポーツ競技を通じて、健康の保持増進や地域間の交流を深め、明るく活力ある長寿社会の増進に寄与することができた。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	出場者の確保・増加を図っていく必要がある。 全国大会出場者が年々出ており、市として支援していく必要がある。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		－	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	指標の達成度が80%以上であり、高齢者が愛好するスポーツ競技を通じて、健康の保持増進や地域間の交流を深め、明るく活力ある長寿社会の増進に寄与することができたため。										

令和5年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票										No. 22	
担当課		健康増進課				作成者職氏名		保健師 小野 美菜子			
施策		高齢者のスポーツ活動の促進									
		スポーツ・運動を学ぶ機会の提供									
		0									
事業・取組		いきいき運動教室・元気はつらつ運動教室の開催									
1 事業概要		①事業概要		いきいき運動教室：身体機能の改善、生活習慣病予防などを目的として、65～74歳までの高齢者を対象とした運動教室を実施する。 元気はつらつ運動教室：転倒・寝たきり予防などを目的として、75歳以上の高齢者を対象とした運動教室を実施する。							
		②令和5年度活動実績		いきいき運動教室3コース 129回実施 参加実人数96人 延べ人数3,024人 集団指導12回279人 個別指導110人 体力測定会3回 70人 元気はつらつ運動教室4コース 172回実施 参加実人数96人 延べ人数2,949人 集団指導20回335人 個別指導225人 体力測定会4回61人							
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		いきいき運動教室参加実人数		目標値	120	120	120	120	120	R6年度以降は「第2次スポーツ推進計画」	
		指標種別	単位	実績値	119	85	80	96	96		
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		元気はつらつ運動教室参加実人数		目標値	120	120	120	120	120		
		指標種別	単位	実績値	124	100	82	91	96		
		活動結果指標	人								
	3予算額					4決算額					
	歳入額		2,520 千円	支出額		7,390 千円	歳入額		2,035 千円	支出額 7,166 千円	
5 結果		Xや市報、ホームページ、各事業でのチラシ配布等の広報活動を行った結果、新規申込があった。									
今 組 後 課 の 題 取 ・		いきいき運動教室は5年卒業制度による卒業や年齢によるコース変更があり、参加者が減少しやすい傾向がある。参加者を増やすために民間情報誌に掲載を依頼するとともに、つくスマなど様々な方法で周知していく。									
7 原 課 評 価		A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
			A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
			B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
			C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
			－	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評 価 理 由		徐々に参加者数は増加しているため。									

令和 5 年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票											No. 23	
担当課		健康増進課				作成者職氏名		保健師 小野 美菜子				
施 策		高齢者のスポーツ活動の促進										
		0										
		0										
事業・取組		出前健康教室の開催										
1 事 業 概 要		①事業概要		地区の集会所等を利用して、介護予防のための出前健康教室として、65歳未満を含む健康体操教室を実施している。								
		②令和 5 年度活動実績		・ 健康体操教室（65歳以上）： 実施回数694回 実参加者数936人 延参加者数5,538人 ・ 自主活動実施団体数（65歳以上）：9団体								
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6		
		多世代交流出前教室実施回数(65歳以上の団体のみ)		目 標 値	600	610	620	630	640	R6年度以降 は「第 2 次 スポーツ推 進計画」		
		指標種別	単位	実 績 値	641	311	406	578	694			
		活動結果指標	回									
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5			
		シルバーリハビリ出前体操教室実施回数		目 標 値	3,050	3,050	3,100	3,100	3,150			
		指標種別	単位	実 績 値	2,950	164	428	2,203	2,350			
		活動結果指標	回									
	3予算額					4決算額						
	歳入額	0	千円	支出額	16,841	千円	歳入額	0	千円		支出額	13,766
5 結 果	健康体操教室（65歳以上）：Xやホームページ、区会回覧、各事業でチラシ配布、企画教室などを行い、新規団体が8団体あった。											
今 6 後 課 組 の 題 取 ・	地域によっては活動団体がいないところもあり、新規参加者や新規団体を増やすため、引き続きつくスマなど様々な方法で周知していく。											
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100％以上）									
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80％以上100％未満）									
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60％以上80％未満）									
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60％未満）									
		－	評価することができない事業である、終了、廃止									
8 評 価 理 由	健康体操教室は実施回数が増加しているため。											

担当課	高齢福祉課			作成者職氏名	主査 櫻井 みどり						
施 策	高齢者のスポーツ活動の促進										
	スポーツを通じた交流の促進										
	スポーツをささえる組織基盤の強化										
事業・取組	シルバークラブでのスポーツ活動の促進										
1 事 業 概 要	①事業概要		地域の高齢者の生きがいと健康づくりのためにシルバークラブでのスポーツ活動を促進させる。								
	②令和5年度活動実績		・シルバークラブ連合会及び単位シルバークラブに補助金を交付し、スポーツ活動を支援(グラウンドゴルフ大会、カントン・ポッチャ交流会、カーレット大会、ノルディックウォーク等を実施)								
2 指 標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		単位クラブ数		目 標 値	144	148	140	141	142	R6年度以降は 「第2次ス ポーツ推進計 画」	
		指標種別	単位	実 績 値	137	136	133	129	125		
		活動結果指標	クラブ								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		会員数		目 標 値	7,000	7,200	6,600	6,630	6,660		
		指標種別	単位	実 績 値	6,575	6,533	6,292	6,113	5,755		
		活動結果指標	人								
3予算額					4決算額						
歳入額	2,180	千円	支出額	29,389	千円	歳入額	2,139	千円	支出額	28,214	千円
5 結 果	シルバークラブに補助金を交付することでその活動を支援し、高齢者の健康づくり及び介護予防に資することができた。予算決算額は、補助金・負担金を含む。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	引き続き、シルバークラブの会員増加策について検討していく必要がある。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		－	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	指標の達成度が80%以上であり、高齢者のスポーツ活動を促進できたため。										

担当課	スポーツ振興課			作成者職氏名	主査藤本 篤						
施 策	障害者スポーツ活動の促進										
	0										
	0										
事業・取組	障害者スポーツのイベントの実施										
1 事 業 概 要	①事業概要		障害者スポーツイベントを実施し、障害者スポーツの活動を促進する。								
	②令和5年度活動実績		民間事業者が実施していた「つくパラ」と合併し、つくばスポーツフェスティバル&つくパラ2023として開催した。								
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		つくばスポーツフェスティバル参加者数		目 標 値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	R6年度以降は 「第2次ス ポーツ推進計 画」	
		指標種別	単位	実 績 値	805	0	0	603	1,173		
		活動結果指標	人								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	0	千円	支出額	1,989	千円	歳入額	0	千円	支出額	1,276
5 結 果	飲食イベントを誘致して同時開催いただいたことにより参加者数の増加や満足度の向上が見られた。また、参加者の継続的なスポーツ活動に繋げるため、出展者に積極的なPR活動を促したことで運営も活発化した。										
今 後 の 取 組 ・ 課 題	イベント当日のスポーツ体験のみならず、イベント後の継続的なスポーツ活動の実施に繋がる取り組みを検討することで、市民のスポーツ実施率向上に寄与する。										
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	指標の達成度が100%以上である上、参加者の継続的なスポーツ活動に繋げるための具体的な工夫も取り入れたため。										

担当課	スポーツ振興課			作成者職氏名	スポーツ振興課主事・小林						
施 策	障害者スポーツ活動の促進										
	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供										
	0										
事業・取組	障害者（のための）スポーツ教室の実施										
1 事 業 概 要	①事業概要		障害者スポーツ教室を実施し、スポーツを楽しむ機会を提供する。								
	②令和5年度活動実績		車いすに座ってできるスポーツ体験として、車いすバスケ・ボッチャ・ドッジボールの三種目を行った。								
2 指 標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		障害者スポーツ教室参加者数		目 標 値	20	20	20	20	20	R6年度以降は 「第2次ス ポーツ推進計 画」	
		指標種別	単位	実 績 値	0	8	0	38	17		
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	23	千円	支出額	165	千円	歳入額	5	千円	支出額	146
5 結 果	車いすスポーツとして、本年度は、17名となり、車いすスポーツが徐々に浸透しつつあると感じた。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	より多くの方に参加してもらえるよう、スポーツ教室と連動した、障害者スポーツの体験ができるイベント等、障害者スポーツに興味を持ってもらう機会を設ける。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	参加人数が減少したが、教室を機に団体に加盟した参加者がいた。										

担当課		スポーツ振興課		作成者職氏名		主査藤本 篤						
施 策		障害者のスポーツ活動の促進										
		0										
		0										
事業・取組		障害者スポーツのサポーターや指導者の育成の支援										
1 事 業 概 要		①事業概要		障害者スポーツのサポーターやボランティアの育成の仕組みに取り組み、指導者へとステップアップするような仕組みづくりと活躍の場を提供する。								
		②令和5年度活動実績		障害者が実際に地域のスポーツ施設を利用する体験講座を実施し、その講座につくば市スポーツ推進委員もスタッフとして参加することでサポート方法を実践的に学んだ。								
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6		
		障害者スポーツサポーター養成講座受講者数		目 標 値	20	20	20	20	20	R6年度以降は 「第2次ス ポーツ推進計 画」		
		指標種別	単位	実 績 値	21	20	11	10	19			
		活動結果指標	人									
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5			
		-		目 標 値	-	-	-	-	-			
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-			
		-	-									
3予算額					4決算額							
歳入額		5	千円	支出額	484	千円	歳入額	5	千円	支出額	484	千円
5 結 果		障害者が実際に地域のスポーツ施設を利用する体験講座を実施したことで、障害があってもスポーツ施設を利用できることを知ってもらうことができた。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組		参加者の更なる増加と、市が主催する講座等がなくとも参加者が自発的かつ日常的にスポーツ活動を継続していく方法の模索。										
7 原 課 評 価		A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
			A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
			B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
			C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由		指標の達成度が80%以上100%未満であり、実際に体験した参加者からも前向きな感想をいただけているため。										

令和 5 年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票										No. 28					
担当課		障害者地域支援室				作成者職氏名		山中							
施 策		障害者のスポーツ活動の促進													
		スポーツ・運動を学ぶ機会の提供													
		0													
事業・取組		障害児運動教室の開催													
1 事 業 概 要		①事業概要		障害者児の社会参加を促進する事業として、専門の指導者による障害児を対象としたスポーツ・レクリエーション教室を開催する。											
		②令和 5 年度活動実績		健康増進施設いきいきプラザにて、計画通り全10回開催した。											
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	R6年度以降は 「第 2 次ス ポーツ推進計 画」					
		参加者数		目 標 値	20	20	20	20	20						
		指標種別	単位	実 績 値	25	24	24	24	19						
		活動結果指標	人												
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5						
		延べ人数		目 標 値	140	140	140	140	140						
		指標種別	単位	実 績 値	192	0	132	196	190						
		活動結果指標	人												
	3予算額					4決算額									
歳入額		119	千円	支出額		264	千円	歳入額		0	千円	支出額		264	千円
5 結 果		参加児童の体調管理、会場の喚起、消毒等の感染対策をしつつ、インストラクターの指導の下、障害児の交流、余暇活動の充実を図ることができた。													
今 後 の 取 組 ・ 6 課 題		大きな怪我に繋がらない安全性を確保できるに運動メニューをインストラクターと検討していく。													
7 原 課 評 価		A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）											
			A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）											
			B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）											
			C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）											
			－	評価することができない事業である、終了、廃止											
8 評 価 理 由		参加児童に大きな怪我等なく実施できたため。													

令和5年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票										No. 29		
担当課		障害者地域支援室				作成者職氏名		片桐				
施策		障害者のスポーツ活動の促進										
		住民が参画するスポーツイベントの機会の提供										
		0										
事業・取組		おひさまサンサン生き生きまつりの開催										
1 事業概要		①事業概要		障害者（児）社会参加を促進する事業として、「おひさまサンサン生き生きまつり」を開催し、市民の障害に対する理解及び障害者の社会参加の促進を目指す。								
		②令和5年度活動実績		つくばカピオにて、障害者と高齢者が合同で参加するスポーツイベントを開催。そのほか、ポッチャなど誰でも自由に参加できる体験コーナーを実施した。								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6		
		参加者数		目標値	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	R6年度以降は「第2次スポーツ推進計画」		
		指標種別	単位	実績値	1,225	0	0	0	841			
		活動結果指標	人									
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5			
		-		目標値	-	-	-	-	-			
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-			
		-	-									
3予算額					4決算額							
歳入額		2,092	千円	支出額	4,648	千円	歳入額	0	千円	支出額	2,814	千円
5 結果		新型コロナウイルス感染が拡大して以降、4年ぶりに開催できた。多くの参加者アンケートから、今後も継続した開催を希望するなど好意的な意見が多数を占めた。										
今後の課題・取組		急な天候不良にも対応できる実施体制の検討、会場の継続的な確保										
7 原課評価		B	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
			A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
			B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
			C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由		新型コロナウイルス感染拡大を経て、事業所の体制も変わるなどして、これまでより参加者数が減少したため。										

担当課	つくば市社会福祉協議会			作成者職氏名	つくば市社会福祉協議会地域福祉推進室主任 宮川 洋大						
施 策	障害者のスポーツ活動の促進										
	0										
	0										
事業・取組	「みんなで DO ! スポーツ」の開催										
1 事 業 概 要	①事業概要		障害者のスポーツを通じた地域との交流や仲間づくりを目的としてスポーツ交流事業を開催する。								
	②令和 5 年度活動実績		毎月第 2 日曜日大穂体育館において、知的障害者を対象としたスポーツイベントを実施した。コロナウイルスの影響も心配されたが、年度通して全11回対面での活動ができた。感染症対策として年度の前半は2部制（人数を半分）で実施したが、コロナウイルスが感染症法上の5類に移行されたことに伴い9月以降は1部制に戻すことができた。（参加登録者 2 4 名、開催回数 1 1 回）								
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	R6年度以降は「第 2 次スポーツ推進計画」	
		開催回数		目 標 値	11	11	11	11	11		
		指標種別	単位	実 績 値	9	-	10	11	11		
		活動結果指標	回								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		参加人数		目 標 値	250	250	250	250	250		
		指標種別	単位	実 績 値	203	61	150	189	210		
		活動結果指標	人								
3予算額					4決算額						
歳入額	272	千円	支出額	272	千円	歳入額	197	千円	支出額	197	千円
5 結 果	年度の前半はコロナウイルスの影響がありつつも、後半は通常どおりの活動に戻すことができた。筑波大学「スポーティア」の学生たちと顧問の澤江幸則先生と定期的に意見交換を実施し、より良い運営方法や事業内容について検討することができた。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	コロナ前と比べ、登録者数が減少したまま推移している（コロナ前は30名前後）。これまでは感染症対策のため、広く参加者募集の呼びかけを行ってこなかったが、今後は登録者増に向けて事業の周知と広報を行っていく。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		－	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	・ 年度の前半はコロナウイルスの影響が残り2部制での開催となったが、後半は通常通りの活動に戻すことができた。また、関係者間で協議し予定した回数の開催ができた。 ・ 新たな取り組みとして、外部講師を招いた活動や、外部施設を利用した活動も行うことができた。										

令和5年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票										No.	31
担当課		障害者地域支援室				作成者職氏名		片桐			
施策		障害者のスポーツ活動の促進									
		住民が参画するスポーツイベントの機会の提供									
		0									
事業・取組		体験乗馬療法事業の開催									
1 事業概要		①事業概要		地域生活支援事業における社会参加支援として、乗馬を通して、動物とふれあう心を養うとともに、障害児と健常児との交流を図る。							
		②令和5年度活動実績		令和6年3月に開催されたチャレンジアートフェスティバルと同日に大清水公園で開催した。障害児・者と小学生以下の児童の多くが参加した。							
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加者数		目標値	500	500	500	500	500	R6年度以降は「第2次スポーツ推進計画」	
		指標種別	単位	実績値	418	0	0	337	259		
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目標値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	231	千円	支出額	513	千円	歳入額	0	千円	支出額	438
5 結果	チャレンジアートフェスティバル会場にいた障害児・者と大清水公園に来た小学生以下の児童の多くが参加した。										
今後 の 課題 ・ 取組	より多くの障害児・者が参加できるようなかたちを検討していく。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	参加児童に大きな怪我等なく実施できたため。										

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	係長 中川 佑介							
施 策	スポーツを通じた交流の促進										
	0										
	0										
事業・取組	地域の区会、スポーツ振興会などにおけるスポーツ交流の支援										
1 事 業 概 要	①事業概要		地域の区会や（一社）つくば市スポーツ協会の構成団体であるスポーツ振興会などにおけるスポーツを通じた交流を支援する。また、そのための近隣の公共施設等の利用の便宜を図る。								
	②令和 5 年度活動実績		（一社）つくば市スポーツ協会の構成団体である各地区のスポーツ振興会 6 支部において、各支部が企画・運営するスポーツ・レクリエーション活動事業を市民を対象に実施した。								
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	R6年度以降は 「第 2 次ス ポーツ推進計 画」	
		スポーツ振興会事業数		目 標 値	50	50	50	50	50		
		指標種別	単位	実 績 値	49	11	11	27	27		
		活動結果指標	回								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	0	千円	支出額	1,900	千円	歳入額	0	千円		支出額
5 結 果	各支部で事業を実施し、市民にスポーツを行う機会や、スポーツを通じた交流の場を提供することができた。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	引き続き、（一社）つくば市スポーツ協会に補助金を交付することで、スポーツ振興会の活動を支援する。										
7 原 課 評 価	C	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	新型コロナウイルスの影響により中止していた事業の再開を目指しているが役員の高齢化等が理由で想定どおりにいかなかった。今後も再開に向けて実施方法や内容を検討していく。										

担当課	地域支援課		作成者職氏名	係長 松崎 佐知子							
施 策	スポーツを通じた交流の促進										
	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
	0										
事業・取組	地域交流センターの活用										
1 事 業 概 要	①事業概要		各地域交流センターにおいて、スポーツ関連の講座を開講し、また付属する施設でスポーツをすることによって、住民の自発的な活動の促進を図り、地域の交流を促す。								
	②令和5年度活動実績		・講座実施数：18講座、 ・延べ参加人数：717人 ピラティス、ストレッチ、ヨガ、親子体操、アルゼンチンタンゴ、フラダンス、コンテンポラリーダンス、BCチェア、健康体操自彊術								
2 指 標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		自主講座数		目 標 値	20	20	20	20	20	R6年度以降は 「第2次ス ポーツ推進計 画」	
		指標種別	単位	実 績 値	14	7	15	16	18		
		活動結果指標	件								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		講座参加人数		目 標 値	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500		
		指標種別	単位	実 績 値	922	114	649	680	717		
		活動結果指標	人								
3予算額					4決算額						
歳入額	2,172	千円	支出額	5,622	千円	歳入額	1,008	千円	支出額	4,437	千円
5 結 果	新型コロナウイルス感染症の5類移行等により、講座実施数及び参加者数が増加した。										
今 後 の 取 組 ・ 6 課 題	地域交流センターの講座実施にあたっては、利用者アンケート等でニーズ等を把握し、スポーツに関する交流センター講座の増加・充実を図る。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		－	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	スポーツに関する生涯学習の機会を提供し、スポーツを通じた市民の交流促進及び健康増進を図ることができた。										

担当課		地域支援課		作成者職氏名		係長 松崎 佐知子					
施 策		スポーツを通じた交流の促進									
		スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理									
		0									
事業・取組		ふれあいプラザの活用									
1 事 業 概 要		①事業概要		市民の自主的なスポーツ活動及び交流と生涯学習の機会を提供するために、ふれあいプラザのフィットネスプール、ホール、軽運動室を積極的に活用する。							
		②令和5年度活動実績		フィットネスプール利用者数 ・R5年間利用者数:12,191人							
2 指 標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		フィットネスプール利用者数		目 標 値	16,500	17,000	17,500	18,000	18,500	R6年度以降は 「第2次ス ポーツ推進計 画」	
		指標種別	単位	実 績 値	15,164	9,468	10,009	12928	12,191		
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	0	千円	支出額	112,220	千円	歳入額	0	千円	支出額	100,884
5 結 果	フィットネスプール利用者数は、前年度よりやや減少したが、軽運動室の利用者数は前年度比で1,095人(20.5%)増加した。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	ふれあいプラザのフィットネスプールやホール、軽運動室の施設について、幅広い世代の市民に積極的に活用・利用してもらうための周知・PR等が必要である。										
7 原 課 評 価	B	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	施設の特徴を生かしたスポーツの機会提供・充実等により、高い利用者数を保つことができた。										

担当課		観光推進課		作成者職氏名		係長 飯村由紀子					
施 策		スポーツを通じた交流の促進									
事業・取組		スポーツ合宿の誘致									
1 事業概要		①事業概要		スポーツツーリズム向上の一環として、スポーツ合宿の誘致の推進を図る。							
		②令和 5 年度活動実績		茨城県ホテル旅館生活衛生同業組合と連携し、市内宿泊施設を利用するスポーツ団体等が市内の体育館やグラウンド等のスポーツ施設を利用する場合に通常の予約期間前の予約を可能することで、市内宿泊施設利用を誘致し地域経済の活性化を促した。							
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	R6年度以降は「第2次スポーツ推進計画」	
		施設利用者数		目標値	8000	8,000	8,000	8,000	8,000		
		指標種別	単位	実績値	5,597	210	210	1186	2,098		
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目標値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-		
		-	-								
		-	-								
	3予算額					4決算額					
歳入額	0	千円	支出額	0	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結果	令和 5 年度実績と令和 4 年度実績を比較して、施設利用者数が約57%の増となった。利用者からの利用予約申し込みが確定するまでの事務手続きを、茨城県ホテル旅館生活衛生同業組合つくば支部事務局や関連部署と協議しよりスムーズに行えるよう見直しを実施した。										
6 今後の課題・取組	【課題】施設利用を希望する利用者は、前年度に利用した施設を利用する傾向にあるため、コロナの影響で一度減少した利用者を増加させることが困難である。 【取組】 茨城県ホテル旅館生活衛生同業組合つくば支部等と引き続き連携し制度の周知し利用を促していく。										
7 原課評価	C	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	令和 5 年度実績と令和 4 年度実績を比較して、施設利用者数が約57%の増となったものの、指標の達成度が60%未満であるため。										

令和5年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票										No. 36	
担当課		観光推進課				作成者職氏名		係長 貝澤 毅			
施 策		スポーツを通じた交流の促進									
		0									
		0									
事業・取組		森林体験パークの整備及び通年型観光拠点の構築									
1 事業概要		①事業概要		筑波山梅林周辺の市有地に森林体験パークを整備し、新たな年代層をターゲットとした通年型観光拠点を構築し、スポーツツーリズムの促進を図る。							
		②令和5年度活動実績		コースランディング修繕及びコースの簡易修繕を実施した。 また、パンフレットの増刷及びコース活用木においてカシナガ対策を実施した。							
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		施設利用者数		目標値	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	R6年度以降は「第2次スポーツ推進計画」	
		指標種別	単位	実績値	13,279	10,337	13,999	14,359	12,585		
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目標値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	9,000	千円	支出額	4,865	千円	歳入額	8,711	千円	支出額	3,453
5 結果	施設の長寿命化を図るため、施設の改修を適宜実施した結果、利用者への満足度向上が図れた。										
今後の課題・取組	【課題】 パーク内樹木でカシナガ被害木が確認された。パークの長期運用を図るため、被害を最小限とする対策の実施、かつコースの見直しを図る必要がある。 【取組】 薬注対策										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	来場者数は指標に届かなかったが、夏場の高温の影響により全国的に来場者数が減少していた。今後も誘致対策を図り利用者数の向上を目指す。										

令和5年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票										No. 38	
担当課		スポーツ振興課				作成者職氏名		係長 中川 佑介			
施 策		スポーツをささえる組織基盤の強化									
		スポーツ団体との連携・協働									
		0									
事業・取組		つくば市スポーツ協会との連携及び事業の補助									
1 事業概要		①事業概要		つくば市スポーツ協会及びその構成組織である専門部会、スポーツ少年団、スポーツ振興会と連携し、本市のスポーツを推進する。また、同協会が行うスポーツを目的とする事業に対して補助を行う。							
		②令和5年度活動実績		(一社)つくば市スポーツ協会へ補助金を交付し、団体が行うスポーツ大会や講習会等の事業を支援した。また、各種スポーツ教室を協会に委託し、連携して事業を行った。							
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		体育協会専門部数		目標値	260	260	260	260	260	R6年度以降は「第2次スポーツ推進計画」	
		指標種別	単位	実績値	253	221	212	216	216		
		活動結果指標	団数								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		体育協会スポーツ少年団数		目標値	95	95	95	95	95		
		指標種別	単位	実績値	96	89	92	90	93		
		活動結果指標	団数								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	0	千円	支出額	1,900	千円	歳入額	0	千円	支出額	1,900
5 結果	市民へスポーツに親しむ機会やスポーツを行う機会を提供できた。 また、スポーツ協会に各種教室を委託し、連携して事業を実施することができた。										
今後の課題・取組	引き続き、(一社)つくば市スポーツ協会に補助金を交付することで、スポーツ振興会の活動を支援する。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる(達成度が100%以上)								
		A	おおむね順調に進んでいる(達成度がおおむね80%以上100%未満)								
		B	やや遅れている、改善事項がある(達成度がおおむね60%以上80%未満)								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある(達成度がおおむね60%未満)								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	(一社)つくば市スポーツ協会の組織基盤を強化し、また連携して事業を行うことで、地域スポーツ活動を推進できたため。										

担当課	スポーツ振興課			作成者職氏名	スポーツ振興課主事・小林						
施 策	スポーツをささえる組織基盤の強化										
	スポーツ団体との連携・協働										
	0										
事業・取組	つくば市レクリエーション協会との連携及び事業の補助										
1 事 業 概 要	①事業概要		つくば市レクリエーション協会と連携し、本市のスポーツ・レクリエーションを推進する。また、同協会が行う事業に対して補助を行う。								
	②令和5年度活動実績		補助金交付額30000円								
2 指 標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		会員数		目 標 値	25	25	30	30	35	R6年度以降は 「第2次ス ポーツ推進計 画」	
		指標種別	単位	実 績 値	31	31	31	32	32		
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
3予算額					4決算額						
歳入額	—	千円	支出額	—	千円	歳入額	—	千円	支出額	—	千円
5 結 果	補助金を交付し、活動を支援することで、市民のスポーツ・レクリエーション活動を促進させ、地域の交流に寄与できた。										
今 後 の 取 組 ・ 課 題	引き続き、つくば市レクリエーション協会の活動を支援する。										
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	団体の活動を支援することにより、組織基盤を強化し、地域スポーツ・レクリエーション活動を促進できた。										

担当課	教育総務課			作成者職氏名	主任 谷沢 潤一郎						
施 策	スポーツをささえる組織基盤の強化										
	スポーツ団体との連携・協働										
	0										
事業・取組	つくば市小学校体育連盟との連携及び事業の補助										
1 事 業 概 要	①事業概要		市内の小学生を対象につくば市小学校体育連盟が陸上記録会等を開催するために、必要な経費を補助する。								
	②令和5年度活動実績		児童の体力の増進及び運動能力の向上を目指す、市民意識を高め豊かな人間性と社会性の育成とともに小学校教諭の指導力向上を図るため、以下の事業費を補助する。 ①陸上記録会の開催 17回（市内17学園ごとに開催したため）、補助額 544,500円 役員会の開催 2回（参加役員旅費）補助額 5,500円								
2 指 標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		陸上記録会出場校		目標値	33	33	33	33	33	R6年度以降は「第2次スポーツ推進計画」	
		指標種別	単位	実績値	33	33	33	33	35		
		活動結果指標	校								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目標値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	0	千円	支出額	550	千円	歳入額	0	千円	支出額	550
5 結 果	児童の体力の増進及び豊かな人間性の育成を図ることができた。										
今 後 の 取 組 ・ 課 題	より多くの児童に活躍の場を提供するため、今後も中学校区単位で開催する。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	小学校体育・スポーツの健全な普及発達に資するとともに、学校相互の親睦を図ることができた。										

担当課	教育総務課			作成者職氏名		主任 谷沢 潤一郎					
施 策	スポーツをささえる組織基盤の強化										
	スポーツ団体との連携・協働										
	0										
事業・取組	つくば市中学校体育連盟との連携及び事業の補助										
1 事業概要	①事業概要		市内の中学生を対象につくば市中学校体育連盟が陸上競技大会、総合体育大会、新人体育大会等を開催するために、必要な経費を補助する。								
	②令和5年度活動実績		生徒の運動力向上と身心の健全な発達・成長及び、中学校教諭の指導力向上を図るため、市総合体育大会・市新人体育大会の事業費を補助する。 競技種目：市総合体育大会 野球・バスケットボール、バレーボール、ソフトテニス・卓球・陸上競技・器械体操・剣道・水泳・サッカー・バドミントン・ハンドボール								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		市総合体育大会出場校		目標値	16	16	16	16	16	R6年度以降は「第2次スポーツ推進計画」	
		指標種別	単位	実績値	16	0	16	16	17		
		活動結果指標	校								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		市新人体育大会出場校		目標値	16	16	16	16	16		
		指標種別	単位	実績値	16	16	16	16	17		
		活動結果指標	校								
3予算額					4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	2,087	千円	歳入額	0	千円	支出額	2,047	千円
5 結果	生徒の運動力向上と身心の健全な発達・成長及び、中学校教諭の指導力向上を図るため、市総合体育大会・市新人体育大会の事業費を補助した。 競技種目：市総合体育大会 野球・バスケットボール、バレーボール、ソフトテニス・卓球・陸上競技・器械体操・剣道・水泳・サッカー・バドミントン・ハンドボール 市新人体育大会 野球・バスケットボール、バレーボール、ソフトテニス・卓球・陸上競技・器械体操・剣道・水泳・サッカー・バドミントン・ハンドボール										
取組後の課題	市総体・新人戦は、同一会場で大会を実施できない競技がある。また、基本的には学校や市所有の体育施設（減免等により使用料無料）を使用しているものの、施設使用料がかかる施設（洞峰公園プール、鹿島アントラーズグラウンド、市外の陸上競技場）でも開催している。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		－	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	中学校体育・スポーツの健全な普及発達に資するとともに競技レベルの向上を図ることができた。										

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	係長 田山 俊介							
施 策	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供										
	0										
	0										
事業・取組	つくばマラソン開催事業										
1 事 業 概 要	①事業概要		地域のスポーツ団体や民間事業者等と連携して、つくばマラソンを開催する。								
	②令和 5 年度活動実績		ランナーの定員を1,500人増加させ、11,500人とし11,642人の申し込みがあった。ボランティアに協力した人数は、令和 4 年は440人であったが、令和 5 年度は506人となり増加した。								
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	R6年度以降は 「第 2 次ス ポーツ推進計 画」	
		参加申込数		目 標 値	18500	18,500	18,500	18,500	18,500		
		指標種別	単位	実 績 値	18,112	0	842	9863	11,642		
		活動結果指標	人								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		ボランティア数		目 標 値	1000	1,000	1,000	1,000	1,000		
		指標種別	単位	実 績 値	1,018	0	0	440	506		
		活動結果指標	人								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	0	千円	支出額	15,000	千円	歳入額	0	千円		支出額
5 結 果	参加申込数は、定員を充足させることができたが、現状の会場計画では目標値の18,500人を達成することは難しい状況である。ボランティアは目標の半数の506人であった。新型コロナウイルス感染症の影響により 2 年間大会を開催できなかったことが要因と考えられる。また、予算及び決算額は実行委員会への負担金の額である。☒										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	目標を達成するために、大会会場の選定や、運営方法の見直しを検討する。また、より多くの方にボランティアに参加していただくため、主会場案内などの新たなボランティアの募集を検討する。										
7 原 課 評 価	C	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		－	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	現在の会場計画では、参加申込数の目標値である18,500人の約 6 割程度しか収容できず、会場の変更等の検討が必要であるため。										

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	係長 田山 俊介							
施 策	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供										
	0										
	0										
事業・取組	つくば健康マラソン大会開催事業										
1 事 業 概 要	①事業概要		小学生から高齢者までの健康づくり、体力向上及びランニングの普及を図るために、つくば健康マラソン大会を開催する。								
	②令和5年度活動実績		新型コロナウイルス感染症防止対策として限定していた参加対象者の条件を緩和し、県外からも参加者を募集したが、申込者数は1,597人で令和4年度よりも減少した。								
2 指 標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加申込数		目 標 値	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900	R6年度以降は 「第2次ス ポーツ推進計 画」	
		指標種別	単位	実 績 値	1,930	0	1,136	1794	1,597		
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	1,500	千円	支出額	6,625	千円	歳入額	1,191	千円	支出額	5,407
5 結 果	感染症対策のため参加要件を撤廃して県内から参加者を募集したが、1,597人の参加申込となり、令和4年度よりも減少した。つくばマラソンの参加要件を満たさない小・中学校の年代の参加者が半数以上の1,205人と微増しており、つくばマラソンとは異なる年代に対する体力向上やランニングの普及を図ることができた。										
今 後 の 取 組 ・ 課 題	つくばマラソンよりも短い距離で参加しやすい大会であるため、若年者や高齢者の参加を増やす方策を検討する。 より多くの方の参加を促すための広報手段を検討する。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	目標に近い参加申込があったため。										

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	スポーツ振興課主事・小林							
施策	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供										
	0										
	0										
事業・取組	つくばウォークラリー大会開催事業										
1 事業概要	①事業概要		いつでも気軽に市民がスポーツをすることができるプログラムとして、ウォークラリー大会を開催する。								
	②令和5年度活動実績		周辺市街地の筑波地区で第33回つくばウォークラリー大会を行った。								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		参加申込数		目標値	500	500	500	500	500	R6年度以降は「第2次スポーツ推進計画」	
		指標種別	単位	実績値	539	0	354	341	361		
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目標値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-		
		-	-								
3予算額					4決算額						
歳入額	80	千円	支出額	164	千円	歳入額	52	千円	支出額	152	千円
5 結果	感染症緩和後、開会式・閉会式を行わない方針の元、開催することができた。 R5は103組361名の申し込みがあり、当日は83組260名の参加であった。										
今後の課題・取組	参加者の人数増加させるための方法を検討する。										
7 原課評価	B	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	参加可能組数は、100組上限の1組最大5名とする組単位の定員設定を行っているため、目標値500名の達成は困難であるが、参加申込組数は103組の申込数となっている。										

令和5年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票										No. 45	
担当課		健康増進課				作成者職氏名		保健師 小野 美菜子			
施策		住民が参画するスポーツイベントの機会の提供									
事業・取組		「つくばウォークの日」運動普及事業									
1事業概要		①事業概要		毎月第1日曜日を「つくばウォークの日」と定め、ウォーキングイベントを開催したり、ウォーキングコースを紹介するなど、市民が運動に親しむ機会を提供する。							
		②令和5年度活動実績		つくばウォークの日 イベントウォーク実施4回/年（当初実施計画は5回） 地区ウォーク実施6回/年（当初実施計画も6回）							
2指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		実施回数		目標値	10	10	10	10	10	R6年度以降は「第2次スポーツ推進計画」	
		指標種別	単位	実績値	9	4	7	11	10		
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		参加延べ人数		目標値	500	520	540	560	580		
		指標種別	単位	実績値	818	469	847	977	740		
		活動結果指標	人								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	0	千円	支出額	521	千円	歳入額	0	千円	支出額	420
5結果	・Xやホームページ、市報、各事業でのチラシ配布等を行うことで、広く周知することができた。										
今後の課題・取組	・桜コースは駐車場の確保が困難なため、筑波北部公園コースに変更する。 ・7月の地区ウォークは熱中症の危険性があるため、9月下旬に変更する。 ・駐車場やトイレの確保のため市役所が中心となる傾向があるため、市役所周辺以外のコースも引き続き検討する。										
7原課評価	B	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		－	評価することができない事業である、終了、廃止								
評価理	屋外で行う事業であり、雨天や猛暑による中止や参加者減少など、天候による影響が大きかったため。										

担当課	観光推進課		作成者職氏名	係長 飯村由紀子							
施 策	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供										
	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
	0										
事業・取組	フットパスコースの設定、PRの取組										
1 事 業 概 要	①事業概要		筑波山麓や田園地帯、古い街並み等の昔ながらの風景を楽しみながら歩くフットパスコースを設定し、PRを行う。								
	②令和5年度活動実績		つくばまち歩きMAP(旧筑波山麓フットパスマップ筑波山口～筑波山神社コース)、筑波山麓フットパスマップ（神郷～六所～筑波コース）、北条・平沢フットパスマップ、常陸小田城フットパスマップ、牛久沼周辺フットパスマップのコース設定およびPR								
2 指 標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目 標 値	-	-	-	-	-	R6年度以降は「第2次スポーツ推進計画」	
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
3予算額					4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	1,965	千円	歳入額	0	千円	支出額	1,843	千円
5 結 果	市内全域を対象とした新たな周遊コースを6コース策定した。										
今 後 の 取 組	【課題】 フットパスパンフレットに一部写真の誤植やマップ上の誤りが複数あるため修正が必要。 【取組】 令和6年度中にパンフレットの修正を行う。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	パンフレットを各観光施設に観光誘客に資することができたため。										

担当課	秘書課			作成者職氏名	主任 重本 はるか					
施 策	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供									
	0									
	0									
事業・取組	スポーツイベントに関するつくば市の後援名義の使用承認									
1 事 業 概 要	①事業概要		各種団体が主催するスポーツイベント等に対して、申請に基づき、本市の後援名義の使用を承認する手続きを行う。							
	②令和 5 年度活動実績		市内スポーツイベント等のつくば市後援名義の使用について、取扱要項に基づき審査を行い、承認した。 申請数（全体）…178件 うちスポーツ関係の申請・承認…32件 目標値を設定しない理由：イベントに対する後援の申請は任意であり、積極的な申請を求める性質の事業ではないため。							
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	R6年度以降は 「第 2 次ス ポーツ推進計 画」
		承認件数		目 標 値	35	35	35	35	-	
		指標種別	単位	実 績 値	40	10	19	21	32	
		活動結果指標	件							
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	
		-		目 標 値	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-	
		-	-							
		-	-							
	3予算額					4決算額				
歳入額	- 千円	支出額	- 千円	歳入額	- 千円	支出額	- 千円			
5 結 果	市以外の者が主催して行うスポーツイベント等に対し後援名義の使用を承認することで、市民のためのスポーツ活動を後押しすることができ、スポーツのまちつくばにふさわしいスポーツの振興と、公共の福祉の向上に寄与できた。									
今 後 の 取 組	引き続き迅速な審査を心掛け、遅滞なく事務を行う。									
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
		-	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評 価 理 由	遅滞なく事務処理が完了できたため。									

担当課	スポーツ施設課			作成者職氏名	係長 高野 祐紀							
施 策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理											
	0											
	0											
事業・取組	陸上競技場の整備検討											
1 事 業 概 要	①事業概要		陸上競技会等を開催することができる陸上競技場が市内にないことから、陸上競技場の整備を検討する。									
	②令和5年度活動実績		(仮称) つくば市陸上競技場整備基本計画策定のため、次のワークショップ及び検討会議を開催した。 ・障害者スポーツ・バリアフリーに関するワークショップ 2回 ・陸上競技・大会運営に関するワークショップ 2回 ・(仮称) つくば市陸上競技場整備基本計画策定検討会議 5回 ・(仮称) つくば市陸上競技場整備基本計画庁内検討会議 5回 上記を踏まえ、令和6年3月に基本計画を策定した。 なお、施設整備前のため、指標設定はできない。									
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-	R6年度以降は 「第2次ス ポーツ推進計 画」		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-			
		-	-									
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5			
		-		目 標 値	-	-	-	-	-			
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-			
		-	-									
	3予算額					4決算額						
	歳入額	0	千円	支出額	15,772	千円	歳入額	0	千円		支出額	15,732
5 結 果	令和3年度に策定した(仮称)つくば市陸上競技場整備基本構想を基に、より詳細な内容を取りまとめた(仮称)つくば市陸上競技場整備基本計画を策定した。											
今 後 の 取 組 ・ 6 課 題	令和6年度は、令和5年度に策定した(仮称)つくば市陸上競技場整備基本計画を基に、陸上競技場の基本・実施設計を進める。また、競技場の建設予定地である旧上郷高校跡地について校舎等の解体設計と地質調査を行う。											
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる(達成度が100%以上)									
		A	おおむね順調に進んでいる(達成度がおおむね80%以上100%未満)									
		B	やや遅れている、改善事項がある(達成度がおおむね60%以上80%未満)									
		C	遅れている、大幅な改善事項がある(達成度がおおむね60%未満)									
		-	評価することができない事業である、終了、廃止									
8 評 価 理 由	市の方針に基づき、(仮称)つくば市陸上競技場整備基本計画策定検討会議を開催して、基本計画を策定したため。											

担当課		スポーツ施設課		作成者職氏名		係長 島田 恭利				
施 策		スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理								
		0								
		0								
事業・取組		体育施設の改修及び維持管理								
1 事 業 概 要		①事業概要		市内の体育施設（グラウンド、テニスコート、柔剣道場、体育館）の改修及び維持管理（施設修繕、施設管理）を行う。						
		②令和5年度活動実績		筑波総合体育館等の修繕工事19件、小規模修繕64件、備品購入17件、工事設計5件を実施した。						
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6
		-		目 標 値	-	-	-	-	-	R6年度以降は 「第2次ス ポーツ推進計 画」
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-	
		-	-							
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5	
		-		目 標 値	-	-	-	-	-	
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-	
		-	-							
3予算額					4決算額					
歳入額		293,736 千円	支出額	476,512 千円	歳入額	294,142 千円	支出額	442,301 千円		
5 結 果		年度計画に沿った修繕と突発的に発生した不具合の修繕に対して、優先度を考慮して修繕を行っていくことで、施設の適切な維持管理と、利用者の利便性及び安全性を確保することができた。								
今 後 の 取 組 ・ 課 題		前年度に引き続き緊急性の高い工事に備えつつ、関係各課及び関係者と調整しながら年度計画に沿って修繕工事を実施していく。 また、個別施設計画の中長期的な施設整備計画に基づき、施設の改修工事や改築を行っていく。								
7 原 課 評 価		A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）						
			A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）						
			B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）						
			C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）						
			-	評価することができない事業である、終了、廃止						
8 評 価 理 由		予算の範囲内で施設の改修及び維持管理を適切に対処できているため。								

令和5年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票										No. 50	
担当課		公園・施設課				作成者職氏名		係長 飯村 隆			
施 策		スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理									
		0									
		0									
事業・取組		公園の運動施設の改修及び管理									
1 事 業 概 要		①事業概要		市内の公園の運動施設（プール、テニスコート、野球場、多目的広場など）を改修し、維持管理する。							
		②令和5年度活動実績		改修及び管理件数 34件 改修費 96,620,628円							
2 指 標	指標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目 標 値	-	-	-	-	-	R6年度以降 は「第2次ス ポーツ推進計 画」	
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	指標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-
5 結 果	改修及び管理件数 34件 改修費 96,620,628円 ※修繕・工事費の一部を維持管理費としているため、支出予算額の算出は難しい										
今後 の 課 題 ・ 取 組	公園・施設課で管理しているテニスコートについては、改修計画を策定し、すべてのコート进行改修する予定。 日常点検や利用者の声から修繕が必要な部分について、予算の中で随時改修を実施する。										
7 原 課 評 価	-	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	維持管理（改修等）が必要となった場合に実施するため、原課評価なし。										

令和 5 年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票										No. 51	
担当課		道路管理課				作成者職氏名		係長 油井 政博			
施 策		スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理									
		スポーツ活動における安全の確保									
		0									
事業・取組		ペDESTリアンデッキ等の歩行空間・遊歩道の整備、維持管理及び活用									
1 事 業 概 要		①事業概要		ペDESTリアンデッキの歩行空間・遊歩道の修繕等を行い、安全・安心な歩行空間を維持管理する。							
		②令和 5 年度活動実績		ペDESTリアンデッキの路面の部分的な修繕や清掃、除草及び樹木剪定等の維持管理を行った。補修等については、損傷等の発生に応じて実施するため目標値の設定はしていない。また、支出額については、ペDESTリアンデッキの樹木管理委託費と路面補修費を計上した。なお、路面補修費については、街路維持補修工事の総額を、市内におけるペDESTリアンデッキの延長割合で案分して算出している。							
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	R6年度以降は 「第 2 次ス ポーツ推進計 画」	
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	-	千円	支出額	31,107	千円	歳入額	-	千円		支出額
5 結 果	ペDESTリアンデッキの路面の部分的な修繕や清掃、除草及び樹木剪定等の維持管理を行った。補修等については、損傷等の発生に応じて実施するため目標値の設定はしていない。また、支出額については、ペDESTリアンデッキの樹木管理委託費と路面補修費を計上した。なお、路面補修費については、街路維持補修工事の総額を、市内におけるペDESTリアンデッキの延長割合で案分して算出している。										
今 後 の 取 組 ・ 課 題	今年度で終了。 ペDESTリアンデッキは、スポーツを推奨している場所ではないため、スポーツ推進計画の一環とすることに懸念がある。 道路交通法第七十六条（禁止行為）第 4 項第三号に、「交通のひんぱんな道路において、球戯をし、ローラー・スケートをし、又はこれらに類する行為をすること」とあり、スポーツ行為と禁止行為の差別化が難しい課題がある。このため、歩行者の安全確保や第三者への被害等が生じた場合に、国家賠償法第二条により道路の管理瑕疵による損害が生じたときは賠償責任が生じる可能性が大きくなる。これらのことから、ペDESTリアンデッキにおいてスポーツ行為を推奨することに問題がある。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	ペDESTリアンデッキの維持管理を適正に行うことができたため。										

担当課	サイクルコミュニティ推進室			作成者職氏名	係長 柳田 奈苗						
施 策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
	0										
	0										
事業・取組	自転車のまちづくりの推進										
1 事 業 概 要	①事業概要		安全・安心、環境、健康等に視点を置き、自転車を利用する子どもから高齢者までの全ての市民を対象に「ひと・自転車・クルマが共生できるまちつくば〈安全で快適なりんりんつくば〉」を推進する。また、子どもたちには、交通ルールや自転車のマナーを学ぶ機会を提供し、安全に楽しく利用できるよう推進する。								
	②令和 5 年度活動実績		自転車のまちつくば実行委員会の開催予定回数を 3 回としていたが、計画策定に向けて検討の時間を十分に設けるため、2 回の開催とした。								
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	R6年度以降は「第 2 次スポーツ推進計画」	
		自転車のまちつくば推進委員会開催回数		目 標 値	3	3	3	3	3		
		指標種別	単位	実 績 値	2	1	2	2	2		
		活動結果指標	回								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		歩行者・自転車・自動車が共生できていると感じる割合		目 標 値	57	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	51	-	-	-	-		
		成果指標	%								
3予算額					4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	31,315	千円	歳入額	0	千円	支出額	10,617	千円
5 結 果	自転車活用推進法に基づいた（仮称）つくば市自転車活用推進計画の策定を目的として、机上の資料ベースの会議だけでなく、現地視察を組み込み、委員会を開催した。 活動指標②は 5 年に 1 回のアンケート調査によるもののため、令和 5 年度の数値はなし。また、令和 6 年以降は活動指標として使用しない。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	複数回の現地視察で得られた意見も取り入れながら、実効性の高い（仮称）つくば市自転車活用推進計画の策定を目指す。										
7 原 課 評 価	B	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		－	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	委員会の開催日数が当初予定の3回から2回に減ったことにより、目標値の67%の達成となったことから、B評価とするもの。										

担当課	防犯交通安全課			作成者職氏名	課長補佐野口 信行						
施 策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
	0										
	0										
事業・取組	自転車のまちづくりの推進										
1 事 業 概 要	①事業概要		安全・安心、環境、健康等に視点を置き、自転車を利用する子どもから高齢者までの全ての市民を対象に「ひと・自転車・クルマが共生できるまちつくば〈安全で快適なりんりんつくば〉」を推進する。また、子どもたちには、交通ルールや自転車のマナーを学ぶ機会を提供し、安全に楽しく利用できるよう推進する。								
	②令和 5 年度活動実績		交通安全教室（イベント含む）を401回開催し、23,713人が参加した。 なお、交通安全教室は学校などからの要請に対し実施するため、目標値は限定とする。								
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	R6年度以降は「第2次スポーツ推進計画」	
		交通安全教室開催回数		目 標 値	400	400	400	400	400		
		指標種別	単位	実 績 値	334	197	261	378	401		
		活動結果指標	回								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
		-	-								
	3予算額					4決算額					
歳入額	161	千円	支出額	14,262	千円	歳入額	150	千円	支出額	13,414	千円
5 結 果	各年齢層に即した交通安全教室を開催し、交通安全意識の向上を図ることができた。										
今 後 の 取 組 ・ 課 題	引き続き、地域の実情や各年齢層からの要望に応じた交通安全教室を実施していく。										
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	新型コロナウイルス感染症が2類から5類に移行したことにより、コロナ以前の教室開催の実施に近づけたことから、目標の開催数が達成できた。										

令和 5 年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票										No. 55	
担当課		スポーツ施設課				作成者職氏名		係長 島田 恭利			
施 策		スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理									
		0									
		0									
事業・取組		つくばウェルネスパークの管理									
1 事 業 概 要		①事業概要		市民の運動の場及び保養の場の提供、健康の保持増進のために、ヘルスプラザ、フットボールスタジアムつくば（セキショウ・チャレンジスタジアム）、スポーツフィールドなどのスポーツ施設を管理・運営する。							
		②令和 5 年度活動実績		月次概況報告会を12回行う等、指定管理者と連絡及び協議を密に行った。この他、蒸気配管改修工事等の修繕工事 5 件、小規模修繕 3 件、備品購入 2 件、工事設計 1 件を実施した。							
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		ヘルスプラザ利用者数		目 標 値	186,000	186,000	186,000	186,000	186,000	R6年度以降は 「第 2 次ス ポーツ推進計 画」	
		指標種別	単位	実 績 値	149,974	97,598	102,168	132886	124,131		
		成果指標	人								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		FSつくば及びスポーツフィールド利用者数		目 標 値	68,000	68,000	68,000	68,000	68,000		
		指標種別	単位	実 績 値	53,398	35,900	26,893	56,272	50,740		
		成果指標	人								
3予算額					4決算額						
歳入額		2,500 千円	支出額		143,665 千円	歳入額		2,500 千円	支出額 148,897 千円		
5 結 果		指定管理者と連絡及び協議を密に行い、助言、注意及び指導等を行うことで適切な維持管理及び運営を行った。 また、令和 6 年度が指定管理者の更新年度となるため、指定管理者制度導入実施要領に基づき、滞りなく指定管理者の更新事務を実施した。									
今 後 の 取 組		前年度に引き続き管理運営について定期的に協議を実施する等、行政と指定管理者との連携をさらに強化することで利用者の増加を図る。また、更新時期を経過した設備や不具合等が見受けれる設備があることから、計画的に更新・修繕を行い、安全で快適な施設環境の維持に努める。									
7 原 課 評 価		A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）							
			A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）							
			B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）							
			C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）							
			－	評価することができない事業である、終了、廃止							
8 評 価 理 由		改修工事等により50日弱年間の営業日が減ったにも関わらず、目標値に対して、ヘルスプラザ利用者数実績が67%、F Sつくば及びスポーツフィールド利用者数実績が75%であり、例年と同程度の実績をあげているため。									

令和5年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票										No. 57	
担当課		教育施設課			作成者職氏名		主事 山田 せりか				
施 策		スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理									
		0									
		0									
事業・取組		学校施設開放事業									
1 事 業 概 要		①事業概要		つくば市立の学校体育施設の地域への開放を推進する。							
		②令和5年度活動実績		学校体育施設等を定期的・継続的に使用しようとする団体から、学校施設使用許可申請を提出していただき、学校と調整のうえ施設使用許可書を交付することで開放事業を推進した。							
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		施設開放率		目 標 値	100	100	100	100	100	R6年度以降 は「第2次 スポーツ推 進計画」	
		指標種別	単位	実 績 値	100	100	100	100	100		
		成果指標	%								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
3予算額					4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	88	千円	歳入額	0	千円	支出額	95	千円
5 結 果	R5年度に受け付けた申請数：571										
6 課 題 ・ 取 組	①一部団体の他施設、同曜日、同時間帯の希望による利用団体決定にむけた調整会議の難航が発生してしまった。 ②利用決定に向けて、調整がつかない場合は抽選を行う方針をとったが、抽選ありきで調整を図る意思のない団体が多数発生してしまった。 調整会議開催前に、事前希望調査を実施する。その際に1曜日につき1学校のみの希望という制約を設けることで、上記課題①についての課題を解消する。また、事前希望調査を行い、あらかじめ調整について団体に公表することで事前に調整方法等について各団体が考慮したうえでの調整会議出席となることを図る。										
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	新規団体の参入や各団体の要望を聞きながら調整し、事業の今後の方向性を検討しながら継続して実施している。										

担当課	スポーツ振興課			作成者職氏名	スポーツ振興課主事・小林						
施 策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
	国、茨城県等との連携										
	0										
事業・取組	県立高等学校体育施設開放事業										
1 事 業 概 要	①事業概要		茨城県の県立学校体育施設開放促進事業に基づき、つくば市内の県立高等学校の体育施設を開放する。								
	②令和5年度活動実績		茎崎高等学校のグラウンド（野球場）及び体育館を開放した。								
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		利用団体数		目 標 値	1	1	1	1	1	R6年度以降は 「第2次ス ポーツ推進計 画」	
		指標種別	単位	実 績 値	2	2	3	3	3		
		活動結果指標	団体								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	0	千円	支出額	0	千円	歳入額	0	千円	支出額	0
5 結 果	県立高等学校の体育施設を、可能な限り開放することで、市民がスポーツを行う環境の提供に寄与することができた。										
今 後 の 取 組	現状で、開放を行っている施設は空きがなく、新規で利用したい人の受け入れはできない。										
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	県立高校担当者と開放時期を調整し、団体へ体育施設を開放できた。										

担当課	文化芸術課		作成者職氏名	主任 平川真兆							
施 策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
	0										
	0										
事業・取組	つくばカピオ管理運営事業										
1 事 業 概 要	①事業概要		つくばカピオを管理運営し、アリーナなどをスポーツ活動や市民の交流の場として提供する。								
	②令和 5 年度活動実績		・アリーナ利用率：100% ・リフレッシュルーム利用率：99.7%								
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	R6年度以降は 「第 2 次ス ポーツ推進計 画」	
		アリーナ年間利用率		目 標 値	100	100	100	100	100		
		指標種別	単位	実 績 値	100	99	99	99	100		
		活動結果指標	%								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
		-	-								
	3予算額					4決算額					
歳入額	33,099	千円	支出額	406,416	千円	歳入額	33,679	千円	支出額	351,397	千円
5 結 果	スポーツを通した市民の交流の場として広く利用されている。また、全国大会やスポーツイベントも多く開催されおり、高い利用率（アリーナ 100%）を維持することができた。										
今 後 の 取 組 ・ 課 題	経年劣化による雨漏り等が突発的に発生しているため、利用に差し支えないよう計画的に修繕が必要である。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	アリーナ及びリフレッシュルームの利用率の高さからわかるように、高い水準で市民にスポーツを通した交流の場を提供することが出来たため。										

令和 5 年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票										No. 60	
担当課		健康増進課				作成者職氏名		医療係長 桑名 浩二			
施 策		スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理									
		0									
		0									
事業・取組		いきいきプラザの活用									
1 事 業 概 要		①事業概要		健康増進施設いきいきプラザを活用して、運動を通して市民の体力の向上を図り、健康の維持増進を図る。							
		②令和 5 年度活動実績		通常通り、貸出業務を実施できた。 貸出件数：493回 利用延べ人数：12,667人							
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		貸出件数		目 標 値	380	380	380	380	380	R6年度以降 は「第 2 次 スポーツ推 進計画」	
		指標種別	単位	実 績 値	387	241	317	435	493		
		活動結果指標	件								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		利用者延べ人数		目 標 値	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100		
		指標種別	単位	実 績 値	11,030	6,619	7,198	11,791	12,667		
		活動結果指標	人								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	478	千円	支出額	9,956	千円	歳入額	687	千円	支出額	9,444
5 結 果	通常とおりに貸出業務を実施でき、貸出回数、利用人数が増えている。										
今 6 後 課 組 の 題 取 ・	引き続き、施設を維持管理しながら、施設の貸出業務を行う										
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100％以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80％以上100％未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60％以上80％未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60％未満）								
		－	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	通年で貸出業務を実施でき、目標値を達成できた。										

担当課	観光推進課		作成者職氏名	係長 貝澤 毅							
施策	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理										
	0										
	0										
事業・取組	野外活動・キャンプ等関連施設の維持管理										
1 事業概要	①事業概要		野外活動・キャンプ等のための施設を備えている豊里ゆかりの森、筑波ふれあいの里、荃崎こもれび六斗の森などの施設の管理運営を行う。								
	②令和5年度活動実績		【筑波ふれあいの里】 コテージ(8人用)屋根外壁トイレ改修工事、コテージ(4人用)空調設備交換工事を行ったほか、筑波山麓自然学校を年7回開催した。 【豊里ゆかりの森】 宿舍あかまつデッキ改修及びテニスコート改修工事を実施した。 また、園内周遊コースを新たに整備した。 【荃崎こもれび六斗の森】 老朽化した屋外トイレの解体及びキャビンパーベキュー場の屋外施設の設計業務を実施した。								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		施設利用者数		目標値	-	-	-	-	-	R6年度以降は「第2次スポーツ推進計画」	
		指標種別	単位	実績値	91,565	29,549	39,239	64,595	29,031		
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目標値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-		
		-	-								
3予算額					4決算額						
歳入額	139,408	千円	支出額	27,115	千円	歳入額	43,726	千円	支出額	253,146	千円
5 結果	各施設とも修繕工事や等の実施により、施設利用者の安全性の確保と魅力向上が図れた。										
6 今後の課題・取組	【課題】。 各施設とも老朽化した施設があり継続して修繕や魅力ある施設へと改修を実施していく必要がある。 【取組】 利用者の満足度向上のため各施設とも設備の修繕や施設の改修工事等が予定されている。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	一部施設で入札不調などにより事業の見直し等が発生したが、適宜施設改修を進めており、概ね順調である。 ※令和5年度活動指標実績値が間違っていたため修正しました。										

No. 62											
担当課		観光推進課				作成者職氏名		係長 貝澤 毅			
施 策		スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理									
		0									
事業・取組		筑波山麓の整備・筑波山周辺観光の活性化									
1 事業概要		①事業概要		筑波山周辺の登山道、ハイキングコース、フォレストアドベンチャー・つくば、フットパス、ウォーキングコース、道案内表示、関連マップを整備し、筑波山周辺地域と観光の活性化を図る。							
		②令和5年度活動実績		工事においては、筑波ふれあいの里キャンプ場においてテントサイトの改修工事を実施し、筑波山梅林の連絡路の再整備を行った。また、老朽化した第2駐車場トイレの解体を実施した。 設計においては、老朽化により破損している筑波山頂観光用水管路の改良設計業務を実施した。							
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	R6年度以降は「第2次スポーツ推進計画」
		-		目標値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-		
		-	-		-	-	-	-			
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目標値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-		
		-	-		-	-	-	-			
3予算額					4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	197,214	千円	歳入額	0	千円	支出額	123,587	千円
5 結果	令和5年度は令和4年度に実施した筑波山周辺における観光施設の改修に関する設計業務を基に工事を実施し、観光地における公共空間の充実を図ることができた。 また、令和6年度工事に向けた設計業務を進めることができた。										
今後の課題・取組	【課題】。 各施設とも老朽化した施設があり今後も修繕の必要性がある。 【取組】 令和6年度に令和5年度設計を基に工事を実施する予定である。										
7 原課評価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	各施設とも適正な維持管理が行われ、かつ施設整備も進められ、利用者の安全と施設の魅力向上が図られたため。										

担当課	スポーツ振興課			作成者職氏名	主査藤本 篤						
施 策	スポーツ指導者の養成及び資質の向上										
	0										
	0										
事業・取組	スポーツ推進委員協議会の組織及び研修										
1 事 業 概 要	①事業概要		スポーツ推進委員を任命し、スポーツ推進委員協議会を組織し、研修会その他の事業を実施することによって、スポーツ推進委員の活動の促進と資質の向上を図る。								
	②令和5年度活動実績		障害者スポーツの推進をテーマに研修会を実施した。								
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		スポーツ推進委員研修会の参加人数		目 標 値	50	50	50	50	50	R6年度以降は 「第2次ス ポーツ推進計 画」	
		指標種別	単位	実 績 値	74	0	27	35	27		
		活動結果指標	人								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
3予算額					4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	13	千円	歳入額	0	千円	支出額	13	千円
5 結 果	つくば市スポーツ推進委員に対して、障害者スポーツ推進に関する知見を深めていただくことで、各地域における活動に波及していくことが期待できる。										
今 後 の 取 組 ・ 課 題	研修で学んだことを実践に繋げていく具体的な取り組みが必要。										
7 原 課 評 価	C	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	指標の達成度が60%未満であり、別で実施した障害者のスポーツ体験講座にまで参加したスポーツ推進委員が多くはなかったため。										

令和５年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票										No. 64	
担当課		スポーツ振興課				作成者職氏名		係長 中川 佑介			
施 策		スポーツ指導者の養成及び資質の向上									
		0									
		0									
事業・取組		つくば市スポーツ協会及び関係団体の指導者の養成及び資質の向上									
1 事 業 概 要		①事業概要		(一社)つくば市スポーツ協会及び関係団体のスポーツ指導者の養成及び資質向上を支援する							
		②令和５年度活動実績		(一社)つくば市スポーツ協会が(公財)日本スポーツ協会の事業である「スタートコーチ養成講座」を実施し、茨城県内から113人の参加があり「理念を学んだ指導者」として、資格を取得した。							
2 指 標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		リーダー養成講習会受講人数		目 標 値	50	50	50	50	50	R6年度以降は 「第２次ス ポーツ推進計 画」	
		指標種別	単位	実 績 値	63	0	82	69	113		
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	0	千円	支出額	1,900	千円	歳入額	0	千円	支出額	1,900
5 結 果	スタートコーチ養成講習会について、つくば市内はもちろん県内からも多く参加し、指導者の養成及び資質の向上を図ることができた。										
今 後 の 取 組 ・ 6 課 題	部活動改革等も視野に入れ、スタートコーチ養成講習会の定期的に開催し、指導者の養成及び資質の向上を図る。										
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる(達成度が100%以上)								
		A	おおむね順調に進んでいる(達成度がおおむね80%以上100%未満)								
		B	やや遅れている、改善事項がある(達成度がおおむね60%以上80%未満)								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある(達成度がおおむね60%未満)								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	つくば市内外から多くが参加し、資格を取得することができたため。										

担当課	学び推進課		作成者職氏名	指導主事市原 猛							
施 策	スポーツ指導者の養成及び資質の向上										
	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供										
	0										
事業・取組	学校の教員のための体育・スポーツに関する研修会等の実施										
1 事 業 概 要	①事業概要		学校の教員のために体育・スポーツに関する指導者研修会を実施する。								
	②令和5年度活動実績		茨城県保健体育課主催の体育実技指導者研修会が実施され市内全校の教職員が参加した。								
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		体育実技講習会		目 標 値	45	45	45	45	48	R6年度以降は 「第2次ス ポーツ推進計 画」	
		指標種別	単位	実 績 値	45	0	45	0	48		
		活動結果指標	参加人数								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
3予算額					4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	0	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結 果	茨城県保健体育課主催の体育実技指導者研修会が実施され市内全校の教職員が参加した。										
今 後 の 取 組	取組継続										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	市内全学校が研修会に参加することができたため。										

担当課	学び推進課		作成者職氏名	指導主事市原 猛							
施 策	スポーツ指導者の養成及び資質の向上										
	0										
	0										
事業・取組	学校体育コーディネート事業										
1 事 業 概 要	①事業概要		茨城県の体育授業アドバイザー派遣事業により、大学講師等の専門家から学校の教員に対して体育・スポーツに関する助言をもらう。								
	②令和5年度活動実績		県事業の体育授業アドバイザー派遣により真瀬小学校と谷田部中学校で活用。								
2 指 標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		県体育授業アドバイザー派遣		目標値	5	5	5	5	5	R6年度以降は「第2次スポーツ推進計画」	
		指標種別	単位	実績値	2	2	1	2	2		
		活動結果指標	校								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目標値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	0	千円	支出額	0	千円	歳入額	0	千円	支出額	0
5 結 果	県事業の体育授業アドバイザー派遣を真瀬小学校、谷田部中学校で活用し、体育授業の授業力向上に繋がり、子どもの運動技能の向上につながったと考えられる。										
今 後 の 取 組	取組継続 今後は体育授業アドバイザー派遣の魅力を各学校へ周知していく必要がある。										
7 原 課 評 価	C	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	活動指標の目標値を達成していないため。										

令和5年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票										No.	67
担当課		健康増進課			作成者職氏名		医療係長 桑名 浩二				
施策		スポーツ指導者の養成及び資質の向上									
		スポーツ・運動を学ぶ機会の提供									
		0									
事業・取組		運動普及推進員の養成講座及び活動の実施									
1 事業概要		①事業概要		運動普及推進員の養成講座を行い、資格を付与し、健康増進事業の協力、企画運営、地域での運動のきっかけづくり、地区での組織的な活動の推進を図る。							
		②令和5年度活動実績		運動普及推進員養成講座：未実施 事業協力回数：386回 事業協力延べ人数：1,089人							
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		運動普及推進員養成講座実施回数		目標値	6	実施なし	-	6	実施なし	R6年度以降は「第2次スポーツ推進計画」	
		指標種別	単位	実績値	6	実績なし	-	6	実績なし		
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		運動普及推進員活動回数		目標値	380	390	400	410	420		
		指標種別	単位	実績値	357	179	260	304	386		
		活動結果指標	回								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	0	千円	支出額	1,302	千円	歳入額	0	千円	支出額	627
5 結果	隔年実施しており令和4年度に養成講座を実施したため今年度は未実施。また、昨年度よりも事業協力回数は増加し、延協力人数は横ばいであった。										
今 組 後 の 課 題 取 ・	事業協力が得られている運動普及推進員が限られている。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		—	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	事業を予定通り実施できた。										

担当課	スポーツ振興課			作成者職氏名	スポーツ振興課主事・小林						
施 策	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供										
	0										
	0										
事業・取組	スポーツ教室開催事業										
1 事 業 概 要	①事業概要		市民のニーズに応じて多様なスポーツ教室を開催する。								
	②令和5年度活動実績		9教室を開催し、延べ457名の参加があった。 (内訳) 子どもの体験教室(高学年) 全3回38名/スポーツコンデショニング講座全3回42名/トレイルラン全4回59名/ランニング全3回44名/スプリント全2回79名/子どもの体験教室(低学年) 全3回70名/障害者スポーツ体験全2回17名/低学年かけっこ教室全3回78名/モルック体験会全1回30名								
2 指 標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		教室数		目標値	12	12	12	12	12	R6年度以降は「第2次スポーツ推進計画」	
		指標種別	単位	実績値	11	5	7	11	9		
		活動結果指標	教室数								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		教室参加者延べ人数		目標値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実績値	896	274	714	670	457		
		活動結果指標	人								
3予算額					4決算額						
歳入額	238	千円	支出額	1,649	千円	歳入額	136	千円	支出額	1,523	千円
5 結 果	予定した9教室を行うことができた。										
今 後 の 取 組 ・ 6 課 題	教室参加者のアンケート結果などから、市民ニーズに合う教室を開催していく。										
7 原 課 評 価	B	S	順調に進んでいる(達成度が100%以上)								
		A	おおむね順調に進んでいる(達成度がおおむね80%以上100%未満)								
		B	やや遅れている、改善事項がある(達成度がおおむね60%以上80%未満)								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある(達成度がおおむね60%未満)								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	民間で行われにくい教室を選定し行ったため教室数が減少した。										

担当課	健康増進課		作成者職氏名	保健師 小野 美菜子							
施 策	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供										
	0										
	0										
事業・取組	出前体操教室の開催										
1 事 業 概 要	①事業概要		インストラクターやシルバーリハビリ体操指導士などによる体操を実施する。								
	②令和5年度活動実績		・健康体操教室（65歳未満も含む）：実施回数310回 実参加者数395人 延参加者数2,606人 ・企業連携教室：実施回数27回 実参加者数73人 延参加者数296人 ・企画教室：実施回数9回 実参加者数46人 延参加者数84人 ・自主活動実施団体数（65歳未満も含む）：8団体								
2 指 標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		多世代交流出前教室実施回数(65歳以上の団体以外※65歳以上の団体はNo.23参照)		目 標 値	460	470	480	490	500	R6年度以降は「第2次スポーツ推進計画」	
		指標種別	単位	実 績 値	405	247	260	347	346		
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	0	千円	支出額	9,384	千円	歳入額	0	千円	支出額	8,452
5 結 果	・健康体操教室（65歳未満も含む）：Xやホームページ、区会回覧、各事業でチラシ配布、企画教室などを行い、新規団体が2団体あった。 ・企業連携教室、企画教室：企業連携教室を3か所、企画教室を3か所で実施した。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	企業連携教室や企画教室を通して、教室の周知とPRを行う。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	指標の達成度は約70%だが、参加者の加齢とともに健康体操教室（65歳以上）に変更となった団体もいるため。										

令和5年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票										No. 70	
担当課		スポーツ振興課				作成者職氏名		係長 中川 佑介			
施 策		スポーツ活動における安全の確保									
		0									
		0									
事業・取組		スポーツ指導者の資格認定や講習会における安全教育の徹底									
1 事業概要		①事業概要		運動やスポーツの指導者や推進員の資格認定や講習会において、安全管理に関する教育研修を徹底する。							
		②令和5年度活動実績		スポーツ推進委員の研修会や、スポーツ協会によるスタートコーチ養成講習会開催した。 スタートコーチ：地域スポーツクラブ・スポーツ少年団・学校運動部活動等において、上位資格者と協力して安全で効果的な活動を提供する者							
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		スポーツ推進委員研修会の参加人数		目標値	50	50	50	50	50	R6年度以降は「第2次スポーツ推進計画」	
		指標種別	単位	実績値	74	0	27	35	27		
		活動結果指標	人								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		リーダー養成講習会受講人数		目標値	50	50	50	50	50		
		指標種別	単位	実績値	63	0	82	69	113		
		活動結果指標	人								
3予算額					4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	1,900	千円	歳入額	0	千円	支出額	1,900	千円
5 結果	つくば市スポーツ推進委員に対して、障害者スポーツ推進に関する知見を深めていただくことで、各地域における活動に波及していくことが期待できる。 スポーツ少年団で活動する指導者に対し、リスク管理などの安全・安心なスポーツ環境の整備に関する研修を行うことができた。										
今後 の課題・ 取組	推進委員においては、研修で学んだことを実践に繋げていく具体的な取り組みが必要。 引き続き、（一社）つくば市スポーツ協会に補助金を交付することで、スポーツ振興会の活動を支援する。										
7 原課 評価	C	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		－	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評価理由	推進委員の研修会参加人数については、指標の達成度が60%未満であり、別で実施した障害者のスポーツ体験講座にまで参加したスポーツ推進委員が多くはなかったため。 リーダー養成講習会については、多くのスポーツ指導者がスタートコーチ養成講習会へ参加し、少年団の理念を学ぶことができたため。										

担当課	学び推進課		作成者職氏名	指導主事市原 猛							
施 策	スポーツ活動における安全の確保										
	0										
	0										
事業・取組	中学校武道等指導推進										
1 事 業 概 要	①事業概要		中学校の武道等の指導を推進し、安全指導を徹底するために、外部指導者の派遣支援を行う。								
	②令和5年度活動実績		茨城県保健体育課主催の体育実技指導者研修会が実施され市内1校（高山中学校）の教職員が武道等参加した。								
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		武道等講習会参加人数		目 標 値	5	8	8	8	8	R6年度以降は 「第2次ス ポーツ推進計 画」	
		指標種別	単位	実 績 値	6	-	-	-	1		
		活動結果指標	人								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
3予算額					4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	0	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結 果	茨城県保健体育課主催の体育実技指導者研修会が実施され市内1校（高山中学校）の教職員が武道等参加した。										
今 後 の 取 組 ・ 課 題	取組継続										
7 原 課 評 価	C	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	茨城県保健体育課主催の体育実技指導者研修会において、武道を選択する教職員の人数が目標値に達成していないため。										

担当課	スポーツ振興課			作成者職氏名	係長 中川 佑介						
施 策	スポーツ団体との連携・協働										
	0										
	0										
事業・取組	スポーツ推進審議会事業										
1 事 業 概 要	①事業概要		スポーツ団体関係者、学識経験者などから構成されるつくば市スポーツ推進審議会を設置し、本市のスポーツの推進に関する事項について市長の諮問に応じて調査、審議及び建議を行う。								
	②令和5年度活動実績		つくば市スポーツ推進審議会を5回開催し、スポーツ施策について意見を伺い、提言のもと第2次スポーツ推進計画を策定した。								
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		開催回数		目 標 値	1	1	1	1	1	R6年度以降は 「第2次ス ポーツ推進計 画」	
		指標種別	単位	実 績 値	2	1	2	3	5		
		活動結果指標	回								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	0	千円	支出額	4,118	千円	歳入額	0	千円	支出額	3,990
5 結 果	スポーツ推進計画に掲げた各施策の進捗状況を報告し、今後のスポーツ施策にいかすため、審議会委員から意見を伺った。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	審議会の円滑な運営のため、スポーツの推進に関する事項の情報収集や議事の検討、会議資料の作成を適切に行い、会議に備える。										
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	つくば市スポーツ推進計画の進行管理や今後のスポーツ事業等について、助言を受け、施策の参考とすることができた。										

担当課	スポーツ振興課			作成者職氏名	スポーツ振興課主事・小林						
施 策	スポーツ団体との連携・協働										
	0										
	0										
事業・取組	民間スポーツ団体との協定締結及び地域連携										
1 事 業 概 要	①事業概要		民間のスポーツ団体と相互協力に関する協定を締結し、地域連携を行う。また、本市に拠点を置くトップスポーツチームと連携して、スポーツの振興や地域の活性化を行う。								
	②令和5年度活動実績		昨年度と同様スポーツフェスティバルは開催することができ、協定団体である「つくばユナイテッドサンガイア」「茨城ロボッツ」ほかスポーツ団体とともにイベントを行った。 ○トップチーム協定一覧 鹿島アントラーズ、茨城ロボッツ、つくばユナイテッドサンガイア、つくばFC								
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		スポーツフェスティバル参加者数		目 標 値	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	R6年度以降は 「第2次ス ポーツ推進計 画」	
		指標種別	単位	実 績 値	805	0	0	603	1,173		
		活動結果指標	人								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	0	千円	支出額	1,989	千円	歳入額	0	千円	支出額	1,276
5 結 果	トップスポーツチームと連携して開催しているスポーツフェスティバルを実施することができた。										
今 後 の 取 組 ・ 課 題	引き続き、スポーツチームとの連携を図り、事業を実施していく。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	各スポーツ団体との連携が図れているため。										

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	係長 田山 俊介							
施 策	大学及び研究機関との連携・協働										
	0										
	0										
事業・取組	つくばマラソン開催事業										
1 事 業 概 要	①事業概要		地域のスポーツ団体や民間事業者等と連携して、つくばマラソンを開催する。								
	②令和5年度活動実績		筑波大学医学系講師と連携し、254人医療救護体制を敷き、257件の救護を行った。 体育系の教授とは、大会の企画について連携を図り、協働してつくばマラソン練習会を開催した。								
2 指 標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		医療救護件数		目 標 値	-	-	-	-	-	R6年度以降は 「第2次ス ポーツ推進計 画」	
		指標種別	単位	実 績 値	267	0	0	276	257		
		活動結果指標	件								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	0	千円	支出額	0	(実行委員会への負担 千円)	歳入額	0	千円	支出額	0
5 結 果	筑波大学医学系講師と連携し、254人医療救護体制を敷き、257件の救護を行った。 体育系の教授とは、大会の企画について連携を図り、協働してつくばマラソン練習会を開催した。										
今 後 の 課 題 ・ 取 組	筑波大学の教授等が監修した「マラソンを科学する」という取り組みを実施しているが、より多くの研究者の知見を活かせるような体制づくりに取り組む。										
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	つくばマラソンの開催に当たり、医療救護体制に関しては筑波大学医学系の講師と、競技運営に関しては体育系の教授と連携・協働したため。										

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	係長 中川 佑介							
施 策	大学及び研究機関との連携・協働										
	0										
	0										
事業・取組	筑波大学とのスポーツ推進のための協定締結に基づく協議会の開催										
1 事 業 概 要	①事業概要		筑波大学とスポーツ振興等に関する連携を推進するために協定締結に基づくスポーツ連携推進連絡協議会を開催する。								
	②令和5年度活動実績		スポーツ連携推進連絡協議会については、必要に応じ少人数で行うこととなっており、令和5年度においては開催しなかった。 また、令和元年度より実施している「スポーツ連携・マッチング制度」については、実績がなかった。 なお、必要に応じて行う事業であることから、指標の設定は行わない。								
2 指 標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目 標 値	-	-	-	-	-	R6年度以降は 「第2次ス ポーツ推進計 画」	
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
3予算額					4決算額						
歳入額	0	千円	支出額	0	千円	歳入額	0	千円	支出額	0	千円
5 結 果	「スポーツ連携・マッチング制度」の実績はなかったが、障害者スポーツ関係、つくばマラソンなど様々な事業で連携を行うことができた。										
今 後 の 取 組	「スポーツ連携・マッチング制度」の認知度向上について検討していく。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	スポーツ連携推進連絡協議会の開催や「スポーツ連携・マッチング制度」の実績はなかったが、つくばマラソン、スポーツ推進審議会、障害者スポーツなど、様々な分野で連携し事業を行うことができたため。										

担当課	スポーツ振興課		作成者職氏名	係長 中川 佑介							
施 策	行政部局間の連携の促進										
	0										
	0										
事業・取組	つくば市未来構想・戦略プラン等の企画・策定における連携・協議										
1 事 業 概 要	①事業概要		つくば市未来構想・戦略プラン等の企画・策定においてスポーツ関連施策に関する事業を調整し、関係部局と連携・協議して計画を策定する。								
	②令和5年度活動実績		令和元年度に策定された「つくば市未来構想」・「第2期つくば市戦略プラン」のうち、「個別施策1-2-④ スポーツでつながるまちの推進」について、以下の取組を行った。 ・ランナーに愛されるまちの実現：ランニングマップの配布、ランニング教室の実施 ・関係機関・団体と連携したスポーツの推進：（一社）つくば市スポーツ協会と連携してスポーツ体験教室の開催								
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		-		目 標 値	-	-	-	-	-	R6年度以降は 「第2次ス ポーツ推進計 画」	
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	0	千円	支出額	0	千円	歳入額	0	千円	支出額	0
5 結 果	「つくば市未来構想」・「つくば市戦略プラン」に掲げられたスポーツ関連施策について、新型コロナウイルス感染症の影響が出た事業もあるが、具体的に取組むことができた。										
今 後 の 取 組	引き続き、「つくば市未来構想」・「つくば市戦略プラン」に掲げられたスポーツ関連施策について、取組みを行っていく。										
7 原 課 評 価	S	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	具体的な取組を行い、施策の進捗を図ることができたため。										

担当課	スポーツ振興課			作成者職氏名	係長 中川 佑介						
施 策	行政部局間の連携の促進										
	0										
	0										
事業・取組	スポーツ推進計画の策定										
1 事 業 概 要	①事業概要		スポーツ推進審議会、関係部局、関係団体、市民などと協議し、スポーツ推進計画を策定する。								
	②令和5年度活動実績		つくば市スポーツ推進計画に基づく事業の進捗状況について進行管理を行った。								
2 指 標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		進行管理の実施		目 標 値	1	1	1	1	1	R6年度以降は 「第2次ス ポーツ推進計 画」	
		指標種別	単位	実 績 値	1	1	1	1	1		
		活動結果指標	回								
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
3予算額					4決算額						
歳入額	-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-	千円
5 結 果	つくば市スポーツ推進計画に基づく事業の進行管理を行うことで、スポーツ関連事業の情報集約を行うとともに、課題の共有や事業の改善を図ることができた。										
今 後 の 取 組 ・ 課 題	引き続き、事業の進行管理を行う。 ヒアリング等にて計画に関わる行政連携を行った。今後は進捗管理のやり方や対象事業をより効率的な進捗管理になるよう検討していく。										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	進行管理の実施により、スポーツ推進計画に基づく個々施策の推進を図ることができたが、スポーツ施策全体としては、まだ十分とは言えない状況である。										

担当課		スポーツ振興課		作成者職氏名		係長 中川 佑介						
施 策		国、茨城県等との連携										
		0										
		0										
事業・取組		国のプロジェクトの活用										
1 事 業 概 要		①事業概要		国等が実施する多様なプロジェクトなどを本市のスポーツの推進に積極的に活用する。国から委託を受けて公益的なスポーツ事業を実施している民間のスポーツ団体と連携する。								
		②令和5年度活動実績		(一社)つくば市スポーツ協会が(公財)日本スポーツ協会の事業である「スタートコーチ養成講座」を実施し、茨城県内から113人の参加があり「理念を学んだ指導者」として、資格を取得した。 文部科学省の事業である学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について、教育局と打合せを行った。								
2 指 標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6		
		リーダー養成講習会受講人数		目 標 値	50	50	50	50	50	R6年度以降は 「第2次ス ポーツ推進計 画」		
		指標種別	単位	実 績 値	63	0	82	69	113			
		活動結果指標	人									
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5			
		-		目 標 値	-	-	-	-	-			
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-			
		-	-									
	3予算額					4決算額						
	歳入額		0	千円	支出額	1,900	千円	歳入額	0	千円	支出額	1,900
5 結 果		つくば市内はもちろん県内からも多く参加し、指導者の養成及び資質の向上を図ることができた。 国が実施する施策について、教育局と打合せを行い、情報共有することができた。										
今 後 の 取 組 ・ 課 題		引き続き、利用可能なプロジェクト等に関する情報を収集する。 また、スポーツ関連団体との連携を検討する。										
7 原 課 評 価		S	S	順調に進んでいる(達成度が100%以上)								
			A	おおむね順調に進んでいる(達成度がおおむね80%以上100%未満)								
			B	やや遅れている、改善事項がある(達成度がおおむね60%以上80%未満)								
			C	遅れている、大幅な改善事項がある(達成度がおおむね60%未満)								
			-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由		つくば市内外から多くが参加し、資格を取得することができ、また、関係部局との打合せを行い、情報共有を行うことができたため。										

担当課		スポーツ振興課		作成者職氏名		スポーツ振興課主事・小林						
施 策		国、茨城県等との連携										
		0										
		0										
事業・取組		総合型地域スポーツクラブ・拠点クラブの支援										
1 事 業 概 要		①事業概要		国及び関係団体が実施している総合型地域スポーツクラブ及び拠点クラブに係る事業と連携し、本市における地域スポーツクラブの設立及び運営を支援する。								
		②令和5年度活動実績		総合型地域スポーツクラブであるつくばFCの求めに応じ、広報の協力やホームゲームで使用するサッカー場の予約を行った。								
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-	R6年度以降は 「第2次ス ポーツ推進計 画」		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-			
		-	-									
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5			
		-		目 標 値	-	-	-	-	-			
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-			
		-	-									
	3予算額					4決算額						
	歳入額		-	千円	支出額	-	千円	歳入額	-	千円	支出額	-
5 結 果		広報活動への協力やホームゲーム開催場所の確保等を行うことで、総合型地域スポーツクラブの活動を支援することができた。										
今 後 の 取 組 ・ 課 題		総合型地域スポーツクラブへの支援方法について、引き続き検討していく。										
7 原 課 評 価		A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
			A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
			B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
			C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
			-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由		総合型地域スポーツクラブの運営を支援することができたため。										

担当課	学び推進課		作成者職氏名	指導主事市原 猛							
施 策	国、茨城県等との連携										
	0										
	0										
事業・取組	学校体育関連事業との連携										
1 事 業 概 要	①事業概要		外部指導者派遣、児童・生徒の体力アップ推進プロジェクト、学校体育コーディネート事業等、茨城県が実施している学校体育・スポーツに関する多様な事業との連携を図る。								
	②令和5年度活動実績		体力運動能力テストの結果をもとにして、各校で取り組む課題を体力アップ推進プライを活用し、目標値を決めて取り組んだ。								
2 指 標	指 標 ①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6	
		体力アップ推進プラン		目 標 値	45	45	45	45	48	R6年度以降は 「第2次ス ポーツ推進計 画」	
		指標種別	単位	実 績 値	45	0	45	45	48		
		活動結果指標	校								
	指 標 ②	指標名		年度	1	2	3	4	5		
		-		目 標 値	-	-	-	-	-		
		指標種別	単位	実 績 値	-	-	-	-	-		
		-	-								
	3予算額					4決算額					
	歳入額	0	千円	支出額	0	千円	歳入額	0	千円	支出額	0
5 結 果	小学校は投げる能力の向上を図るプランを、中学校は改善を図るポイントをしばったプラン（走力アッププラン、柔軟性アッププラン）を実施し、運動技能の向上を図った。										
今 後 の 取 組 ・ 課 題	取組継続										
7 原 課 評 価	A	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）								
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）								
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）								
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）								
		-	評価することができない事業である、終了、廃止								
8 評 価 理 由	全ての学校で体力アッププランを作成し、目標値を定めて計画的な運動技能の向上に努めているため。										

令和5年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票										No. 82		
担当課		サイクルコミュニティ推進室				作成者職氏名		係長 柳田 奈苗				
施策		国、茨城県等との連携										
		0										
		0										
事業・取組		つくばりんりんロード活性化レンタサイクル事業										
1 事業概要		①事業概要		茨城県「いばらきサイクルツーリズム推進事業」によるつくば霞ヶ浦りんりんロード利活用促進活動と連携して、つくば霞ヶ浦りんりんロードを有効活用するためにレンタサイクル事業を実施する。								
		②令和5年度活動実績		健康増進、環境負荷低減、道路渋滞の緩和、地域振興の実現等の各種社会課題解決に資する自転車利用を推進する一助として、自転車を所有していない市民や、来訪者に対してレンタサイクル事業を継続した。								
2 指標	指標①	指標名		年度	1	2	3	4	5	6		
		広域レンタサイクルのつくば市からの利用者数		目標値	166	182	200	220	242	R6年度以降は「第2次スポーツ推進計画」		
		指標種別	単位	実績値	148	170	107	184	176			
		活動結果指標	人									
	指標②	指標名		年度	1	2	3	4	5			
		-		目標値	-	-	-	-	-			
		指標種別	単位	実績値	-	-	-	-	-			
		-	-									
	3予算額					4決算額						
	歳入額	0	千円	支出額	985	千円	歳入額	0	千円		支出額	830
5 結果	茨城県と協働で市域をまたいだサイクリングルートの構築の検討や、SNSで市内の魅力的な自転車スポットの紹介をを開始する等、広域でのレンタサイクル利用を促進するための各種施策を実施した。											
6 今後の課題・取組	つくば霞ヶ浦りんりんロード利活用推進協議会と連携して、魅力的なサイクリングルートを構築し、レンタサイクルの利用促進を図る。											
7 原課評価	B	S	順調に進んでいる（達成度が100%以上）									
		A	おおむね順調に進んでいる（達成度がおおむね80%以上100%未満）									
		B	やや遅れている、改善事項がある（達成度がおおむね60%以上80%未満）									
		C	遅れている、大幅な改善事項がある（達成度がおおむね60%未満）									
		—	評価することができない事業である、終了、廃止									
8 評価理由	当初目標の7割程度の利用となったため。											

資料1-3

原課評価年度別比較表

No.	施策1	担当課	主な事業・取組	R5	R4	R3	R2
1	成人のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	スポーツのイベント、大会、フォーラム等の開催	A	B	A	A
2	成人のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	スポーツの日の実施	S	A	B	A
3	成人のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	スポーツ教室・運動教室の開催	B	A	A	A
4	成人のスポーツ活動の促進	健康増進課	スポーツ教室・運動教室の開催	A	A	A	A
5	成人のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	スポーツ関連情報の提供	S	A	A	S
6	成人のスポーツ活動の促進	健康増進課	つくば健康マイレージ事業	—	B	B	A
7	成人のスポーツ活動の促進	スポーツ施設課	スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進	A	A	A	A
8	成人のスポーツ活動の促進	公園・施設課	スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進	A	A	A	A
9	成人のスポーツ活動の促進	地域支援課	スポーツ施設・公共空間等の管理及び利用の促進	C	C	A	S
10	成人のスポーツ活動の促進	教育施設課	学校体育施設の開放	S	S	S	S
11	子どものスポーツ活動の促進	学務課	中学校運動部活動の支援、環境の整備及び活動状況の調査	—	—	A	A
12	子どものスポーツ活動の促進	学び推進課	中学校運動部活動の支援、環境の整備及び活動状況の調査	S	A	B	B
13	子どものスポーツ活動の促進	教育総務課	全国大会・関東大会出場補助事業	A	A	A	A
14	子どものスポーツ活動の促進	学び推進課	児童・生徒の体力の向上	A	A	A	B
15	子どものスポーツ活動の促進	健康教育課	体力テストの実施	A	S	S	—
16	子どものスポーツ活動の促進	こども育成課	放課後子ども教室の推進	S	S	S	S
17	子どものスポーツ活動の促進	こども育成課	放課後児童クラブの育成・支援	A	A	A	A
18	子どものスポーツ活動の促進	学び推進課	体育授業への外部指導員等の派遣	A	S	A	—
19	子どものスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	スポーツ選手等のスポーツ人材と連携した各種事業の実施	S	A	A	A
20	高齢者のスポーツ活動の促進	高齢福祉課	いばらきねりんスポーツつくば市大会の開催	A	A	A	A
22	高齢者のスポーツ活動の促進	健康増進課	いきいき運動教室・元気はつらつ運動教室の開催	A	A	A	A
23	高齢者のスポーツ活動の促進	健康増進課	出前体操教室の開催	A	A	A	A
24	高齢者のスポーツ活動の促進	高齢福祉課	シルバークラブでのスポーツ活動の促進	A	A	A	A

原課評価年度別比較表

No.	施策1	担当課	主な事業・取組	R5	R4	R3	R2
25	障害者のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	障害者のスポーツイベントの実施	S	A	A	A
26	障害者のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	障害者のためのスポーツ教室の実施	A	S	A	A
27	障害者のスポーツ活動の促進	スポーツ振興課	障害者スポーツのサポーターや指導者の育成支援	A	A	B	S
28	障害者のスポーツ活動の促進	障害者地域支援室	障害児スポーツ教室の開催	A	A	A	A
29	障害者のスポーツ活動の促進	障害者地域支援室	おひさまサンサン生き生きまつりの開催	B	—	—	—
30	障害者のスポーツ活動の促進	つくば市社会福祉協議会	「みんなで DO ! スポーツ」の開催	A	A	A	A
31	障害者のスポーツ活動の促進	障害者地域支援室	体験乗馬療法事業の開催	A	A	—	—
32	スポーツを通じた交流の促進	スポーツ振興課	地域の区会、スポーツ振興会などにおけるスポーツ交流の支援	C	A	A	A
33	スポーツを通じた交流の促進	地域支援課	地域交流センターの活用	A	A	A	B
34	スポーツを通じた交流の促進	地域支援課	ふれあいプラザの活用	B	A	A	A
35	スポーツを通じた交流の促進	観光推進課	スポーツ合宿の誘致	C	B	A	A
36	スポーツを通じた交流の促進	観光推進課	森林体験パークの整備及び通年型観光拠点の構築	A	A	A	A
38	スポーツをささえる組織基盤の強化	スポーツ振興課	つくば市体育協会との連携及び事業の補助	A	A	A	A
39	スポーツをささえる組織基盤の強化	スポーツ振興課	つくば市レクリエーション協会との連携及び事業の補助	S	S	S	S
40	スポーツをささえる組織基盤の強化	教育総務課	つくば市小学校体育連盟との連携及び事業の補助	A	A	A	A
41	スポーツをささえる組織基盤の強化	教育総務課	つくば市中学校体育連盟との連携及び事業の補助	A	A	A	A
42	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	スポーツ振興課	つくばマラソン開催事業	C	C	A	A
43	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	スポーツ振興課	つくば健康マラソン大会開催事業	A	A	A	A
44	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	スポーツ振興課	つくば学園ウォークラリー大会開催事業	B	A	A	A
45	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	健康増進課	「つくばウォークの日」運動普及事業	B	A	A	A
46	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	観光推進課	フットパスコースの設定、PRの取組	A	A	A	A
47	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	秘書課	スポーツイベントに関するつくば市の後援名義の使用承認	S	A	A	A

原課評価年度別比較表

No.	施策1	担当課	主な事業・取組	R5	R4	R3	R2
48	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	スポーツ施設課	陸上競技場の整備検討	A	A	B	A
49	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	スポーツ施設課	体育施設の改修及び維持管理	A	A	A	A
50	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	公園・施設課	公園の運動施設の改修及び管理	—	—	A	—
51	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	道路管理課	ペDESTリアンデッキ等の歩行空間・遊歩道の整備、維持管理及び活用	A	A	A	A
52	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	サイクルコミュニティ推進室	自転車のまちづくりの推進	B	B	B	C
53	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	防犯交通安全課	自転車のまちづくりの推進	S	A	A	A
55	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	スポーツ施設課	つくばウェルネスパークの管理	A	A	A	A
57	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	教育施設課	学校施設開放事業	S	S	S	S
58	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	スポーツ振興課	県立高等学校体育施設開放事業	S	S	A	S
59	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	文化芸術課	つくばカピオ管理運営事業	A	A	A	A
60	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	健康増進課	いきいきプラザの活用	S	S	A	A
61	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	観光推進課	野外活動・キャンプ等関連施設の維持管理	A	A	A	—
62	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	観光推進課	筑波山麓の整備・筑波山周辺観光の活性化	A	A	A	A
63	スポーツ指導者の養成及び資質の向上	スポーツ振興課	スポーツ推進委員協議会の組織及び研修	C	B	A	—
64	スポーツ指導者の養成及び資質の向上	スポーツ振興課	つくば市体育協会及び関係団体の指導者の養成及び資質の向上	S	S	A	—
65	スポーツ指導者の養成及び資質の向上	学び推進課	学校の教員のための体育・スポーツに関する研修会等の実施	A	—	A	—
66	スポーツ指導者の養成及び資質の向上	学び推進課	学校体育コーディネート事業	C	C	A	B
67	スポーツ指導者の養成及び資質の向上	健康増進課	運動普及推進員の養成講座及び活動の実施	A	A	A	A
68	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供	スポーツ振興課	スポーツ教室開催事業	B	A	A	A
69	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供	健康増進課	出前体操教室の開催	A	A	A	A
70	スポーツ活動における安全の確保	スポーツ振興課	スポーツ指導者の資格認定や講習会における安全教育の徹底	C	A	A	—
71	スポーツ活動における安全の確保	学び推進課	中学校武道等指導推進	C	—	—	—

資料1-3

原課評価年度別比較表

No.	施策1	担当課	主な事業・取組	R5	R4	R3	R2
72	スポーツ団体との連携・協働	スポーツ振興課	スポーツ推進審議会事業	S	S	S	S
73	スポーツ団体との連携・協働	スポーツ振興課	民間スポーツ団体との協定締結及び地域連携	A	A	A	A
74	大学及び研究機関との連携・協働	スポーツ振興課	つくばマラソン開催事業	S	S	A	A
75	大学及び研究機関との連携・協働	スポーツ振興課	筑波大学とのスポーツ推進のための協定締結に基づく協議会の開催	A	A	A	A
77	行政部局間の連携の促進	スポーツ振興課	つくば市未来構想・戦略プラン等の企画・策定における連携・協議	S	S	A	S
78	行政部局間の連携の促進	スポーツ振興課	スポーツ推進計画の策定	A	A	A	S
79	国、茨城県等との連携	スポーツ振興課	国のプロジェクトの活用	S	S	S	A
80	国、茨城県等との連携	スポーツ振興課	総合型地域スポーツクラブ・拠点クラブの支援	A	A	A	A
81	国、茨城県等との連携	学び推進課	学校体育関連事業との連携	A	A	A	—
82	国、茨城県等との連携	サイクルコミュニティ推進室	つくばりんりんロード活性化レンタサイクル事業	B	A	A	A

R5年度施策別原課評価結果まとめ

施策		評価事業数	R5施策別原課評価結果				
			評価 S (順調)	評価 A (概ね順調)	評価 B (やや遅れ)	評価 C (遅れ)	評価なし
1	成人のスポーツ活動の促進	10	3	4	1	1	1
2	子どものスポーツ活動の促進	9	3	5	0	0	1
3	高齢者のスポーツ活動の促進	4	0	4	0	0	0
4	障害者のスポーツ活動の促進	7	1	5	1	0	0
5	スポーツを通じた交流の促進	5	0	2	1	2	0
6	スポーツをささえる組織基盤の強化	4	1	3	0	0	0
7	住民が参画するスポーツイベントの機会の提供	6	1	2	2	1	0
8	スポーツ施設及び関連する公共空間の整備及び維持管理	13	4	7	1	0	1
9	スポーツ指導者の養成及び資質の向上	5	1	2	0	2	0
10	スポーツ・運動を学ぶ機会の提供	2	0	1	1	0	0
11	スポーツ活動における安全の確保	2	0	0	0	2	0
12	スポーツ団体との連携・協働	2	1	1	0	0	0
13	大学及び研究機関との連携・協働	2	1	1	0	0	0
14	大学及び研究機関との連携・協働	2	1	1	0	0	0
15	国、茨城県等との連携	4	1	2	1	0	0
合計		77	18	40	8	8	3
評価事業数に対する割合			23.4%	51.9%	10.4%	10.4%	3.9%

令和5年度計画進捗管理に関する質問と回答

【資料2】

質問者 額賀 敏行

担当課	事業・取組名	御質問・御意見	御意見の背景等	担当課からの回答
学び推進課	12 中学校部活動の支援、環境の整備及び活動状況の調査	部活動指導員の手当てについて ・非常勤講師へ支給できるようにしてほしい。 ・企業等団体へも支給できるようにしてほしい。	・非常勤講師で担当してくれる人がいるが、県費の重なりで支給できない ・企業から指導員を把握できるが手当てが個人への支給のため配置できない。	部活動指導員は、文部科学省の「中学校における部活動指導員配置支援事業」を活用し、補助を受けて展開しています。この支援事業の実施要領には、「義務教育国庫負担金の対象としている者は、本事業の補助対象から除外する」旨記載されています。国の支援事業を受けて展開する現在のつくば市の部活動指導員においては、その補助対象外となる県費の非常勤講師である方を任用する予定はありません。 なお、つくば市において、国の支援事業を活用せず部活動指導員を配置する予定は、今のところありません。 部活動指導員は、市の会計年度任用職員としてその個人を任用するものであり、報酬は、個人の勤務の対価としてその個人へ支払うことを前提としているため、部活動指導員としての報酬を企業等へ支払うことはできません。
スポーツ振興課	80 総合型地域スポーツクラブ・拠点クラブの支援	どのような取り組みかを知りたい。		総合型地域スポーツクラブとは、身近な地域スポーツに親しむことのできる、多世代、多種目かつ、初心者からトップレベルまで、それぞれの志向・レベルに合わせて参加できる（多志向）という特徴をもつ、地域住民により自主的・主体的に運営される公益性・地域性を備えたスポーツクラブです。 市内では3法人が運営しておりますが、スポーツ振興課では内2法人（NPO法人日本スポーツアカデミー、NPO法人つくばフットボールクラブ）に対し、スポーツイベントの会場の確保や、広報誌へのイベント情報の掲載等の活動支援を行っております。

会 議 録

会議の名称		令和 6 年度第 2 回つくば市スポーツ推進審議会		
開催日時		令和 7 年（2025 年） 2 月 21 日 開会 15 時 閉会 16 時		
開催場所		つくば市役所 本庁 203 会議室		
事務局（担当課）		市民部スポーツ振興課		
出席者	委員	酒井利信委員（会長）、萩原武久委員、額賀敏行委員、 あさのえくこ委員、青戸克哉委員、片岡千恵委員、 野村友香里委員、根本祥代委員		
	その他			
	事務局	市民部：大久保部長、中川次長 スポーツ振興課：沼尻課長、瓜阪課長補佐、中川係長、 田山係長、小林主事、奥澤主事		
公開・非公開の別		☒ 公開 ☐ 非公開 ☐ 一部公開	傍聴者数	0 人
非公開の場合はその理由				
議題		第 2 次つくば市スポーツ推進計画の進行管理方法について		
会議録署名人			確定年月日	年 月 日
会議次第	1 開 会 2 事務局自己紹介・委嘱状交付 3 会長あいさつ 4 議 事 第 2 次つくば市スポーツ推進計画の進行管理方法について 5 閉 会			

＜審議内容＞

1. 開会

事務局 : それでは定刻となりましたので令和6年度第2回つくば市スポーツ推進審議会を開会いたします。

2. 事務局自己紹介・委嘱状交付

事務局 : 今回事務局の職員と委員の入れ替えがございます。まずは事務局の職員の紹介をいたします。

＜事務局職員の紹介＞

事務局 : 委員の入れ替えがございますので委員の委嘱状の交付を行います。つくば市議会議員改選により市民経済委員会の構成員に変更がありました。前任の高野文男委員の任を令和7年1月31日付けで解き、新たにあさのえくこ議員を委員として任命いたします。前任者の残任期間となる令和7年2月1日から令和7年11月18日までが任命期間となります。市民部長の大久保より、あさのえくこ委員に委嘱状を交付いたします。

＜委嘱状交付＞

それではあさの委員から一言願致します。

＜あさの委員あいさつ＞

事務局 : それでは審議会の進行を続けます。本審議会は、つくば市附属機関の会議及び懇談会等の公開に関する条例に基づき、原則公開となっております。傍聴希望される方がいらした場合には、入室を許可しますので、あらかじめ御了承ください。また、会議録作成のため、審議中は録音しておりますので発言の際には、お近くのマイクを使用ください。それでは開会にあたりまして、スポーツ推進審議会酒井会長より挨拶をお願いいたします。

3. 会長あいさつ

＜会長あいさつ＞

4. 議事

事務局： それでは議事に移ります。議事進行につきましては、つくば市スポーツ推進審議会条例第6条第2項の規定に基づき、会長が議長を務めることとなっております。

酒井会長： 本日の会議の成立を確認するために委員の出席状況について報告させていただきます。本日のつくば市スポーツ推進審議会は委員数12名のところ、8名の出席となっております。出席委員数が半数以上に達していますので、つくば市スポーツ推進審議会条例第6条第3項の規定により、当会議が成立することを報告いたします。次に傍聴についてですが、現状ではおりません。議事は第2次つくば市スポーツ推進計画の進行管理方法についてです。事務局から資料に基づいて説明をお願いいたします。

事務局： 事務局より説明いたします。

＜事務局説明＞

酒井会長： 事務局の説明に対して質問や意見はございますか。

片岡委員はいかがでしょうか。

片岡委員： 改善されたことや、評価が充実したことが説明や資料からもよく分かります。評価が充実することによる令和7年度8年度の改善の方向性も期待できると感じます。

大きく変更されたと思いますので、この思いを担当課へ伝えていく必要があると思います。形骸化したような評価ではなく、実質的な評価を各担当課にしていただけるよう、どのようにアプローチするのかを教えてください。

事務局： 来年度以降から実績が出た段階で担当課に実績及び原課評価を依頼しますが、今回の資料の項目うち目標値等は担当課に記載いただ

きました。担当課に目標値等の依頼の段階で既にスポーツ振興課の新たな試みを周知しています。

また、前回では結果や課題の内容が 1 行で終わってしまい具体的な内容がない事業がありました。そのようなことがないよう、活動の内容を具体的に書いてくださいと投げかけを行うことを想定しています。

片岡委員： 担当課によって評価基準の考え方が違ったら良くないので、共通理解を図ることと、ある程度、根拠のある結果でないとよろしくないと思います。その辺りも含めて、各担当課へ依頼をする必要があると思います。

酒井会長： 今の質問ついてはいかがでしょうか。

事務局： 実績と評価が揃った段階で事務局にて内容を精査し、根拠が足りないものに関しては事務局の意見として担当課に投げ返すような作業を行いたいと考えております。

酒井会長： 青戸委員はいかがでしょうか。

青戸委員： 前回の審議会で行政の縦割りの中で横の繋がりがという話があったと思います。今回は施策ごとに分けたことで、同じ施策に向かって各担当課が違う事業で取り組むことで横の繋がりを意識しやすくなると感じました。

酒井会長： 萩原委員はいかがでしょうか。

萩原委員： 前回の審議会での委員から出た意見が書いてあり、計画進捗管理について、つくば市のスポーツで繋がるというところを念頭に置いて評価をしていただきたいと書いてあります。多分キーワードが「繋がる」です。何かイベントを行い市民の皆さんとイベントで繋がるだけではなく、各部署とどのように繋がるかです。その音頭を取るのがスポーツ推進審議会の役割だと思います。そこに踏み込んで他

の部署と話をすることで、結果的には市民のためになると思います。
初めてスポーツで繋がるまちというスポーツ推進審議会のフレーズ
が生きてくるのではないのでしょうか。

酒井会長： これは大変な宿題ですが、少しずつでも皆さんの力を借りて、こ
の審議会を中心に進めていければと思いますので御協力よろしくお
願いいたします。

額賀委員はいかがですか。

額賀委員： 事業の大小問わず、なぜ実績数が上がらないのかというところに
突っ込んでいきますと、正直実態と事業が合わないところがありま
す。実態に即した形で動いていかないと意味がありません。実態と
事業が乖離していることが大きな問題だと思いますので、それを踏
まえて進めていきたいと思います。

酒井会長： 野村委員よろしく願いいたします。

野村委員： みどりのプールがオープンした時に市民の間で話題になりました。
みどりのプールの活用は、今後どのようなことをやるか決まってい
ますか。

事務局： 昨年の４月に開所しまして、指定管理者制度ということで、民間
の力を借りて運営しています。その中で、基本は平日の午前中は市
内の小中学校の児童・生徒による学校の授業で使用しています。午
後の時間からは市民の方に一般開放するとともに、例えば水泳教室
や、フィットネスルームで体操教室を行っています。市民の方に広
く開放できるような事業を今後も拡大していきたいと考えていま
す。

額賀委員： 洞峰公園のプールも学校への開放はあるのかお聞かせ願います。

事務局： 教育局の範疇なのでここでは申し上げられない状況ですが、しか
るべきタイミングで話があれば計画が作られると思います。

酒井会長： 根本委員いかがですか。

根本委員： スポーツの高齢の施策という意味で言いますと介護保険課、高齢福祉課、地域包括支援課の３部署に分かれています。高齢者の新しい施策を始めるときに、どこの課で担当をするのか話をする必要があります。ただ、今の市長は「目的が同じことは前例踏襲ではなく、すべてフラットにして新しく目的のために課を超えて考えてみなさい」と言っています。すぐには変わらないと思いますが、徐々に目的に向かってやっておりますので、何かありましたら御意見等いただければと思います。

酒井会長： あさの委員はなにかございますか。

あさの委員： みどりのプールに関して、フルインクルーシブになっております。例えば、車椅子の方がそのまま着替えをして、そのままシャワー室に入って、そのままりハビリ等を行うことができるつくば市初めての施設になっています。みどりの地区は、人の集まれる施設が少ないですが、みどりのプールの会議室が使えるようになっているので、その辺の周知が不足していると思います。ぜひ地区の方にはいろんな使い方をしていただきたいと思います。

酒井会長： 進行管理方法については何かありますか。

あさの委員： 全体としては特にございません。

酒井会長： 片岡委員から話がありましたように、形骸化すると意味がないです。施策の評価やまとめをするのはすごく大変なことだと思います。例えば、資料３の３ページで施策１はＡ評価とする。なぜならば、９事業中８事業がＡ評価であることからと始まっており、そのあとに理由が書かれています。本来はスポーツ振興課として評価を出した上で全体の評価を出していくべきだと思います。資料３の分析を見たときに９事業中８事業がＡだから施策評価がＡ評価だというの

は形骸化に近いと言わざるをえないと思いますが、いかがでしょうか。

事務局：単純に数字だけで見ていくのが今までの進行管理のやり方でした。スポーツ振興課で打ち合わせを行い、今までの数字だけを見て事業が達成できた、できなかったと評価するのではなく、事業の質を見極めるために施策の内容という単位で評価・分析を行う形となりました。担当課の原課評価が正しく行われているかをスポーツ振興課で吟味するところからすべての分析に繋がっていると思います。まずは原課評価が正しいのかを確認した上で、最終的な分析を行いたいと思います。

酒井会長：いいものを作成していますので、評価に対して一歩踏み込んでいただくことと、評価をした後にどのように担当課へフィードバックしていくかを工夫していただければと思います。

司会を事務局に戻します。

5. 閉会

<閉会のあいさつ>

令和6年度第2回つくば市スポーツ推進審議会次第

日時：令和7年2月21日（金）15時00分から

場所：つくば市役所 本庁 203 会議室

1 開 会

2 事務局紹介・委嘱状交付

3 会長あいさつ

4 議 事

第2次つくば市スポーツ推進計画の進行管理方法について

5 閉 会

【資料一覧】

事前配布

資料1 第2次つくば市スポーツ推進計画の進行管理方法と資料の見方

資料2 第2次つくば市スポーツ推進計画 施策一覧

資料3 次年度に行う施策評価と分析例

資料4 （旧番号参照用）令和5年度つくば市スポーツ推進計画進行管理調査票

当日配布

審議会次第（本通知）

第2次つくば市スポーツ推進計画の進行管理方法と資料の見方

資料1

1 計画書 P60 に記載されている進行管理についての記述箇所抜粋

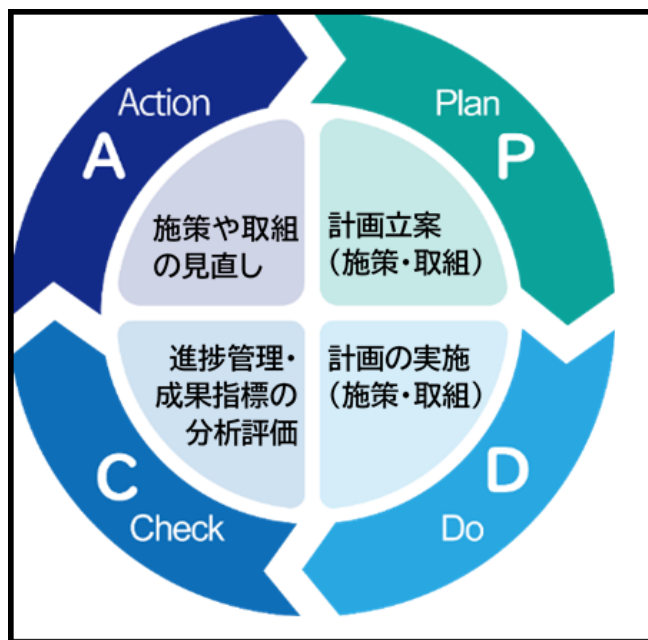
本計画の施策及び取組の実施においては、PDCAサイクルの考え方に基づいて適切な推進を図ります。

本計画の進行管理については、効果的な計画の実現に向けて、基本戦略ごとに設定した成果指標の達成状況等について数値を調査把握し、分析することで、計画の進捗状況の把握と評価を行います。

また、達成状況に応じて取組の見直し検討等にもつなげます。

関係各課においては、毎年度の進行管理により施策の達成状況の把握と評価を行い、個別の具体的な取組については、事務事業評価との連携を図りながら、進捗を確認します。

評価結果については、「つくば市スポーツ推進審議会」に諮り、必要に応じて取組の見直しや改善、重点化を検討するなど、市民ニーズやつくば市を取り巻く社会情勢等の変化にも柔軟に対応しつつ、計画を進めます。



2 用語説明

(1) 【成果指標】・基本戦略の効果や進捗を図るため、令和4年度の現況値をベースとして令和15年度までに達成すべき目標値として設定された指標。【計画書 P37. 38】

■基本戦略1 スポーツ機会の創出			
関連 施策	指標	現況値(R4)	目標値(R15)
施策1	児童生徒の週3回以上のスポーツ実施率 *体育の授業や登下校を除く	小5 : 44.4% 中2 : 65.9% 高2 : 53.4%	小5 : 54% 中2 : 75% 高2 : 63%
	【指標の考え方】 子どものスポーツ活動を促進する施策により、児童生徒の週3回以上のスポーツの実施率について、年1%程度の増加を目指し、10年間で10%以上の増加を目指す。		
施策1	卒業後も運動やスポーツをしたいと思う児童生徒の割合 *体育の授業や登下校を除く	小5 : 66.0% 中2 : 68.4% 高2 : 68.1%	小5 : 80% 中2 : 80% 高2 : 80%
	【指標の考え方】 子どものスポーツ活動を促進する施策により、学校卒業後も運動やスポーツをしたいと思う児童生徒を、年1%程度の増加を目指し、10年間で10%以上の増加を目指す。		
施策2 - 施策4	18歳以上の市民の週1回以上のスポーツ実施率	55.1%	70%以上
	【指標の考え方】 国が策定した「第3期スポーツ基本計画」において、「成人のスポーツ実施率を週1回以上が70%となることを目指す。」と示されているため、国に合わせ、70%以上を目標に、週1回以上のスポーツを実施する市民の割合の増加を目指す。		
施策2 - 施策4 - 施策5	18歳以上の市民のスポーツ観戦率	56.8%	80%以上
	【指標の考え方】 市内で試合を観戦できる環境を整えるほか、各施策によってスポーツに関心を寄せる市民を増加させ、TVやインターネット等を含めて試合を観戦する割合の増加(市民の8割以上)を目指す。		
施策3	障害者の週1回以上のスポーツ・身体的レクリエーションの実施率	38.3%	50%以上
	【指標の考え方】 新型コロナウイルス感染症等の影響もあり、障害者のスポーツ実施率が減少していることから、5年前の実施率(46.8%)まで戻していくことを視野に入れ、引き続き50%以上を目標に、週1回以上のスポーツ・身体的レクリエーションを実施する障害者の割合の増加を目指す。		
施策5 - 施策6 - 施策7	つくば市や地域スポーツ団体が開催するスポーツイベント(全般)の参加率	-	20%
	【指標の考え方】 スポーツイベントの充実(質・広報等含む)を図り、各施策によってスポーツに関心を寄せる市民を増加させ、参加率増加(市民の5人に1人が参加…20%)を目指す。		

■基本戦略2 スポーツ推進体制の強化			
関連 施策	指標	現況値(R4)	目標値(R15)
施策5 - 施策6 - 施策7	つくば市や地域スポーツ団体が開催するスポーツイベント(全般)の参加率	-	20%
	【指標の考え方】 スポーツイベントの充実(質・広報等含む)を図り、各施策によってスポーツに関心を寄せる市民を増加させ、参加率増加(市民の5人に1人が参加…20%)を目指す。		
施策6	つくば市スポーツ協会の登録会員数	6,929人	9,300人以上
	【指標の考え方】 新型コロナウイルス感染症等の影響を大きく受け、全体的な会員数(特に専門部会)が減少していることから、過去10年の内最大の会員数程度(H28:9,266人)まで登録者数を戻していくことを目指す。		
施策6	スタートコーチ養成講座受講者数	(R3) 82人	230人
	【指標の考え方】 運動部活動の地域移行を見据えつつ、指導者の資質の向上と確保を図るため、各施策により受講者数の増加を目指す。(現在のつくば市のスポーツ少年団登録団体数:93団体×2人=186人+部活動改革により予想されるスポーツ少年団加盟数:20団体×2人=40人÷230人)※既存の少年団に加入する場合と、新たに少年団を立ち上げる場合が考えられる。		

■基本戦略3 スポーツ環境の整備・充実			
関連 施策	指標	現況値(R4)	目標値(R15)
施策8 - 施策9 - 施策10	18歳以上の市民の公共スポーツ施設の満足度	39.5%	55%以上
	【指標の考え方】 公共のスポーツ施設について満足(満足+やや満足)している割合を55%以上(R4年度の週1回以上スポーツをしている市民と同割合=週1回以上スポーツしている人が満足と思う環境の充実)を目指す。		

(2)【施策】と【施策の内容】・基本目標の達成に取り組むべき事業のまとめ。【計画書 P40, 41】

【施策】はそれぞれ2～3つの【施策の内容】で構成される。各成果指標にどの施策が関連するかが前ページ①の表中で示されている。

基本理念	基本目標	基本戦略	施策	施策の内容
スポーツで “つながる”まち つくば	すべての市民がスポーツに ふれることができるよう、 「する」、「みる」、「ささえる」、 「しる」視点でスポーツ文化 の創造を目指すとともに、 多様な主体の連携・協働に より、市民が「つながり」、 「交流」するつくば市らしい スポーツ環境を目指します。	1 スポーツ機会の 創出	1 子どものスポーツ活動の促進 課題1 課題3 課題4	(1) 学校体育を通じたスポーツ活動 (2) 地域と連携したスポーツ活動
			2 高齢者のスポーツ活動の促進 課題1	(3) 健康づくりに役立つスポーツ活動 (4) 交流や生きがいづくりにつながるスポーツ活動
			3 障害者のスポーツ活動の促進 課題1 課題2	(5) スポーツ環境の向上と認知度向上 (6) スポーツ活動を支える仕組みづくり
			4 成人のスポーツ活動の促進 課題1	(7) 気軽に取り組めるスポーツ活動 (8) 仲間づくりや地域活動につながるスポーツ活動
			5 スポーツをやる機会の提供 課題1 課題2 課題6	(9) すべての市民に向けた運動・スポーツを する機会の提供 (10) スポーツ情報にふれる機会の拡充 (11) つくば市らしいスポーツ文化の創出
		2 スポーツ推進 体制の強化	6 スポーツ団体・組織の基盤強化 及び指導者等の育成 課題3 課題4	(1) スポーツ団体・組織の支援 (2) 指導者の養成と地域リーダーの育成
			7 多様な主体との連携・協働 課題1 課題2 課題7	(3) 多様な主体との連携 (4) 諮問機関における調査・審議 (5) 多様な連携を通じた啓発活動
		3 スポーツ環境の 整備・充実	8 スポーツ施設等の整備 及び維持管理 課題1 課題2 課題5	(1) 整備及び維持管理 (2) バリアフリー化の推進 (3) 利便性の向上
			9 スポーツ環境の整備 課題1	(4) 地域特性をいかしたスポーツ環境の充実 (5) スポーツツーリズムの推進
			10 スポーツ活動における 安全の確保 課題3	(6) スポーツ活動における安全教育の推進 (7) スポーツ事故・障害の予防等に係る啓発

(3) (1)(2)の関連性を例で見ると、指標「18歳以上の市民のスポーツ観戦率」は令和4年度のアンケートで56.8%であり、令和15年度までに80%以上の達成を目指す。

丸で囲まれている部分が関連施策であり施策2、4、5の取り組みが順調に機能しているか否かを、成果指標の達成度合いにより把握する。

また、施策はそれぞれ下記の四角枠右側にあるとおり、施策2は(3)(4)、施策4は(7)(8)、施策5は(9)(10)(11)の【施策の内容】で構成されます。

■基本戦略1 スポーツ機会の創出				施策		施策の内容	
関連施策	指標	現況値(R4)	目標値(R15)				
施策1	児童生徒の週3回以上のスポーツ実施率 *体育の授業や登下校を除く	小5 : 44.4% 中2 : 65.9% 高2 : 53.4%	小5 : 54% 中2 : 75% 高2 : 63%	1	子どものスポーツ活動の促進 課題1 課題3 課題4	(1) 学校体育を通じたスポーツ活動 (2) 地域と連携したスポーツ活動	
	【指標の考え方】 子どものスポーツ活動を促進する施策により、児童生徒の週3回以上のスポーツの実施率について、年1%程度の増加を目指し、10年間で10%以上の増加を目指す。			2	高齢者のスポーツ活動の促進 課題1	(3) 健康づくりに役立つスポーツ活動 (4) 交流や生きがいづくりにつながるスポーツ活動	
施策1	卒業後にも運動やスポーツをしたいと思う児童生徒の割合 *体育の授業や登下校を除く	小5 : 66.0% 中2 : 68.4% 高2 : 68.1%	小5 : 80% 中2 : 80% 高2 : 80%	3	障害者のスポーツ活動の促進 課題1 課題2	(5) スポーツ環境の向上と認知度向上 (6) スポーツ活動を支える仕組みづくり	
	【指標の考え方】 子どものスポーツ活動を促進する施策により、学校卒業後も運動やスポーツをしたいと思う児童生徒を、年1%程度の増加を目指し、10年間で10%以上の増加を目指す。			4	成人のスポーツ活動の促進 課題1	(7) 気軽に取り組み始めるスポーツ活動 (8) 仲間づくりや地域活動につながるスポーツ活動	
施策2 - 施策4	18歳以上の市民の週1回以上のスポーツ実施率	55.1%	70%以上	5	スポーツをやる機会の提供 課題1 課題2 課題6	(9) すべての市民に向けた運動・スポーツをやる機会の提供 (10) スポーツ情報にふれる機会の拡充 (11) つくばらしいスポーツ文化の創出	
施策2 - 施策4 - 施策5	18歳以上の市民のスポーツ観戦率	56.8%	80%以上	6	スポーツ団体・組織の基盤強化 及び指導者等の育成 課題3 課題4	(1) スポーツ団体・組織の支援 (2) 指導者の養成と地域リーダーの育成	
	【指標の考え方】 市内で試合を観戦できる環境を整えるほか、各施策によってスポーツに関心を寄せる市民を増加させ、TVやインターネット等を含めて試合を観戦する割合の増加(市民の8割以上)を目指す。			7	多様な主体との連携・協働 課題1 課題2 課題7	(3) 多様な主体との連携 (4) 訪問機関における調査・審議 (5) 多様な連携を通じた啓発活動	

3 第1次計画までの進行管理方法

第1次計画期間では、各課の取組んでいる個々の事業に対して、目標値と実績値の比較に重点を置き、担当課で評価を行い、その結果を審議会に諮っていた。

審議会では個々の事業ごとの改善点等、委員から頂いた意見を各課にフィードバックすることにより、次年度からの担当課による事業の改善を図っていた。

4 前回の令和6年度第1回つくば市スポーツ推進審議会で委員から出た意見一覧

事業担当課及び事業名等	御意見・御質問
公園・施設課及びサイクルコミュニティ推進室	流星台スケートボードパークやサイクルパークつくばを新設し、事業を行っているとお聞きしています。こういったことをどこかで評価できないのかなと思います。
スポーツ施設課	みどりのプールが新設されたと認知しておりますが、評価の中に事業をいれて反映して欲しい。
【学び推進課】中学校武道等指導推進及び学校体育コーディネート事業	令和4年度までは新型コロナウイルス蔓延の関係で、なかなかこの武道の実施が難しかったことと思います。令和5年度につきましては、武道の授業もほぼ全校で復活はしていると思いますが、なかなかこれまでのような活動には至っていないのが現実です。現場としては必要であると思いますが、なかなか着手できていないように思います。学校体育コーディネート事業についても同じような状況が考えられます。現場に即したような形で改善していってもらう必要がありそう。
【学び推進課】児童・生徒の体力の向上	(この事業について目標値が基準未達成に関わらずA評価となっていることを指摘した後、)各事業において、実績がないもの、予算がないものに関して、事業を精査し、管理を行わないように検討することをお願いしたい。
計画進捗管理全体について	それぞれの事業に関する概要が書かれておりますが、目的が書かれていないため、担当課が評価しづらいのではないかと。
計画進捗管理全体について	目標値を達成していない事業でも、S評価やA評価をつけている事業があるように見受けられました。
計画進捗管理全体について	評価に対しては、さらに突っ込んだ評価をして欲しい。

計画進捗管理全体について	つくば市のスポーツで繋がるっていうところを念頭に置きながら、評価をして欲しい。
計画進捗管理全体について	令和6年度からは第2期に移行します。そのため、数値のみで判断するのではなく、内容の充実も求められてくると思います。その質に関しても、評価できるような評価体制になればと思います。
計画進捗管理全体について	参加者等にアンケートを実施してもらうこともよいかと思います。
計画進捗管理全体について	各事業において、実績がないもの、予算がないものに関して、事業を精査し、管理を行わないように検討して欲しい。
計画進捗管理全体について	今後、進行管理を行っていくうえで、事業の質的な部分も見える形で評価できるようになっていけばと思います。

委員の意見を踏まえ



5 第2次計画からの進行管理方法

担当課が取り組む個々の事業の評価だけでなく、その事業のまとまりである【**施策の内容**】単位で評価、分析を行う。

それにより、各事業の目標値だけにとらわれず、成果指標に関連する施策の内容に何が必要なのかを分析することが可能となるとともに事業の質を重視した進行管理になると考える。

6 具体的な進行管理方法

- (1) 担当課には、前年同様、それぞれの事業ごとに原価評価の指標となる目標値を設定の上、実績値や活動実績の達成度合いによる原課評価を行いスポーツ振興課に提出する。
- (2) 事務局(スポーツ振興課)で、担当課の個々の事業を【施策の内容】に紐づけた上で評価と分析を行う。
- (3) (2)の分析結果を審議会に提出し、委員から御意見を頂く。
- (4) 【施策の内容】単位での分析結果を委員の意見をもとに追記、修正し、それぞれ各課に周知配布し、評価対象年度以降の事業内容の改善を促す。

7 資料2の見方について

資料2を中心に進行管理を行う。

1 ページ目には、事務局(スポーツ振興課)が分析する【施策の内容】を一覧化した表を作成した。
最終的に、右から2列目の施策評価に事務局の評価を記入していく。

第2次つくば市スポーツ推進計画 施策一覧				
施策番号	施策	施策の内容	施策評価	ページ
施策1	子どものスポーツ活動の促進	(1) 学校教育を通じたスポーツ活動		2～3
		(2) 地域と連携したスポーツ活動【重点取組2】		4～5
施策2	高齢者のスポーツ活動の促進	(3) 健康づくりに役立つスポーツ活動		6
		(4) 交流や生きがいづくりにつながるスポーツ活動		7
施策3	障害者のスポーツ活動の促進	(5) スポーツ環境の向上と認知度向上【重点取組1】		8～9
		(6) スポーツ活動を支える仕組みづくり【重点取組1】		10
施策4	成人のスポーツ活動の促進	(7) 気軽に取り組めるスポーツ活動		11
		(8) 仲間づくりや地域活動につながるスポーツ活動		12
施策5	スポーツをしる機会の提供	(9) すべての市民に向けた運動・スポーツをしる機会の提供		13～14
		(10) スポーツ情報にふれる機会の拡充		15～16
		(11) つくば市らしいスポーツ文化の創出		17～18
施策6	スポーツ団体・組織の基盤強化及び指導者等の育成	(1) スポーツ団体・組織の支援【重点取組2】		19
		(2) 指導者の養成と地域リーダーの育成【重点取組2】		20
施策7	多様な主体との連携・協働	(3) 多様な主体との連携		21
		(4) 諮問機関における調査・審議		22
		(5) 多様な連携を通じた啓発活動【重点取組2】		23
施策8	スポーツ施設等の整備及び維持管理	(1) 整備及び維持管理【重点取組3】		24～26
		(2) バリアフリー化の推進【重点取組1・3】		27
		(3) 利便性の向上【重点取組3】		28
施策9	スポーツ環境の整備	(4) 地域特性をいかしたスポーツ環境の充実【重点取組3】		29～30
		(5) スポーツツーリズムの推進		31
施策10	スポーツ活動における安全の確保	(6) スポーツ活動における安全教育の推進【重点取組2】		32
		(7) スポーツ事故・障害の予防等に係る啓発		33

資料2の2ページ以降には、担当課が行う各事業を事務局(スポーツ振興課)が評価・分析を行う【施策の内容】ごとにまとめた。

施策1 子どものスポーツ活動の促進【推進計画P43】																資料2			
(1) 学校教育を通じたスポーツ活動				 P43に記載されている説明文を掲載															
①	子どものスポーツ活動が豊かなものとなるよう、学校体育の授業などを通して児童生徒の体力と運動能力向上に努め、健康な体づくりや競技スポーツへの取組支援を行うとともに、「スポーツが好きな子ども」の育成や、将来夢をもつことの大切さ、スポーツに親しむことの動機づけにつなげるための取組を行い、子どもの成長などに合わせたスポーツ活動を促進します。												成果指標		R4(現況値)		R15(目標値)		
													指標1	児童生徒の週3回以上のスポーツ実施率	小5：44.4% 中2：65.9% 高2：53.4%	小5：54% 中2：75% 高2：63%			
													指標2	卒業後にも運動やスポーツをしたいと思う児童の割合	小5：66% 中2：68.4% 高2：68.1%	小5：80% 中2：80% 高2：80%			

事業番号 (旧番号)	事業名 担当課	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位：千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価 評価理由
						指標名	R5	R6	R7			
1	全国大会・関東大会出場補助事業	【事業目的】 全国大会及び関東大会へ出場する児童生徒の練習意欲の向上並びに児童生徒の保護者の費用負担の軽減を図るため	令和7年度に活動実績記入	予算額	3600	補助金交付 対象者数 (件)	目標値	41	41			
(13)	教育総務課	【事業概要】 全国及び関東各種スポーツ大会に出場する児童・生徒に対して補助・支援を行う。		決算額			実績値					
2	児童・生徒の体力の向上	【事業目的】 児童・生徒の体力の向上のため。	令和7年度に活動実績記入	予算額	-	スポーツ チャレンジ 参加校(校)	目標値	15	15			
(14)	学び推進課	【事業概要】 各学校で児童・生徒の体力向上のための取組を行う。 また、茨城県の体力アップ関連事業と連携する。		決算額			実績値					

表の項目について、前計画の進行管理からの変更点もあわせて説明を行う。

- (1) 事業番号・・・①の活動取り組みに、どの担当課の事業が合致するか事務局にて分別し、並び替えて1から通し番号を付与したもの。
- (2) 旧番号・・・前計画の令和5年度の進行管理まで使っていた事業番号。「資料4 (旧)令和5年度つくば市スポーツ進行管理調査票を参照」
- (3) 事業名・・・前計画は「事業・取組」であったがシンプルな表記に変更した。
- (4) R6事業目的及び概要・・・前年度は「事業概要」であったが、委員の御意見により事業の質をより理解しやすいように「事業目的」も追加した。

- (5) R6活動実績・・・令和7年度に、令和6年度の実績が出揃った段階で各担当課に記載依頼を行う。
- (6) R6事業費・・・活動に支出した歳出に重点を置き、予算額、決算額を令和7年度に記載する。
- (7) 指標・・・担当課が自分の課で行っている事業をそれぞれ「原価評価」を行うにあたり基準となる、「指標名」「目標値」を今回記載してもらい、令和7年度には令和6年度の実績値を記載してもらう。

【指標について変更点】

1つの事業に、1つの指標とした。

前計画で2つ指標があったものは、より事業の質を反映させる指標を1つ選択の上、記載してもらう。

もう片方の指標や指標の内訳については、実績報告時に「R6活動実績」に詳細に記載するよう担当課に依頼する。

また、どうしても2つ以上の事業の指標が混在していることが理由で1つに絞れない場合は、事業を分割して記載する。

(8) 結果・・・事業の活動したことによりどのような成果等が生まれたか「活動実績」と「指標」を基に、具体的な数値を含めて担当課が記載。

(9) 原価評価・・・担当課が評価基準による評価を記載する。該当抜粋

原課評価	評価基準
S	順調に進んでいる（指標の達成度が100%以上である）
A	概ね順調に進んでいる（指標の達成度が80%以上100%未満である）
B	やや遅れている、改善事項がある （指標の達成度が60%以上80%未満である）
C	遅れている、大幅な改善事項がある （指標の達成度が60%未満である）

(10) 評価理由・・・担当課が評価した理由を記載する。

評価基準の達成度割合によらず評価を行う場合は、こちらに評価根拠を記載する。

第2次つくば市スポーツ推進計画 施策一覧

施策番号	施策	施策の内容	施策評価	ページ
施策1	子どものスポーツ活動の促進	(1) 学校教育を通じたスポーツ活動		2～3
		(2) 地域と連携したスポーツ活動【重点取組2】		4～5
施策2	高齢者のスポーツ活動の促進	(3) 健康づくりに役立つスポーツ活動		6
		(4) 交流や生きがいづくりにつながるスポーツ活動		7
施策3	障害者のスポーツ活動の促進	(5) スポーツ環境の向上と認知度向上【重点取組1】		8～9
		(6) スポーツ活動を支える仕組みづくり【重点取組1】		10
施策4	成人のスポーツ活動の促進	(7) 気軽に取り組めるスポーツ活動		11
		(8) 仲間づくりや地域活動につながるスポーツ活動		12
施策5	スポーツをやる機会の提供	(9) すべての市民に向けた運動・スポーツをやる機会の提供		13～14
		(10) スポーツ情報にふれる機会の拡充		15～16
		(11) つくば市らしいスポーツ文化の創出		17～18
施策6	スポーツ団体・組織の基盤強化及び指導者等の育成	(1) スポーツ団体・組織の支援【重点取組2】		19
		(2) 指導者の養成と地域リーダーの育成【重点取組2】		20
施策7	多様な主体との連携・協働	(3) 多様な主体との連携		21
		(4) 諮問機関における調査・審議		22
		(5) 多様な連携を通じた啓発活動【重点取組2】		23
施策8	スポーツ施設等の整備及び維持管理	(1) 整備及び維持管理【重点取組3】		24～26
		(2) バリアフリー化の推進【重点取組1・3】		27
		(3) 利便性の向上【重点取組3】		28
施策9	スポーツ環境の整備	(4) 地域特性をいかしたスポーツ環境の充実【重点取組3】		29～30
		(5) スポーツツーリズムの推進		31
施策10	スポーツ活動における安全の確保	(6) スポーツ活動における安全教育の推進【重点取組2】		32
		(7) スポーツ事故・障害の予防等に係る啓発		33

施策1 子どものスポーツ活動の促進【推進計画P43】

(1) 学校教育を通じたスポーツ活動

①	子どものスポーツ活動が豊かなものとなるよう、学校体育の授業などを通して児童生徒の体力と運動能力向上に努め、健康な体づくりや競技スポーツへの取組支援を行うとともに、「スポーツが好きな子ども」の育成や、将来夢をもつことの大切さ、スポーツに親しむことの動機づけにつなげるための取組を行い、子どもの成長などに合わせたスポーツ活動を促進します。	成果指標		R4(現況値)	R15(目標値)
		指標1	児童生徒の週3回以上のスポーツ実施率	小5：44.4% 中2：65.9% 高2：53.4%	小5：54% 中2：75% 高2：63%
		指標2	卒業後にも運動やスポーツをしたいと思う児童の割合	小5：66% 中2：68.4% 高2：68.1%	小5：80% 中2：80% 高2：80%

事業番号	事業名	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価
(旧番号)	担当課					指標名	R5	R6	R7			評価理由
1	全国大会・関東大会出場補助事業	【事業目的】 全国大会及び関東大会へ出場する児童生徒の練習意欲の向上並びに児童生徒の保護者の費用負担の軽減を図るため	令和7年度に活動実績記入	予算額	3600	補助金交付対象者数(件)	目標値	41	41			
(13)	教育総務課	【事業概要】 全国及び関東各種スポーツ大会に出場する児童・生徒に対して補助・支援を行う。		決算額			実績値					
2	児童・生徒の体力の向上	【事業目的】 児童・生徒の体力の向上のため。	令和7年度に活動実績記入	予算額	-	スポーツチャレンジ参加校(校)	目標値	15	15			
(14)	学び推進課	【事業概要】 各学校で児童・生徒の体力向上のための取組を行う。また、茨城県の体力アップ関連事業と連携する。		決算額			実績値					
3	体力テストの実施	【事業目的】 児童生徒の健康の保持増進と体力の向上の必要性について、理解を深めるとともに、体育の指導の改善とその充実に資するため。	令和7年度に活動実績記入	予算額	3,063	体力テスト参加人数(人)	目標値	22,881	22,899			
(15)	健康教育課	【事業概要】 小学校及び中学校で体力テストを実施し、その結果を学校体育施策に活用する。また、子どもの体力・運動能力の向上に役立てる。		決算額			実績値					
4	体育授業への外部指導員等の派遣	【事業目的】 児童の体力向上と学校体育授業の活性化を図るため。	令和7年度に活動実績記入	予算額	-	県体育授業サポーター派遣(校)	目標値	4	4			
(18)	学び推進課	【事業概要】 体育授業に外部指導員やサポーター等を派遣し、児童・生徒の体力向上や体育授業の活性化を図る。		決算額			実績値					
5	つくば市小学校体育連盟との連携及び事業の補助	【事業目的】 小学校児童の体力の増進及び運動能力の向上を図るため	令和7年度に活動実績記入	予算額	575	陸上記録会出場校(校)	目標値	36	36			
(40)	教育総務課	【事業概要】 市内の小学生を対象につくば市小学校体育連盟が陸上記録会等を開催するために、必要な経費を補助する。		決算額			実績値					

事業番号 (旧番号)	事業名	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価
	担当課					指標名	R5	R6	R7			評価理由
6	つくば市中学校体育連盟との連携及び事業の補助	【事業目的】 中学校体育の健全な普及発達を図るため 【事業概要】 市内の中学生を対象につくば市中学校体育連盟が陸上競技大会、総合体育大会、新人体育大会等を開催するために、必要な経費を補助する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	2,087	市総合体育大会出場校(校)	目標値		18	18		
(41)	教育総務課			決算額			実績値	17				
7	学校の教員のための体育・スポーツに関する研修会等の実施	【事業目的】 体育・スポーツの指導充実を図るため。 【事業概要】 学校の教員のために体育・スポーツに関する指導者研修会を実施する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	-	体育実技講習会(参加人数)	目標値		45	50		
(65)	学び推進課			決算額			実績値	48				
8	学校体育コーディネート事業	【事業目的】 体育、保健体育指導の充実と教員の資質の向上を図るため。 【事業概要】 茨城県の体育授業アドバイザー派遣事業により、大学講師等の専門家から学校の教員に対して体育・スポーツに関する助言をもらう。	令和7年度に活動実績記入	予算額	-	県体育授業アドバイザー派遣(校)	目標値		5	5		
(66)	学び推進課			決算額			実績値	2				
9	学校体育関連事業との連携	【事業目的】 学校教育活動全体を通して体力アップを図るため。 【事業概要】 外部指導者派遣、児童・生徒の体力アップ推進プロジェクト、学校体育コーディネート事業等、茨城県が実施している学校体育・スポーツに関する多様な事業との連携を図る。	令和7年度に活動実績記入	予算額	-	体力アップ推進プラン(校)	目標値		45	50		
(81)	学び推進課			決算額			実績値	48				

施策評価	施策評価結果の分析

施策1 子どものスポーツ活動の促進【推進計画P43】

(2) 地域と連携したスポーツ活動【重点取組2】

		成果指標		R4(現況値)	R15(目標値)
		指標1	児童生徒の週3回以上のスポーツ実施率	小5：44.4% 中2：65.9% 高2：53.4%	小5：54% 中2：75% 高2：63%
②	子どものスポーツ活動を支えてきた学校部活動においては、ニーズの多様化や教員の働き方改革を見据えつつ運動時間を確保し、安心してスポーツに取り組めるよう、各学校の実情に合わせながら、地域のスポーツクラブ、企業等、地域と連携して段階的な地域移行を推進します。	指標2	卒業後にも運動やスポーツをしたいと思う児童の割合	小5：66% 中2：68.4% 高2：68.1%	小5：80% 中2：80% 高2：80%

	事業番号	事業名	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価
	(旧番号)	担当課			予算額	決算額	指標名	R5	R6	R7			評価理由
再掲	8	学校体育コーディネート事業	【事業目的】 体育、保健体育指導の充実と教員の資質の向上を図るため。	令和7年度に活動実績記入	-		県体育授業アドバイザー派遣(校)	目標値	5	5			
	(66)	学び推進課	【事業概要】 茨城県の体育授業アドバイザー派遣事業により、大学講師等の専門家から学校の教員に対して体育・スポーツに関する助言をもらう。					実績値	2				
再掲	9	学校体育関連事業との連携	【事業目的】 学校教育活動全体を通して体力アップを図るため。	令和7年度に活動実績記入	-		体力アップ推進プラン(校)	目標値	45	50			
	(81)	学び推進課	【事業概要】 外部指導者派遣、児童・生徒の体力アップ推進プロジェクト、学校体育コーディネート事業等、茨城県が実施している学校体育・スポーツに関する多様な事業との連携を図る。					実績値	48				
	10	中学校運動部活動の支援、環境の整備及び活動状況の調査	【事業目的】 部活動用消耗品の充実、大会参加に伴う学校・会場間の生徒移動用バス賃貸借費用の保護者負担軽減。	令和7年度に活動実績記入	48,560			目標値	-	-			
	(11)	学務課	【事業概要】 中学校の運動部活動の用具購入費、修繕費、大会参加のためのバス賃借料などの費用を支援するなどして、運動部活動の環境の整備を図る。					実績値	-				
	11	中学校運動部活動の支援、環境の整備及び活動状況の調査	【事業目的】 部活動指導の支援・充実を図るため。	令和7年度に活動実績記入	12,063		部活動指導員派遣事業(人数)	目標値	25	25			
	(12)	学び推進課	【事業概要】 中学校の運動部活動の用具購入費、修繕費、大会参加のためのバス賃借料などの費用を支援するなどして、運動部活動の環境の整備を図る。					実績値	28				
	12	放課後子ども教室の推進	【事業目的】 児童が放課後安全・安心に過ごすための多様な居場所づくりを推進するため	令和7年度に活動実績記入	10,534		実施回数(回)	目標値	618	646			
	(16)	こども育成課	【事業概要】 市内の小学生を対象に放課後子ども教室を実施し、スポーツ活動や文化活動などの体験活動や地域の住民との交流活動を行う。					実績値	557				

事業番号 (旧番号)	事業名	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価	
	担当課					指標名	R5	R6	R7			評価理由	
13	放課後児童クラブの育成・支援	【事業目的】 児童の健全育成を図るため 【事業概要】 小学校や児童館の体育・スポーツ施設を利用して、児童館利用者や放課後児童クラブ員に遊びの場を提供し、児童の健全育成を図る。また、放課後児童クラブ施設を整備する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	65	参加人数 (人)	目標値		300	300			
(17)	こども育成課			決算額			実績値						
14	スポーツ選手等のスポーツ人材と連携した各種事業の実施	【事業目的】 参加者がスポーツに触れる機会を提供する。 【事業概要】 つくばスポーツフェスティバル&つくパラにおいて、市内等で活動している団体に参加してもらい、各スポーツのPRを行う。	令和7年度に活動実績記入	予算額	1,186	つくばスポーツフェスティバル参加者数 (人)	目標値		1,000	1,000			
(19)	スポーツ振興課			決算額			実績値						
15	中学校武道等指導推進	【事業目的】 中学校における武道等の指導を充実させるため。 【事業概要】 中学校の武道等の指導を推進し、安全指導を徹底するために、外部指導者の派遣支援を行う。	令和7年度に活動実績記入	予算額	-	武道等講習会参加人数 (人)	目標値		8	8			
(71)	学び推進課			決算額			実績値						
16	障害者スポーツ体験出前教室	【事業目的】 出前教室を実施することで、児童生徒や先生の障害者スポーツに関する認知度や理解を深めることを期待する。 【事業概要】 希望のあった学校へ障害者スポーツに関する専門的な知識のある団体を派遣し、参加・体験型の出前教室を行う	令和7年度に活動実績記入	予算額	令和7年度から実施	参加人数 (人)	目標値		-	800			
新規	スポーツ振興課			決算額			実績値						

施策評価	施策評価結果の分析

施策2 高齢者のスポーツ活動の促進【推進計画P44】

(3) 健康づくりに役立つスポーツ活動

		成果指標		R4(現況値)	R15(目標値)
		指標1	児童生徒の週3回以上のスポーツ実施率	小5：44.4% 中2：65.9% 高2：53.4%	小5：54% 中2：75% 高2：63%
②	子どものスポーツ活動を支えてきた学校部活動においては、ニーズの多様化や教員の働き方改革を見据えつつ運動時間を確保し、安心してスポーツに取り組めるよう、各学校の実情に合わせながら、地域のスポーツクラブ、企業等、地域と連携して段階的な地域移行を推進します。				
③	地域連携のもと、幼児期から学童期、青年期まで、スポーツの習慣化につながるよう、体を動かすことの楽しさを体験できる機会を提供するなど、子どもが安全に楽しく運動やスポーツに取り組める環境の充実に努めます。	指標2	卒業後にも運動やスポーツをしたいと思う児童の割合	小5：66% 中2：68.4% 高2：68.1%	小5：80% 中2：80% 高2：80%

事業番号	事業名	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価
(旧番号)	担当課					指標名	R5	R6	R7			評価理由
17	65歳以上のいきいきプラザ運動教室	【事業目的】 65歳以上の高齢者が運動を習慣化することで、身体機能を改善し、生活習慣病を予防するとともに、要介護状態への移行を予防するため。 【事業概要】 健康増進施設いきいきプラザにて、65歳以上を対象に、年齢と運動強度でクラスを分けて、運動指導、体力測定、栄養指導を実施する。 いきいき運動教室:65～74歳まで 元気はつらつ運動教室:75歳以上	令和7年度に活動実績記入	予算額	9,127	65歳以上のいきいきプラザ運動教室参加実人数(人)	目標値	200	200			
(22)	健康増進課			決算額			実績値					
							192					
18	65歳未満を含む出前健康教室	【事業目的】 40歳から運動を習慣化することで、身体機能を改善し、生活習慣病を予防するとともに、早期から介護予防を行うため。 【事業概要】 地区の集会所等を利用して、出前健康教室として、65歳未満を含む健康体操教室を実施する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	4,366	65歳未満を含む出前健康教室参加実人数(65歳以上の団体以外)(人)	目標値	900	900			
(23)	健康増進課			決算額			実績値					
							514					
19	65歳以上の出前健康教室	【事業目的】 65歳以上の高齢者が運動を習慣化することで、身体機能を改善し、生活習慣病を予防するとともに、要介護状態への移行を予防するため。 【事業概要】 地区の集会所等を利用して、65歳以上の高齢者を対象としたインストラクターやシルバーリハビリ体操指導士などによる体操を実施する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	20,307	65歳以上の出前健康教室参加実人数(65歳以上の団体)(人)	目標値	4,200	4,200			
(69)	健康増進課			決算額			実績値					
							2,526					

施策評価	施策評価結果の分析

施策2 高齢者のスポーツ活動の促進【推進計画P44】

(4) 交流や生きがいづくりにつながるスポーツ活動

		成果指標		R4(現況値)	R15(目標値)
		指標3	18歳以上の市民の週1回以上のスポーツ実施率		
③	高齢者の健康づくりと交流の場として、年齢や健康状態、適性に合わせたスポーツ大会等を開催し、参加促進を図るとともに、多世代で楽しめるレクリエーションスポーツの普及・支援を図ります。			55.10%	70%以上
④	高齢者がいきいきと地域で過ごせるよう、シルバークラブやスポーツ振興会等におけるスポーツ活動を支援するなど、スポーツを通じて生きがいや仲間づくりにつながる機会を提供します。	指標4	18歳以上の市民のスポーツ観戦率	56.80%	80%以上

事業番号 (旧番号)	事業名 担当課	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価
						指標名	R5	R6	R7			評価理由
19 (69)	65歳以上の出前健康教室	【事業目的】 65歳以上の高齢者が運動を習慣化することで、身体機能を改善し、生活習慣病を予防するとともに、要介護状態への移行を予防するため。	令和7年度に活動実績記入	予算額	20,307	65歳以上の出前健康教室参加実人数(65歳以上の団体)(人)	目標値	4,200	4,200			
	健康増進課	【事業概要】 地区の集会所等を利用して、65歳以上の高齢者を対象としたインストラクターやシルバーリハビリ体操指導士などによる体操を実施する。		決算額		実績値	2,526					
20 (20)	いばらきねりんスポーツつくば市大会の開催	【事業目的】 高齢者に適したスポーツ競技を通じて健康の保持増進を図るとともに、地域間の交流を深め明るく活力ある長寿社会の増進に寄与することを目的とする。また、県大会へのつくば市代表の選考会(予選)を兼ねている。	令和7年度に活動実績記入	予算額	1,671	参加者数(人)	目標値	550	550			
	高齢福祉課	【事業概要】 茨城県健康福祉祭の一環として、いばらきねりんスポーツつくば市大会を開催する。		決算額			実績値	508	517			
21 (24)	シルバークラブでのスポーツ活動の促進	【事業目的】 能力に応じた社会参加活動を通じた、高齢者の生きがいづくりと健康の保持を図るため。	令和7年度に活動実績記入	予算額	30,843	単位クラブ数(クラブ)	目標値	141	125			
	高齢福祉課	【事業概要】 地域の高齢者の生きがいと健康づくりのためにシルバークラブでのスポーツ活動を促進させる。		決算額			実績値	125				

施策評価	施策評価結果の分析

施策3 障害者のスポーツ活動の促進【推進計画P45】

(5) スポーツ環境の向上と認知度向上【重点取組1】

①	障害の有無にかかわらず、日常的にスポーツ施設を利用しやすい環境を整備するとともに、関連機関・団体と連携し、障害者が地域と交流する機会や健常者と共にスポーツができる機会の充実を図ります。	成果指標		R4(現況値)	R15(目標値)
		指標5	障害者の週1回以上のスポーツ・身体的レクリエーションの実施率	38.30%	50%以上
②	すべての市民の障害者スポーツに関する認知度や興味を高めていくことを目指し、参加・体験型のスポーツイベントを実施して障害者の社会参画や交流を促進します。また、競技にフィーチャーしたイベントを行うなど、障害者スポーツの普及を図ります。				

再掲

事業番号 (旧番号)	事業名 担当課	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価
						指標名	R5	R6	R7			評価理由
16	障害者スポーツ体験出前教室	【事業目的】 出前教室を実施することで、児童生徒や先生の障害者スポーツに関する認知度や理解を深めることを期待する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	令和7年度から実施	参加人数(人)	目標値	-	800			
新規	スポーツ振興課	【事業概要】 希望のあった学校へ障害者スポーツに関する専門的な知識のある団体を派遣し、参加・体験型の出前教室を行う		決算額			実績値	-				
22	障害者スポーツのイベントの実施	【事業目的】 市民の障害者スポーツに関する理解を深めることで、障害者スポーツの活動の促進を図るため。	令和7年度に活動実績記入	予算額	1,186	障害者スポーツ体験ブースの参加者数(人)	目標値	500	500			
(25)	スポーツ振興課	【事業概要】 つくばスポーツフェスティバル&つくパラ2024の中で、障害者スポーツ体験ブース企画を実施し、市民に体験や観戦をしてもらう。		決算額			実績値	299				
23	障害者スポーツ体験教室の実施	【事業目的】 障害者スポーツを体験し、知ってもらう機会を提供し、障害者スポーツに対する知識や興味をもってもらうため。	令和7年度に活動実績記入	予算額	212	障害者スポーツ体験教室参加者数(人)	目標値	20	20			
(26)	スポーツ振興課	【事業概要】 障害者スポーツ教室を実施し、小学生以上のつくば市在住、在学、在勤の者を対象として障害者スポーツを体験してもらう。		決算額			実績値	17				
24	障害児運動教室の開催	【事業目的】 障害児の体力増強・交流・余暇活動等の充実を図るため。	令和7年度に活動実績記入	予算額	264	参加者数(人)	目標値	24	24			
(28)	障害者地域支援室	【事業概要】 障害者児の社会参加を促進する事業として、専門の指導者による障害児を対象としたスポーツ・レクリエーション教室を開催する。		決算額			実績値	19				
25	おひさまサンサン生き生きまつりの開催	【事業目的】 障害者(児)や高齢者、市民が共にスポーツやレクリエーションを行うことで社会参加を促進し、市民と障害者に対する理解と認識を深めるため。	令和7年度に活動実績記入	予算額	4,775	参加者数(人)	目標値	920	940			
(29)	障害者地域支援室	【事業概要】 障害者(児)社会参加を促進する事業として、「おひさまサンサン生き生きまつり」を開催し、市民の障害に対する理解及び障害者の社会参加の促進を目指す。		決算額			実績値	841				

事業番号 (旧番号)	事業名	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価
	担当課					指標名	R5	R6	R7			評価理由
26	「みんなで DO ! スポーツ」の開催	【事業目的】 知的障害者の心身のリフレッシュを図るとともに、ボランティアとの交流を深めることを目的とする。 【事業概要】 障害者のスポーツを通じた地域との交流や仲間づくりを目的としてスポーツ交流事業を開催。	令和7年度に活動実績記入	予算額	273	参加者数(人)	目標値		250	250		
(30)	つくば市社会福祉協議会			決算額			実績値	210				
27	体験乗馬療法事業の開催	【事業目的】 乗馬を通して動物をふれあう心を養い、障害児と健常児の交流を図り、互いに密接に係わりながら、精神的安定を図るため。 【事業概要】 地域生活支援事業における社会参加支援として、乗馬を通して、動物とふれあう心を養うとともに、障害児と健常児との交流を図る。	令和7年度に活動実績記入	予算額	513	参加者数(人)	目標値		270	290		
(31)	障害者地域支援室			決算額			実績値	259				

施策評価	施策評価結果の分析

施策3 障害者のスポーツ活動の促進【推進計画P45】

(6) スポーツ活動を支える仕組みづくり【重点取組1】

③	障害者のスポーツ活動をサポートする仕組みを構築するとともに、サポートする人材を育成し、イベント等への参加促進とスポーツ活動の拡充につなげます。また、つくば市スポーツ推進委員と連携し、地域に根付いた障害者スポーツの普及促進を図ります。	成果指標		R4(現況値)	R15(目標値)
		指標5	障害者の週1回以上のスポーツ・身体的レクリエーションの実施率	38.30%	50%以上
④	障害者のリハビリテーションや就労支援、社会参画のきっかけづくりにつなげるため、eスポーツ等の新たな技術やサービスの活用について、関連団体と連携しながら検討します。				

再掲

事業番号	事業名	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価
(旧番号)	担当課					指標名	R5	R6	R7			評価理由
26	「みんなで DO ! スポーツ」の開催	【事業目的】 知的障害者の心身のリフレッシュを図るとともに、ボランティアとの交流を深めることを目的とする。	令和7年度に活動実績記入	予算額	273	参加者数(人)	目標値	250	250			
(30)	つくば市社会福祉協議会	【事業概要】 障害者のスポーツを通じた地域との交流や仲間づくりを目的としてスポーツ交流事業を開催。		決算額			実績値	210				
28	障害者スポーツのサポーターや指導者の育成の支援	【事業目的】 障害者スポーツサポーター等の支援者を増やすことで、障害者のスポーツ活動への心理的又は物理的負担を減らし、参加を促すため。	令和7年度に活動実績記入	予算額	701	障害者スポーツサポーター養成講座受講者数(人)	目標値	20	20			
(27)	スポーツ振興課	【事業概要】 障害者スポーツのサポーターを育成するための体験会を開催し、直接に精神障害者がスポーツ施設を利用する上での必要な支援を学ぶ。		決算額			実績値	19				
29	シットिंगスポーツとの連携	【事業目的】 障害者スポーツの推進のため、活動拠点を提供し、市民が障害者スポーツに触れる機会を提供する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	0	会場予約協力回数(回)	目標値	12	12			
新規	スポーツ振興課	【事業概要】 覚書を締結し、月に1回、車いすバスケットの団体に体育館を貸し出す。		決算額			実績値	12				

施策評価	施策評価結果の分析

施策4 成人のスポーツ活動の促進【推進計画P46】

(7) 気軽に取り組めるスポーツ活動

		成果指標		R4(現況値)	R15(目標値)
		指標3	18歳以上の市民の週1回以上のスポーツ実施率	55.10%	70%以上
②	働き盛り世代や子育て世代などに向けては、開催時間や内容のみならず年代や性別、ライフスタイルなど、多様なニーズに対応したスポーツ機会を提供するとともに、オンライン等を活用して場所や時間に制限されることなく気軽に運動・スポーツに親しむ機会を提供するなど、スポーツへの参加促進を図ります。	指標4	18歳以上の市民のスポーツ観戦率	56.80%	80%以上

事業番号	事業名	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価
(旧番号)	担当課					指標名	R5	R6	R7			評価理由
30	40歳から64歳までのいきいきプラザ運動教室	【事業目的】 40歳から運動を習慣化することで、身体機能を改善し、生活習慣病を予防するとともに、早期から介護予防を行うため。 【事業概要】 健康増進施設いきいきプラザにて、40～64歳までを対象として、運動指導、体力測定、栄養指導を行うアクティブ運動教室を実施する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	814	40歳から64歳までのいきいきプラザ運動教室参加実人数(人)	目標値	80	80			
(4)	健康増進課			決算額			実績値	37				
31	茨城県ヘルスケアポイント事業	【事業目的】 市民一人ひとりの主体的な健康づくりを応援し、市全体の健康意識を高めるため。 また、健康づくりの取り組みに応じて、景品抽選イベントに応募できる機会をもうけるなどして、楽しみながら健康づくりを習慣づけできるようにし、自身の健康への関心を高めていくため。 【事業概要】 本市が実施するスポーツイベントや講習会等の行事に参加した場合に、ポイントを付与し、市民のスポーツ参加を	令和7年度に活動実績記入	予算額	0(県アプリの使用料なし)	ダウンロード者数(人)	目標値	5,767	6,569			
(6)	健康増進課			決算額			実績値	4,706				
32	スポーツ教室・運動教室の実施	【事業目的】 スポーツ教室や運動教室を開催することで、より多くの市民にスポーツ参加の機会を創出し、スポーツの振興に貢献するため。 【事業概要】 スポーツ教室や運動教室の開催を通して、スポーツの楽しさや健康の維持管理の方法を学び、市民のスポーツ活動の促進を図る。	令和7年度に活動実績記入	予算額	1,423	参加者数(人)	目標値	500	500			
(3)	スポーツ振興課			決算額			実績値	457				

施策評価	施策評価結果の分析

施策4 成人のスポーツ活動の促進【推進計画P46】

(8) 仲間づくりや地域活動につながるスポーツ活動

③	地域資源を活用したスポーツイベント等の取組を通じて、世代間交流や仲間づくりにつながる機会を提供します。また、つくば市スポーツ協会のスポーツ振興会等の地域で活動している団体への支援を行うとともに、世代交代に向け、将来の地域活動を担う人材の育成を図ります。	成果指標		R4(現況値)	R15(目標値)
		指標3	18歳以上の市民の週1回以上のスポーツ実施率	55.10%	70%以上
		指標4	18歳以上の市民のスポーツ観戦率	56.80%	80%以上

事業番号	事業名	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価
(旧番号)	担当課					指標名	R5	R6	R7			評価理由
33	スポーツフェスティバルの実施	【事業目的】 スポーツに参加する機会やスポーツを楽しむ機会を提供するとともに、障害者スポーツに触れ、理解を深めることで、スポーツ活動の促進を図るため。 【事業概要】 子どもから高齢者まで、市民が集い、交流するために、スポーツの日を実施し、スポーツフェスティバルやスポーツフォーラムなどを行い、市民のスポーツ文化に対する理解を促すとともに、市民がスポーツについて交流する機会を提供する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	1,186	つくばスポーツフェスティバル参加者数(人)	目標値	1,200	1,200			
(2)	スポーツ振興課			決算額			実績値	1,173				
34	「つくばウォークの日」運動普及事業	【事業目的】 健康増進・生活習慣病予防・介護予防の観点から、手軽にできるウォーキングを生活の中に取り入れる動機づけを行い、運動習慣の定着を目的として実施するため。 【事業概要】 毎月第1日曜日を「つくばウォークの日」と定め、ウォーキングイベントを開催したり、ウォーキングコースを紹介するなど、市民が運動に親しむ機会を提供する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	79	参加者数(人)	目標値	1,000	1,000			
(45)	健康増進課			決算額			実績値	740				
35	つくば健康マラソン大会開催事業	【事業目的】 学生から高齢者までの健康づくり、体力向上及びランニングの普及を図るため 【事業概要】 つくば健康マラソンを開催する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	6,289	当日参加者数(人)	目標値	1,870	1,870			
43	スポーツ振興課			決算額			実績値	1,369				
36	つくば市スポーツ協会との連携及び事業の補助	【事業目的】 (一社)つくば市スポーツ協会の事業を促進させ、地域のスポーツ活動の活性化を図るため。 【事業概要】 つくば市スポーツ協会及びその構成組織である専門部会、スポーツ少年団、スポーツ振興会と連携し、本市のスポーツを推進する。また、同協会が行うスポーツ事業に対して補助を行う。	令和7年度に活動実績記入	予算額	19,000	補助金交付額(千円)	目標値	19,000	21,400			
38	スポーツ振興課			決算額			実績値	19,000				

施策評価	施策評価結果の分析

施策5 スポーツをやる機会の提供【推進計画P47】

(9) すべての市民に向けた運動・スポーツをやる機会の提供

①	市民が気軽に参加できるスポーツ・レクリエーションイベントやスポーツ大会、多様なスポーツを体験・学べるイベント等を開催するなど、様々なアプローチにより、市民がスポーツに親しみ、交流できる機会を提供します。また、スポーツに無関心な人の興味関心を喚起するような啓発活動、イベントや体験の提供など、スポーツを知り、スポーツを始めるきっかけとなる機会を提供します。	成果指標		R4(現況値)	R15(目標値)
		指標4	18歳以上の市民のスポーツ観戦率	56.80%	80%以上
		指標6	つくば市や地域スポーツ団体が開催するスポーツイベント(全般)の参加率	—	20%

	事業番号	事業名	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価
	(旧番号)	担当課			予算額	決算額	指標名	R5	R6	R7			評価理由
再掲	31	茨城県ヘルスケアポイント事業	【事業目的】 市民一人ひとりの主体的な健康づくりを応援し、市全体の健康意識を高めるため。 また、健康づくりの取り組みに応じて、景品抽選イベントに応募できる機会をもつるなどして、楽しみながら健康づくりを習慣づけるようにし、自身の健康への関心を高めていくため。	令和7年度に活動実績記入	0(県アプリの使用料なし)		ダウンロード者数(人)	目標値	5,767	6,569			
	(6)	健康増進課	【事業概要】 本市が実施するスポーツイベントや講習会等の行事に参加した場合に、ポイントを付与し、市民のスポーツ参加を促進する。					実績値	4,706				
再掲	32	スポーツ教室・運動教室の実施	【事業目的】 スポーツ教室や運動教室を開催することで、より多くの市民にスポーツ参加の機会を創出し、スポーツの振興に貢献するため。	令和7年度に活動実績記入	1,423		参加者数(人)	目標値	500	500			
	(3)	スポーツ振興課	【事業概要】 スポーツ教室や運動教室の開催を通して、スポーツの楽しさや健康の維持管理の方法を学び、市民のスポーツ活動の促進を図る。					実績値	457				
再掲	33	スポーツフェスティバルの実施	【事業目的】 スポーツに参加する機会やスポーツを楽しむ機会を提供するとともに、障害者スポーツに触れ、理解を深めることで、スポーツ活動の促進を図るため。	令和7年度に活動実績記入	1,186		つくばスポーツフェスティバル参加者数(人)	目標値	1,200	1,200			
	(2)	スポーツ振興課	【事業概要】 子どもから高齢者まで、市民が集い、交流するために、スポーツの日を実施し、スポーツフェスティバルやスポーツフォーラムなどを行い、市民のスポーツ文化に対する理解を促すとともに、市民がスポーツについて交流する機会を提供する。					実績値	1,173				
再掲	34	「つくばウォークの日」運動普及事業	【事業目的】 健康増進・生活習慣病予防・介護予防の観点から、手軽にできるウォーキングを生活の中に取り入れる動機づけを行い、運動習慣の定着を目的として実施するため。	令和7年度に活動実績記入	79			目標値	1,000	1,000			
			【事業概要】 毎日第1日曜日を「つくばウォークの日」と定め、市内各所でウォーキングイベントを開催し、市民の運動習慣の定着を図る。										

再掲

事業番号	事業名	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価
(旧番号)	担当課					指標名		R5	R6	R7		評価理由
				決算額		参加人数(人)	実績値					
(45)	健康増進課	毎月第1日曜日を「つくばウォークの日」と定め、「ウォーキングイベントを開催したり、ウォーキングコースを紹介するなど、市民が運動に親しむ機会を提供する。	令和7年度に活動実績記入				740					
35	つくば健康マラソン大会開催事業	【事業目的】 学生から高齢者までの健康づくり、体力向上及びランニングの普及を図るため	令和7年度に活動実績記入	予算額	6,289	当日参加者数(人)	目標値		1,870	1,870		
(43)	スポーツ振興課	【事業概要】 つくば健康マラソンを開催する。		決算額			実績値	1,369				
37	スポーツイベントに関するつくば市の後援名義の使用承認	【事業目的】 市以外の者が主催して行うスポーツイベント等に対し後援名義の使用を承認することで、市民のためのスポーツ活動を後押しすることができ、「スポーツで“つながる”まちつくば」にふさわしいスポーツの振興を図るため。	令和7年度に活動実績記入	予算額	0	承認件数(件)	目標値		-	-		
(47)	秘書課	【事業概要】 各種団体が主催するスポーツイベント等に対して、申請に基づき、本市の後援名義の使用を承認する手続きを行う。		決算額			実績値	32				

施策評価	施策評価結果の分析

施策5 スポーツをやる機会の提供【推進計画P47】

(10) スポーツ情報にふれる機会の拡充

		成果指標		R4(現況値)	R15(目標値)
		指標4	18歳以上の市民のスポーツ観戦率	56.80%	80%以上
②	つくば市で実施している事業に加え、各団体の活動情報をより多くの人に効果的に届けられるよう、関連する団体と連携を図りながら、市広報紙やウェブサイト、関連SNS等を活用し、情報発信を行います。				
③	ナッジの理論を活用するなど情報発信について研究し、スポーツに取り組むきっかけがなかった市民やスポーツに積極的にふれていなかった市民に向けて、効果的に情報を届ける新たな仕組みを検討します。	指標6	つくば市や地域スポーツ団体が開催するスポーツイベント(全般)の参加率	—	20%

事業番号 (旧番号)	事業名 担当課	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価
						指標名	R5	R6	R7			評価理由
38	鹿島アントラーズとの連携	【事業目的】 プロスポーツチームと連携することで、しる・みるスポーツの推進を図る。	令和7年度に活動実績記入	予算額	0	PRデー市民 申込者数(人)	目標値	1,500	1,500			
(73)	スポーツ振興課	【事業概要】 市民招待デーを設けていただき、市民がプロスポーツを 観戦する機会を提供するほか、試合のPRの協力も行う。		決算額			実績値	-				
39	つくばユナイテッドサンガイアとの連携	【事業目的】 プロスポーツチームと連携することで、しる・みるスポーツの推進を図る。	令和7年度に活動実績記入	予算額	0	PRデー市民 申込者数(人)	目標値	100	100			
(73)	スポーツ振興課	【事業概要】 市民招待デーを設けていただき、市民がプロスポーツを 観戦する機会を提供するほか、試合のPRの協力も行う。		決算額			実績値	-				
40	茨城ロボッツとの連携	【事業目的】 プロスポーツチームと連携することで、しる・みるスポーツの推進を図る。	令和7年度に活動実績記入	予算額	0	PRデー市民 申込者数(人)	目標値	200	200			
(73)	スポーツ振興課	【事業概要】 市民招待デーを設けていただき、市民がプロスポーツを 観戦する機会を提供するほか、試合のPRの協力も行う。		決算額			実績値	-				
41	つくばFCとの連携	【事業目的】 プロスポーツチームと連携することで、しる・みるスポーツの推進を図る。	令和7年度に活動実績記入	予算額	0	PRデー市民 申込者数(人)	目標値	200	200			
(73)	スポーツ振興課	【事業概要】 市民招待デーを設けていただき、市民がプロスポーツを 観戦する機会を提供するほか、試合のPRの協力も行う。		決算額			実績値	-				
42	スポーツ関連情報の提供	【事業目的】 市民へスポーツに関する情報提供することで、スポーツに関する興味・関心を高める。	令和7年度に活動実績記入	予算額	0	SNS情報発信回数(イベント告知・報告)(回)	目標値	30	35			
(5)	スポーツ振興課	【事業概要】 スポーツに関連のあるトピックについて、広報誌への掲載やSNSへの投稿を行う。		決算額			実績値	24				

事業番号	事業名	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価
(旧番号)	担当課					指標名	R5	R6	R7			評価理由
43	表敬訪問	【事業目的】 訪問時の会談をとおして市長等から激励を受ける機会や、その風景を広報することで、スポーツを行う市民のモチベーションや啓発を図るため。 【事業概要】 輝かしい成績を残したスポーツ選手や監督コーチが市長等に表敬訪問をする際に日程調整やプレスリリース、SNS等とおした情報発信を行う。	令和7年度に活動実績記入	予算額	0	表敬訪問(件数)	目標値	14	14			
新規	スポーツ振興課			決算額			実績値	14				

施策評価	施策評価結果の分析

施策5 スポーツをやる機会の提供【推進計画P47】

(11) つくば市らしいスポーツ文化の創出

		成果指標		R4(現況値)	R15(目標値)
		指標4	18歳以上の市民のスポーツ観戦率	56.80%	80%以上
④	健康づくりとして気軽に取り組めるウォーキングやランニングについては、スポーツイベントの充実に努めるとともに、つくば市ならではの自然風景、歴史や街並みを楽しめるフットパスコース、ウォーキングコース等のPRを図り、身近なスポーツとしての活用を推進します。				
⑤	つくば市最大のスポーツイベントであり、全国からランナーが集まるつくばマラソンや、つくば霞ヶ浦りんりんロード、筑波山を活用したサイクリングなどのスポーツイベント、スポーツ大会の開催により、つくば市らしいスポーツ文化を創出し、スポーツを通じた交流を図ります。	指標6	つくば市や地域スポーツ団体が開催するスポーツイベント(全般)の参加率	—	20%
⑥	国際都市つくばにふさわしいスポーツを通した国際交流機会の拡大を目指し、市内在住の外国の方を含め、すべての市民に多様な交流機会を提供します。				

事業番号 (旧番号)	事業名 担当課	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価
						指標名	R5	R6	R7			評価理由
再掲 33	スポーツフェスティバルの実施	【事業目的】 スポーツに参加する機会やスポーツを楽しむ機会を提供するとともに、障害者スポーツに触れ、理解を深めることで、スポーツ活動の促進を図るため。	令和7年度に活動実績記入	予算額	1,186	つくばスポーツフェスティバル参加者数(人)	目標値	1,200	1,200			
	(2) スポーツ振興課	【事業概要】 子どもから高齢者まで、市民が集い、交流するために、スポーツの日を実施し、スポーツフェスティバルやスポーツフォーラムなどを行い、市民のスポーツ文化に対する理解を促すとともに、市民がスポーツについて交流する機会を提供する。		決算額			実績値	1,173				
再掲 35	つくば健康マラソン大会開催事業	【事業目的】 学生から高齢者までの健康づくり、体力向上及びランニングの普及を図るため	令和7年度に活動実績記入	予算額	6,289	当日参加者数(人)	目標値	1,870	1,870			
	(43) スポーツ振興課	【事業概要】 つくば健康マラソンを開催する。		決算額			実績値	1,369				
44	つくばマラソン開催事業	【事業目的】 集客力のある大規模なイベントを開催することで、スポーツの楽しみや健康の増進や参加者の交流の場を提供し、スポーツでつながるまちづくりに寄与するとともに、市のPRにつなげるため。	令和7年度に活動実績記入	予算額	15,000	当日参加者数(人)	目標値	10,200	8,500			
	(42) スポーツ振興課	【事業概要】 地域のスポーツ団体や民間事業者等と連携して、つくばマラソンを開催する。		決算額			実績値	9,916				
45	フットパスコースの設定、PRの取組	【事業目的】 筑波山麓や田園地帯、古い街並み等の昔ながらの風景を楽しみながら周遊観光を促進する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	831	パンフレットの配布数(枚)	目標値	32,000	31,500			
	(46) 観光推進課	【事業概要】 筑波山麓地域や各地域をめぐるコースの設定及びマップ作成を行い市内の魅力をPRする。		決算額			実績値	32,000				

事業番号	事業名	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価	
(旧番号)	担当課					指標名		R5	R6			R7	評価理由
46	ランニングマップの発行	【事業目的】 つくば市ならではの自然風景、街並みを楽しめるランニングコースをPRするため。 【事業概要】 市内のスポーツ施設等でランニングマップを配布する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	110	ランニング マップ配布数 (冊)	目標値		300	300			
新規	スポーツ振興課			決算額			実績値	200					

施策評価	施策評価結果の分析

施策6 スポーツ団体・組織の基盤強化及び指導者等の育成【推進計画P49】

(1) スポーツ団体・組織の支援【重点取組2】

①	つくば市スポーツ協会を構成している専門部会、スポーツ少年団、スポーツ振興会のほか、つくば市レクリエーション協会等への支援を行うとともに、多様な連携を図りながら、スポーツ・レクリエーションを推進します。	成果指標		R4(現況値)	R15(目標値)
		指標6	つくば市や地域スポーツ団体が開催するスポーツイベント(全般)の参加率	—	20%
②	総合型地域スポーツクラブ等と連携したスポーツの推進に関する事業を進めるとともに、市内スポーツ団体を支援するなど、スポーツ推進基盤を強化します。	指標7	つくば市スポーツ協会の登録会員数	6,929人	9,300人以上
		指標8	スタートコーチ養成講座受講者数	(R3) 82人	230人

事業番号	事業名	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価
(旧番号)	担当課					指標名	R5	R6	R7			評価理由
47	スポーツ推進委員協議会の組織及び研修	【事業目的】 スポーツ推進委員の活動の促進と資質の向上を図り、地域スポーツ活動の指導者として市民のスポーツ活動の活性化に貢献するため。 【事業概要】 スポーツ推進委員を任命し、スポーツ推進委員協議会を組織し、研修をとおしてスポーツの指導者や障害者スポーツの知識を学び、市や地域のスポーツ事業や地域のスポーツボランティア活動に生かす。	令和7年度に活動実績記入	予算額	13	スポーツ推進委員研修会の実参加人数(人)	目標値	28	29			
(63)	スポーツ振興課			決算額			実績値	27				
48	地域の区会、スポーツ振興会などにおけるスポーツ交流の支援	【事業目的】 合併前の旧町村の体育協会が実施してきた事業に倣い、各地域におけるスポーツを通じた交流と健康増進のため。 【事業概要】 地域の区会、スポーツ振興会などにおけるスポーツを通じた交流を支援する。また、そのための近隣の公共施設等の利用の便宜を図る。	令和7年度に活動実績記入	予算額	12,350	スポーツ協会登録会員数(人)	目標値	7,000	7,200			
(32)	つくば市スポーツ協会			決算額			実績値	6,951				
49	つくば市レクリエーション協会との連携及び事業の補助	【事業目的】 健全なるレクリエーションを普及発展させるとともに、会員の親睦を図り、地域レクリエーション活動の推進する。 【事業概要】 つくば市レクリエーション協会と連携し、本市のスポーツ・レクリエーションを推進する。また、同協会が行う事業に対して補助を行う。	令和7年度に活動実績記入	予算額	30	会員数(人)	目標値	30	30			
(39)	スポーツ振興課			決算額			実績値	32				
50	総合型地域スポーツクラブ・拠点クラブの支援	【事業目的】 人々が身近な地域でスポーツに親しむことのできる環境を整備するため。 【事業概要】 国及び関係団体が実施している総合型地域スポーツクラブ及び拠点クラブに係る事業と連携し、活動の支援を行う。	令和7年度に活動実績記入	予算額	0		目標値	-	-			
(80)	スポーツ振興課			決算額	-		実績値	-				

施策評価	施策評価結果の分析

施策6 スポーツ団体・組織の基盤強化及び指導者等の育成【推進計画P49】

(2) 指導者の養成と地域リーダーの育成【重点取組2】

		成果指標		R4(現況値)	R15(目標値)
		指標6	つくば市や地域スポーツ団体が開催するスポーツイベント(全般)の参加率	—	20%
③	スポーツ団体と連携して、「安全に、正しく、楽しく」スポーツを指導できる指導者や、地域におけるスポーツ交流を促進するリーダーを育成するとともに、資質のある人材の確保に取り組み、特に次世代を担う若年層の指導者や女性指導者の積極的な登用を図ります。また、地域とのコーディネーター役であるつくば市スポーツ推進委員の活動を促進するとともに、地域で運動を始めるためのきっかけづくりと組織的な活動の推進を図る運動普及推進員を養成します。	指標7	つくば市スポーツ協会の登録会員数	6,929人	9,300人以上
④	子どもへの安全で安心な指導を行えるよう、つくば市スポーツ協会と連携した指導者講習会や茨城県の事業等を活用するほか、教員のための指導者研修会を実施します。また、部活動の地域移行を見据え、各団体の協力のもと、大学生等の若い世代や地域で活動する市民に向けて積極的に指導者講習会の受講を促します。	指標8	スタートコーチ養成講座受講者数	(R3) 82人	230人

事業番号 (旧番号)	事業名 担当課	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価
						指標名		R5	R6	R7		評価理由
再掲 36	つくば市スポーツ協会との連携及び事業の補助	【事業目的】 (一社)つくば市スポーツ協会の事業を促進させ、地域のスポーツ活動の活性化を図るため。	令和7年度に活動実績記入	予算額	19,000	補助金交付額(千円)	目標値	19,000	21,400			
	(38) スポーツ振興課	【事業概要】 つくば市スポーツ協会及びその構成組織である専門部会、スポーツ少年団、スポーツ振興会と連携し、本市のスポーツを推進する。また、同協会が行うスポーツ事業に対して補助を行う。		決算額			実績値					
51	つくば市スポーツ協会及び関係団体の指導者の養成及び資質の向上	【事業目的】 スポーツ活動に関わる指導者の資質を向上させるため。	令和7年度に活動実績記入	予算額	0	リーダー養成講習会受講人数(人)	目標値	-	170			
	(64) つくば市スポーツ協会	【事業概要】 スタートコーチ(ジュニア・ユース)養成講習会を年2回実施し、スポーツ少年団のみならず小中学生世代のスポーツ指導を行う指導者の資質を向上させる。		決算額			実績値					
52	運動普及推進員の養成講座及び活動の実施	【事業目的】 急速な高齢化の進展とともに、生活習慣病が増加し、介護や支援を要する高齢者が増えていることから、市民自らが、すずんで健康づくりを行うことができるよう、特に日常生活の中に運動習慣を普及する目的で、つくば市運動普及推進員として地域に密着したかたちで活動するボランティアの養成を行うものとするため。	令和7年度に活動実績記入	予算額	1,349	運動普及推進員養成講座実施回数(回)	目標値	1	0			
	(67) 健康増進課	【事業概要】 運動普及推進員の養成講座を行い、資格を付与し、委嘱を行い、健康増進事業の協力、企画運営、地域での運動のきっかけづくり、地区での組織的な活動の推進を図る。		決算額			実績値					
53	国のプロジェクトの活用	【事業目的】 スポーツ庁などの国が実施する事業やプロジェクトなどを活用することで、市だけの財源によらないスポーツ推進を図るため。	令和7年度に活動実績記入	予算額	0	リーダー養成講習会受講人数(人)	目標値	-	170			
	(79) スポーツ振興課	【事業概要】 国等が実施する多様なプロジェクトなどを本市のスポーツの推進に積極的に活用する。国から委託を受けている(公財)日本スポーツ協会の指導者養成事業などを活用する。		決算額			実績値					

施策評価	施策評価結果の分析

施策7 多様な主体との連携・協働【推進計画P50】

(3) 多様な主体との連携

①	つくば市の強みである大学や研究機関、企業、また、地域や各スポーツ団体・組織等と連携・協働体制を深め、「ささえる」スポーツの充実やスポーツの推進に取り組みます。	成果指標	R4(現況値)	R15(目標値)
②	大学や研究機関との連携においては、各主体の知見を活用し、更なる可能性の創出に向けた取組やSDGs達成に向けた取組などを検討します。例えば、スポーツイベント等における最新デジタル技術の活用や、学校教育や市民の健康づくり・スポーツ活動におけるデータ分析の支援、国際都市つくばとしてホストタウンの登録や海外アスリートとの国際交流を推進します。			
③	大学や研究機関等によるスポーツ医・科学に関する知見を活用し、アスリート等に対する総合的なサポート体制を整備するとともに、競技力向上への活用を検討します。			
④	庁内においては、スポーツ振興課及び関係部署で情報共有を図り、連携を強化しながら、一体的にスポーツ活動に係る施策や事業等に取り組みます。			

	事業番号	事業名	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価
	(旧番号)	担当課					指標名	R5	R6	R7			評価理由
再掲	38	鹿島アントラーズとの連携	【事業目的】 プロスポーツチームと連携することで、しる・みるスポーツの推進を図る。	令和7年度に活動実績記入	予算額	0	PRデー市民 申込者数(人)	目標値	/	1,500	1,500		
	(73)	スポーツ振興課	【事業概要】 市民招待デーを設けていただき、市民がプロスポーツを観戦する機会を提供するほか、試合のPRの協力も行う。		決算額			実績値	-				
再掲	39	つくばユナイテッドサンガイアとの連携	【事業目的】 プロスポーツチームと連携することで、しる・みるスポーツの推進を図る。	令和7年度に活動実績記入	予算額	0	PRデー市民 申込者数(人)	目標値	/	100	100		
	(73)	スポーツ振興課	【事業概要】 市民招待デーを設けていただき、市民がプロスポーツを観戦する機会を提供するほか、試合のPRの協力も行う。		決算額			実績値	-				
再掲	40	茨城ロボッツとの連携	【事業目的】 プロスポーツチームと連携することで、しる・みるスポーツの推進を図る。	令和7年度に活動実績記入	予算額	0	PRデー市民 申込者数(人)	目標値	/	200	200		
	(73)	スポーツ振興課	【事業概要】 市民招待デーを設けていただき、市民がプロスポーツを観戦する機会を提供するほか、試合のPRの協力も行う。		決算額			実績値	-				
再掲	41	つくばFCとの連携	【事業目的】 プロスポーツチームと連携することで、しる・みるスポーツの推進を図る。	令和7年度に活動実績記入	予算額	0	PRデー市民 申込者数(人)	目標値	/	200	200		
	(73)	スポーツ振興課	【事業概要】 市民招待デーを設けていただき、市民がプロスポーツを観戦する機会を提供するほか、試合のPRの協力も行う。		決算額			実績値	-				

施策評価	施策評価結果の分析

施策7 多様な主体との連携・協働【推進計画P50】

(4) 諮問機関における調査・審議

⑤	スポーツ団体関係者、学識経験者などから構成する「つくば市スポーツ推進審議会」において、つくば市のスポーツの推進に関する事項を市長の諮問に応じて調査・審議します。	成果指標		R4(現況値)	R15(目標値)
		指標6	つくば市や地域スポーツ団体が開催するスポーツイベント(全般)の参加率	—	20%

事業番号	事業名	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価
(旧番号)	担当課					指標名	R5	R6	R7			評価理由
54	スポーツ推進審議会事業・スポーツ推進計画の進行管理	【事業目的】 行政の見識だけにとらわれず、スポーツ団体関係者、学識経験者などの意見を市のスポーツ施策に反映させるため。 【事業概要】 本市のスポーツの推進に関する事項について市長の諮問に応じて調査、審議及び建議を行う。	令和7年度に活動実績記入	予算額	277	審議会開催数(回)	目標値	2	2			
(72)	スポーツ振興課			決算額			実績値	5				

施策評価	施策評価結果の分析

施策7 多様な主体との連携・協働【推進計画P50】

(5) 多様な連携を通じた啓発活動【重点取組2】

		成果指標		R4(現況値)	R15(目標値)
		指標6	つくば市や地域スポーツ団体が開催するスポーツイベント(全般)の参加率	—	20%
⑥	つくば市にかかわりのあるトップスポーツチームやアスリート、大学等と連携し、次世代を担う子どもを主体とした、多くの市民との交流の場を提供するなど、市民のスポーツ活動に対する効果的な啓発を推進します。				
⑦	多様な主体との連携・協働により、スポーツイベントやスポーツ大会等を開催・誘致するなど、地域の活性化と市民の「しる」機会の提供、「みる」スポーツへの興味関心及び応援の機運醸成を図ります。				

再掲

事業番号 (旧番号)	事業名 担当課	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価 評価理由
						指標名	R5	R6	R7			
14	スポーツ選手等のスポーツ人材と連携した各種事業の実施	【事業目的】 参加者がスポーツに触れる機会を提供する。 【事業概要】 つくばスポーツフェスティバル&つくパラにおいて、市内等で活動している団体に参加してもらい、各スポーツのPRを行う。	令和7年度に活動実績記入	予算額	1,186	つくばスポーツフェスティバル参加者数(人)	目標値	1,000	1,000			
19	スポーツ振興課			決算額			実績値	1,173				
55	筑波大学との協力	【事業目的】 筑波大学との連携を深め、大学スポーツの魅力を周知することにより市民のスポーツ活動への啓発をするため。 【事業概要】 筑波大学関連団体の主催のスポーツイベントに広報活動や会場確保などの支援を行う。 また、市の事業を筑波大学関係者からの協力を得ながら連携して行う。	令和7年度に活動実績記入	予算額	0		目標値	-	-			
75	スポーツ振興課			決算額			実績値	-				
56	つくば市全国スポーツ大会等出場報奨金	【事業目的】 全国スポーツ大会等に出場する選手を激励すると共に、市民のスポーツ・レクリエーションの振興と競技力の向上及び国内、国外の親善を図るため。 【事業概要】 全国スポーツ大会等に出場する市民に対して補助・支援を行う。	令和7年度に活動実績記入	予算額	1,200	支給対象者数(人)	目標値	79	79			
新規	スポーツ振興課			決算額			実績値	79				

施策評価	施策評価結果の分析

施策8 スポーツ施設等の整備及び維持管理【推進計画P53】

(1) 整備及び維持管理【重点取組3】

①	市民が安全で利用しやすいスポーツ環境を目指し、市民ニーズの把握に努めるとともに、市内のスポーツ施設の修繕や改修など適正な管理を行います。 また、陸上競技場等のスポーツ施設について、市民のニーズに合わせた整備を推進します。	成果指標		R4(現況値)	R15(目標値)
		指標9	18歳以上の市民の公共スポーツ施設の満足度		
②	市民が運動やスポーツに親しみ、交流の場として利用できるよう、スポーツ関連施設や、健康の保持増進のための施設、野外活動・キャンプ等の施設の適切な管理・運営に努めるとともに、地域交流センター、ふれあいプラザ等の活用を図ります。			39.50%	55%以上

事業番号 (旧番号)	事業名 担当課	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価 評価理由
						指標名	R5	R6	R7			
57	スポーツ施設・公共空間等の 管理及び利用の促進	【事業目的】 スポーツの振興を図り、市民の心身の健全な発達に寄与 する場を確保するため。 【事業概要】 スポーツ施設及び関連する公共空間を管理し、利用を促 進することによって、市民がスポーツに参加する機会を提 供する。	令和7年度に活動実績記入	予算 額	164,040	屋内体育施 設利用者数 (人)	目標 値	320,000	320,000			
7	スポーツ施設課			決算 額			実績 値	275,450				
58	スポーツ施設・公共空間等の 管理及び利用の促進	【事業目的】 スポーツ施設及び関連する公共空間を管理し、利用を促 進することによって、市民がスポーツに参加する機会を提 供するため。 【事業概要】 スポーツ施設及び関連する公共空間を管理し、利用を促 進することによって、市民がスポーツに参加する機会を提 供する。 ※令和6年2月に茨城県から洞峰公園の管理を開始した。 前計画との整合のためR5実績値に洞峰公園の使用者数 は含まず。	令和7年度に活動実績記入	予算 額	—	公園スポー ツ施設利用 人数(人)	目標 値	371,000	371,000			
8	公園・施設課			決算 額			実績 値	245,231				
59	スポーツ施設・公共空間等の 管理及び利用の促進	【事業目的】 地域交流センターにおける市民の交流と生涯学習の場を 提供するため。 【事業概要】 スポーツ施設及び関連する公共空間を管理し、利用を促 進することによって、市民がスポーツに参加する機会を提 供する。	令和7年度に活動実績記入	予算 額	687,579	スポーツ関係 サークル団体 登録数(地域 交流セン ター)(団体)	目標 値	180	180			
9	地域支援課			決算 額			実績 値	167				
60	地域交流センターの活用	【事業目的】 地域交流センターにおける市民の交流と生涯学習の場を 提供するため。 【事業概要】 各地域交流センターにおいて、スポーツ関連の講座を開 講し、また付属する施設でスポーツをすることによって、 住民の自発的な活動の促進を図り、地域の交流を促す。	令和7年度に活動実績記入	予算 額	5,394	自主講座参 加者数(数)	目標 値	430	430			
33	地域支援課			決算 額			実績 値	424				

事業番号 (旧番号)	事業名	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価
	担当課					指標名	R5	R6	R7			評価理由
61	ふれあいプラザの活用	【事業目的】 ふれあいプラザにおける市民の自主的な活動と交流の場を提供するため。 【事業概要】 市民の自主的なスポーツ活動及び交流と生涯学習の機会を提供するために、ふれあいプラザのフィットネスプール、ホール、軽運動室等を積極的に活用する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	70,814	フィットネス プール利用者 数(人)	目標値	13,000	13,000			
34	地域支援課			決算額			実績値	12,191				
62	体育施設の改修及び維持管理	【事業目的】 体育施設を良好な状態に保つため。 【事業概要】 市内の体育施設(グラウンド、テニスコート、柔剣道場、体育館)の改修及び維持管理(施設修繕、備品修繕)を行う。	令和7年度に活動実績記入	予算額	129,314	実施件数 (件)	目標値	-	-			
49	スポーツ施設課			決算額			実績値	73				
63	公園の運動施設の改修及び管理	【事業目的】 スポーツ施設及び関連する公共空間を管理し、利用を促進することによって、市民がスポーツに参加する機会を提供するため。 【事業概要】 市内の公園の運動施設(プール、テニスコート、野球場、多目的広場など)を改修し、維持管理する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	0		目標値	-	-			
50	公園・施設課			決算額			実績値	-				
64	つくばウェルネスパークの管理	【事業目的】 つくばウェルネスパークを良好な状態に保つため。 【事業概要】 市民の運動の場及び保養の場の提供、健康の保持増進のために、ヘルスプラザ、フットボールスタジアムつくば(セキショウ・チャレンジスタジアム)、スポーツフィールドなどのスポーツ施設を管理・運営する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	228,356	ヘルスプラザ 利用者数(人)	目標値	186,000	186,000			
55	スポーツ施設課			決算額			実績値	124,131				
65	つくばカピオ管理運営事業	【事業目的】 市民が安全で利用しやすいスポーツ環境の整備・提供をするため。 【事業概要】 つくばカピオを管理運営し、アリーナなどをスポーツ活動や市民の交流の場として提供する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	248,672	利用スポーツ 団体数(団体)	目標値	100	100			
59	文化芸術課			決算額			実績値	91				
66	いきいきプラザの活用	【事業目的】 運動を通じて市民の基礎体力の向上を図り、健康を維持し、健康で豊かな生活をしていただくために活用するため。 【事業概要】 健康増進施設いきいきプラザを活用して、運動を通して市民の体力の向上を図り、健康の維持増進を図る。	令和7年度に活動実績記入	予算額	9,060	一般貸出件 数(件)	目標値	500	500			
60	健康増進課			決算額			実績値	493				
67	野外活動・キャンプ等関連施設の維持管理	【事業目的】 市内の観光資源を最大限に生かし、年間を通じた誘客により観光産業の活性化を図る。 【事業概要】 野外活動・キャンプ等のための施設を備えている豊里ゆかりの森、筑波ふれあいの里、荻崎こもれび六斗の森などの施設の管理運営を行う。	令和7年度に活動実績記入	予算額	286,093	施設利用者 数(人)	目標値	31,000	32,500			
61	観光推進課			決算額			実績値	29,031				

事業番号 (旧番号)	事業名	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価
	担当課					指標名	R5	R6	R7			評価理由
68	流星台スケートボードパークの活用	【事業目的】 流星台スケートボードパークを管理し、利用を促進することによって、市民がスポーツに参加する機会を提供するため。	令和7年度に活動実績記入	予算額	-	施設利用者数(人)	目標値	6,200	6,200			
新規	公園・施設課	【事業概要】 流星台スケートボードパークを管理し、利用を促進することによって、市民がスポーツに参加する機会を提供する。		決算額			実績値	6,121				
69	みどりのプールの活用と管理【令和6年度から供用開始】	【事業目的】 みどりのプールを良好な状態に保ち、広く活用を促すため。	令和7年度に活動実績記入	予算額	173,891	施設利用者数(人)	目標値	92,000	0			
新規	スポーツ施設課	【事業概要】 スポーツの普及及び地域の振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな地域社会の形成に寄与するとともに、つくば市立小学校、中学校及び義務教育学校における授業を行うため、プール、トレーニングルーム及び会議室等を維持管理する。		決算額			実績値	-				
70	サイクルパークつくばの活用	【事業目的】 市内の自転車利用の中核となる場を提供することにより、自転車の利用促進及び地域の振興に寄与するため。	令和7年度に活動実績記入	予算額	24,887	施設利用者数(人)	目標値	6,000	6,250			
新規	サイクルコミュニティ推進室	【事業概要】 ナショナルサイクルルートに指定されているつくば霞ヶ浦りんりんロードやヒルクライムを楽しむサイクリストで賑わう筑波山不動峠からほど近いBMXレーシングコースを備えた自転車拠点サイクルパークつくばを管理・運営する。		決算額			実績値	3,040				
71	学校体育施設の維持管理	【事業目的】 学校体育施設を適切に維持管理及び改修を行い、スポーツ環境の確保を図るため。	令和7年度に活動実績記入	予算額	0	工事件数(件)	目標値	1	1			
新規	教育施設課	【事業概要】 学校施設長寿命化計画に基づき、学校体育施設の維持管理を行う。		決算額			実績値	0				
72	陸上競技場の整備検討	【事業目的】 つくば市内に陸上競技場を整備するため。	令和7年度に活動実績記入	予算額	50,803	-	目標値	-	-			
48	スポーツ施設課	【事業概要】 公認記録(日本陸上競技連盟が認める記録)をとることができ、障害者や高齢者等誰もが利用しやすい、つくば市にふさわしい施設を整備する。		決算額			実績値	-				

施策評価	施策評価結果の分析

施策8 スポーツ施設等の整備及び維持管理【推進計画P53】

(2) バリアフリー化の推進【重点取組1・3】

③	すべての市民が利用しやすく、更に障害者スポーツ競技者にとっても利用しやすい施設となるようバリアフリー化を進め、適切な維持管理を行います。また、障害者の利用も含めて広く施設に関する情報を共有します。	成果指標		R4(現況値)	R15(目標値)
		指標9	18歳以上の市民の公共スポーツ施設の満足度	39.50%	55%以上

事業番号 (旧番号)	事業名 担当課	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価 評価理由
						指標名	R5	R6	R7			
73	施設のバリアフリー化(スポーツ施設課)	【事業目的】 障害者や高齢者等が安心・安全に施設を利用できるようにするため。 【事業概要】 体育施設(グラウンド、テニスコート、柔剣道場、体育館)のバリアフリー化や、主に大規模な修繕や更新等の際に、誰もが使いやすい施設となるようユニバーサルデザインへの対応を実施する。 また、夏期の熱中症、冬期の低温対策のため体育館へエアコンを順次設置する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	44,220	実施件数(件)	目標値	-	-			
新規	スポーツ施設課			決算額			実績値	7				
74	施設のバリアフリー化(公園施設課)	【事業目的】 スポーツ施設をバリアフリー化し、利用を促進することによって、市民がスポーツに参加する機会を提供するため。 【事業概要】 スポーツ施設をバリアフリー化し、利用を促進することによって、市民がスポーツに参加する機会を提供する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	0		目標値	-	-			
新規	公園・施設課			決算額			実績値	-				
75	施設のバリアフリー化(地域支援課)	【事業目的】 地域交流センター利用者の安心・安全な施設環境を提供するため。 【事業概要】 地域交流センター利用者に安心・安全な市民交流と生涯学習の場を提供するため、適切な維持管理と整備を行う。	令和7年度に活動実績記入	予算額	687,579	工事件数(件)	目標値	-	-			
新規	地域支援課			決算額			実績値	1				
76	施設のバリアフリー化(教育施設課)	【事業目的】 施設のバリアフリー化を推進することで、だれもがスポーツができる環境を確保するため。 【事業概要】 学校施設長寿化計画に基づき、学校体育施設のバリアフリー化を図る。	令和7年度に活動実績記入	予算額	0	工事件数(件)	目標値	1	1			
新規	教育施設課			決算額			実績値	0				

施策評価	施策評価結果の分析

施策8 スポーツ施設等の整備及び維持管理【推進計画P53】

(3) 利便性の向上【重点取組3】

		成果指標		R4(現況値)	R15(目標値)
		指標9	18歳以上の市民の公共スポーツ施設の満足度		
④	学校体育施設の利用については、運用・利用方法の見直しを図り、地域への開放を推進します。				
⑤	スポーツ施設の利用については、現行のシステムで可能な施設の空き状況の確認や、予約については継続実施するとともに、利用登録カード発行手続きの簡素化や支払い方法の見直しなど、ICTやIoTを活用したシステムを検討します。			39.50%	55%以上

事業番号 (旧番号)	事業名 担当課	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価 評価理由
						指標名	R5	R6	R7			
77	学校体育施設の開放	【事業目的】 スポーツをする場と交流の機会を提供するため。 【事業概要】 学校体育施設を市民に開放し、スポーツをする場と交流の機会を提供する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	3,335	開放学校数 (校)	目標値		49	49		
10	教育施設課			決算額			実績値	47				
78	県立高等学校体育施設開放事業	【事業目的】 市内で活動しているスポーツ団体へ練習場所を提供する。 【事業概要】 茨城県の県立学校体育施設開放促進事業に基づき、つくば市内の県立高等学校の体育施設を開放する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	0	-	目標値		-	-		
58	スポーツ振興課			決算額			実績値	-				
79	施設予約システムの改修	【事業目的】 施設利用者にとって、より予約を便利にするため。 【事業概要】 体育施設利用のインターネット予約ができる現行システムの更新も含め、利便性の向上について検討する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	0	予約カード登録者数(人)	目標値		11,400	11,500		
新規	スポーツ施設課			決算額			実績値	11,314				

施策評価	施策評価結果の分析

施策9 スポーツ環境の整備【推進計画P54】

(4) 地域特性をいかしたスポーツ環境の充実【重点取組3】

①	「ランナーに愛されるまち」「自転車のまちづくり」の一層の推進を図るため、ランニングに関する取組を周知するとともに、茨城県のつくば霞ヶ浦りんりんロード利活用促進活動と連携した広域レンタサイクル事業とつくば市のレンタサイクルやシェアサイクル事業の実施、周知を進めます。	成果指標		R4(現況値)	R15(目標値)
		指標9	18歳以上の市民の公共スポーツ施設の満足度	39.50%	55%以上
②	多様な主体と連携して、地域スポーツをいかしたスポーツ観戦などの機会を提供し、「みる」スポーツの機運醸成を図ります。				

事業番号 (旧番号)	事業名 担当課	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価
						指標名	R5	R6	R7			評価理由
再掲 38	鹿島アントラーズとの連携	【事業目的】 プロスポーツチームと連携することで、しる・みるスポーツの推進を図る。	令和7年度に活動実績記入	予算額	0	PRデー市民 申込者数(人)	目標値	1,500	1,500			
	73 スポーツ振興課	【事業概要】 市民招待デーを設けていただき、市民がプロスポーツを観戦する機会を提供するほか、試合のPRの協力も行う。		決算額			実績値	-				
再掲 39	つくばユナイテッドサンガイアとの連携	【事業目的】 プロスポーツチームと連携することで、しる・みるスポーツの推進を図る。	令和7年度に活動実績記入	予算額	0	PRデー市民 申込者数(人)	目標値	100	100			
	73 スポーツ振興課	【事業概要】 市民招待デーを設けていただき、市民がプロスポーツを観戦する機会を提供するほか、試合のPRの協力も行う。		決算額			実績値	-				
再掲 40	茨城ロボッツとの連携	【事業目的】 プロスポーツチームと連携することで、しる・みるスポーツの推進を図る。	令和7年度に活動実績記入	予算額	0	PRデー市民 申込者数(人)	目標値	200	200			
	73 スポーツ振興課	【事業概要】 市民招待デーを設けていただき、市民がプロスポーツを観戦する機会を提供するほか、試合のPRの協力も行う。		決算額			実績値	-				
再掲 41	つくばFCとの連携	【事業目的】 プロスポーツチームと連携することで、しる・みるスポーツの推進を図る。	令和7年度に活動実績記入	予算額	0	PRデー市民 申込者数(人)	目標値	200	200			
	73 スポーツ振興課	【事業概要】 市民招待デーを設けていただき、市民がプロスポーツを観戦する機会を提供するほか、試合のPRの協力も行う。		決算額			実績値	-				
再掲 70	サイクルパークつくばの活用	【事業目的】 市内の自転車利用の中核となる場を提供することにより、自転車の利用促進及び地域の振興に寄与するため。	令和7年度に活動実績記入	予算額	24,887	施設利用者 数(人)	目標値	6,000	6,250			
	新規 サイクルコミュニティ推進室	【事業概要】 ナショナルサイクルルートに指定されているつくば霞ヶ浦りんりんロードやヒルクライムを楽しむサイクリストで賑わう筑波山不動峠からほど近いBMXレーシングコースを備えた自転車拠点サイクルパークつくばを管理・運営する。		決算額			実績値	3,040				

事業番号	事業名	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価
(旧番号)	担当課					指標名	R5	R6	R7			評価理由
80	自転車のまちづくりの推進	【事業目的】 自転車の安全で適正な利用を促進するため。 【事業概要】 つくば市自転車活用推進計画に基づき、自転車の安全で適正な利用を促しつつ、市内の自転車利用の向上を図る。	令和7年度に活動実績記入	予算額	23,785	1日当たりのシェアサイクル利用件数(平均)(件/日)	目標値	100	125			
52	サイクルコミュニティ推進室			決算額			実績値	66				
81	つくばりんりんロード利活用推進協議会 広域レンタサイクル事業	【事業目的】 水郷筑波地域におけるつくば霞ヶ浦りんりんロードを核としたサイクリングエリアの認知度向上及び安全な環境整備等に取り組むことにより、交流人口の拡大、地域の活性化を図るため。 【事業概要】 つくば霞ヶ浦りんりんロード利活用推進協議会と連携して、つくば霞ヶ浦りんりんロードを有効活用するために広域レンタサイクル事業を実施する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	985	広域レンタサイクルのつくば市からの利用者数(人)	目標値	191	198			
82	サイクルコミュニティ推進室			決算額			実績値	176				

施策評価	施策評価結果の分析

施策9 スポーツ環境の整備【推進計画P54】

(5) スポーツツーリズムの推進

③	つくばマラソンや、つくば霞ヶ浦りんりんロード、筑波山を活用したサイクリングイベント等との連携や、筑波山周辺地域や自然環境の活用を進めるなど、地域のスポーツ資源をいかしたスポーツツーリズムを推進します。	成果指標		R4(現況値)	R15(目標値)
		指標9	18歳以上の市民の公共スポーツ施設の満足度	39.50%	55%以上
④	フォレストアドベンチャー・つくば等を活用し、観光の活性化に寄与するスポーツツーリズムを促進します。				

再掲	事業番号	事業名	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価
	(旧番号)	担当課					指標名	R5	R6	R7			評価理由
再掲	44	つくばマラソン開催事業	【事業目的】 集客力のある大規模なイベントを開催することで、スポーツの楽しみや健康の増進や参加者の交流の場を提供し、スポーツでつながるまちづくりに寄与するとともに、市のPRにつなげるため。	令和7年度に活動実績記入	予算額	15,000	当日参加者数(人)	目標値		10,200	8,500		
	42	スポーツ振興課			決算額			実績値	9,916				
再掲	45	フットパスコースの設定、PRの取組	【事業目的】 筑波山麓や田園地帯、古い街並み等の昔ながらの風景を楽しみながら周遊観光を促進する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	831	パンフレットの配布数(枚)	目標値		32,000	31,500		
	46	観光推進課			決算額			実績値	32,000				
	82	スポーツ合宿の誘致	【事業目的】 スポーツツーリズムによる市内誘客を推進し地域経済活性化を図る。	令和7年度に活動実績記入	予算額	0	施設利用者数(人)	目標値		900	1,000		
	35	観光推進課			決算額			実績値	2,484				
	83	森林体験パークの整備及び通年型観光拠点の構築	【事業目的】 市有地の保全を図りながら新たな観光資源の活性化を図る。	令和7年度に活動実績記入	予算額	3,609	施設利用者数(人)	目標値		15,000	14,000		
	36	観光推進課			決算額			実績値	12,585				
	84	筑波山麓の整備・筑波山周辺観光の活性化	【事業目的】 筑波山及び周辺の観光資源を最大限に生かし、年間を通じた誘客を行い、周辺観光産業の活性化を図る。	令和7年度に活動実績記入	予算額	269,798		目標値		-	-		
	62	観光推進課			決算額			実績値	-				

施策評価	施策評価結果の分析

施策10 スポーツ活動における安全の確保【推進計画P54】

(6) スポーツ活動における安全教育の推進【重点取組2】

①	市民が安全にスポーツ活動を行えるよう、スポーツ推進委員の研修会や、指導者の講習会等において、安全管理に関する教育研究を徹底して実施します。	成果指標		R4(現況値)	R15(目標値)
		指標9	18歳以上の市民の公共スポーツ施設の満足度	39.50%	55%以上
②	学校において、子どもたちが安全にスポーツ活動を行えるよう、教員のための指導者研修会を実施します。				

事業番号 (旧番号)	事業名 担当課	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価
						指標名	R5	R6	R7			評価理由
再掲 7	学校の教員のための体育・スポーツに関する研修会等の実施	【事業目的】 体育・スポーツの指導充実を図るため。 【事業概要】 学校の教員のために体育・スポーツに関する指導者研修会を実施する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	-	体育実技講習会(参加人数)	目標値	45	50			
	65 学び推進課			決算額		実績値	48					
再掲 15	中学校武道等指導推進	【事業目的】 中学校における武道等の指導を充実させるため。 【事業概要】 中学校の武道等の指導を推進し、安全指導を徹底するために、外部指導者の派遣支援を行う。	令和7年度に活動実績記入	予算額	-	武道等講習会参加人数(人)	目標値	8	8			
	71 学び推進課			決算額		実績値	1					
85	自転車のまちづくりの推進	【事業目的】 交通事故の防止や交通安全意識の啓発を行うことにより、交通安全の向上を図るため 【事業概要】 安全・安心、環境、健康等に視点を置き、自転車を利用する子どもから高齢者までの全ての市民を対象に「ひと・自転車・クルマが共生できるまちつくば(安全で快適なりんりんつくば)」を推進する。また、子どもたちには、交通ルールや自転車のマナーを学ぶ機会を提供し、安全に楽しく利用できるよう推進する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	14,319	交通安全教室参加者数(回)	目標値	400	400			
53	防犯交通安全課			決算額		実績値	401					
86	スポーツ指導者の資格認定や講習会における安全教育の徹底	【事業目的】 スポーツ指導者による安全教育の徹底により、スポーツ事故を防止するため 【事業概要】 運動やスポーツの指導者や推進員の資格認定や講習会において、安全管理に関する教育研修を徹底する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	13	スポーツ推進委員研修会の参加人数(人)	目標値	28	29			
70	スポーツ振興課			決算額		実績値	27					

施策評価	施策評価結果の分析

施策10 スポーツ活動における安全の確保【推進計画P54】

(7) スポーツ事故・障害の予防等に係る啓発

③	市内の大学や研究機関等によるスポーツ医・科学に関する知見を活用し、市民や指導者等に対するスポーツ事故やスポーツ障害の予防等に関する啓発等を支援します。	成果指標		R4(現況値)	R15(目標値)
		指標9	18歳以上の市民の公共スポーツ施設の満足度	39.50%	55%以上

事業番号	事業名	R6事業目的及び概要	R6活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円	指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価
(旧番号)	担当課				指標名	R5	R6	R7			評価理由
87	マラソン医療救護体制の連携強化	【事業目的】 安全につくばマラソンを開催するため。 【事業概要】 地域のスポーツ団体や民間事業者等と連携して、つくばマラソンを開催する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	15,000(実行委員会への負担金)	医療救護件数(件)	目標値				
74	スポーツ振興課			決算額			実績値	257	-	-	
88	つくばマラソン練習会	【事業目的】 初心者ランナーに対してマラソン完走に向けた練習方法のサポートと、既に経験のあるランナーに対しても更なるステップアップを目指した情報を提供するため。 【事業概要】 地域のスポーツ団体や民間事業者等と連携して、つくばマラソンを開催する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	15,000(実行委員会への負担金)	参加者数(件)	目標値		100	100	
74	スポーツ振興課			決算額			実績値	65			
89	つくばマラソン「マラソンを科学する」	【事業目的】 「つくば」が有する「科学」のイメージをより強固にし、「つくばマラソン」の価値向上を図るため。 【事業概要】 地域のスポーツ団体や民間事業者等と連携して、つくばマラソンを開催する。	令和7年度に活動実績記入	予算額	15,000(実行委員会への負担金)	支援した取組件数(件)	目標値		5	5	
新規	スポーツ振興課			決算額			実績値	1			

施策評価	施策評価結果の分析

第2次スポーツ推進計画の進行管理から新規追加・削除・名称変更した事業

1 新規に追加した事業

新番号	施策番号	担当課	変更後
16	施策1(2)	スポーツ振興課	障害者スポーツ体験出前教室
29	施策3(6)	スポーツ振興課	シッティングスポーツとの連携
43	施策5(10)	スポーツ振興課	表敬訪問
46	施策5(11)	スポーツ振興課	ランニングマップの発行
56	施策7(5)	スポーツ振興課	つくば市全国スポーツ大会等出場報奨金
68	施策8(1)	公園・施設課	流星台スケートボードパークの活用
69	施策8(1)	スポーツ施設課	みどりのプールの活用と管理
70	施策8(1)	サイクルコミュニティ推進室	サイクルパークつくばの活用
71	施策8(1)	教育施設課	学校体育施設の維持管理
73	施策8(2)	スポーツ施設課	施設のバリアフリー化(スポーツ施設課)
74	施策8(2)	公園・施設課	施設のバリアフリー化(公園施設課)
75	施策8(2)	地域支援課	施設のバリアフリー化(地域支援課)
76	施策8(2)	教育施設課	施設のバリアフリー化(教育施設課)
79	施策8(3)	スポーツ施設課	施設予約システムの改修
89	施策10(7)	スポーツ振興課	つくばマラソン「マラソンを科学する」

2 削除した事業

新番号	旧番号	事業名	削除理由
-	44	つくばウォークラリー大会開催事業	事業廃止
-	51	ペDESTリアンデッキ等の歩行空間・遊歩道の整備、維持管理及び活用	道路交通法第76条4三に球戯等、又はこれらに類する行為（一部スポーツ行為）を道路上で禁止する条文があるため。
-	57	学校施設開放事業	重複事業があるため旧番号10 新番号77に重複のため統合
-	68	スポーツ教室開催事業	重複事業があるため旧番号3、新番号32の事業に統合

3 事業名称変更

新番号	旧番号	変更前	変更後
33	2	スポーツの日の実施	スポーツフェスティバルの実施
30	4	スポーツ教室・運動教室の開催	40歳から64歳までのいきいきプラザ運動教室
31	6	つくば健康マイレージ事業	茨城県ヘルスケアポイント事業
17	22	いきいき運動教室・元気はつらつ運動教室の開催	65歳以上のいきいきプラザ運動教室
18	23	出前健康教室の開催	65歳未満を含む出前健康教室
19	69	出前体操教室の開催	65歳以上の出前健康教室
54	72	スポーツ推進審議会事業	スポーツ推進審議会事業・スポーツ推進計画の進行管理
38 39 40 41	73	民間スポーツ団体との協定締結及び地域連携	・鹿島アントラーズとの連携 ・つくばユナイテッドサンガイアとの連携 ・茨城ロボッツとの連携 ・つくばFCとの連携 4事業に分割
87 88	74	つくばマラソン開催事業	・マラソン医療救護体制の連携強化 ・つくばマラソン練習会 2事業に分割
55	75	筑波大学とのスポーツ推進のための協定締結に基づく協議会の開催	筑波大学との協力
81	82	つくばりんりんロード活性化レンタサイクル事業	つくばりんりんロード利活用推進協議会 広域レンタサイクル事業

次年度に行う施策評価と分析例（3ページに記載 現時点では令和5年度の進行管理実績による）

施策1 子どものスポーツ活動の促進【推進計画P43】

(1) 学校教育を通じたスポーツ活動

①	子どものスポーツ活動が豊かなものとなるよう、学校体育の授業などを通して児童生徒の体力と運動能力向上に努め、健康な体づくりや競技スポーツへの取組支援を行うとともに、「スポーツが好きな子ども」の育成や、将来夢をもつことの大切さ、スポーツに親しむことの動機づけにつなげるための取組を行い、子どもの成長などに合わせたスポーツ活動を促進します。	児童生徒の週3回以上のスポーツ実施率		R4(現況値)	R15(目標値)
		児童生徒の週3回以上のスポーツ実施率		小5：44.4% 中2：65.9% 高2：53.4%	小5：54% 中2：75% 高2：63%
		卒業後にも運動やスポーツをしたいと思う児童の割合		小5：66% 中2：68.4% 高2：68.1%	小5：80% 中2：80% 高2：80%

事業番号 (旧番号)	事業名	事業目的及び概要	活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価	
	担当課					指標名	R5	R6	R7			評価理由	
1	全国大会・関東大会出場補助事業	全国及び関東各種スポーツ大会に出場する児童・生徒に対して補助・支援を行う。	本補助金は、児童生徒のスポーツ活動及び文化的活動の練習意欲の向上並びに児童等の保護者の費用負担の軽減を目的としたもので、対象大会は、次に掲げる大会のうち、学校長の管理の下に関東大会以上の大会に県内の予選等を経て参加する大会とする。 (1) 公益財団法人日本中学校体育連盟が主催する体育大会 (2) 一般社団法人全日本吹奏楽連盟、一般社団法人全日本合唱連盟等が主催する音楽コンクール (3) JOCジュニアオリンピックカップ (4) その他教育長が必要と認めた事業 ・補助件数41件 ・補助額3,507,995 円	予算額	2,700	支給対象者数(件)	目標値	-			対象の児童生徒に補助を行い、スポーツ活動の促進に寄与した。学校、児童及び生徒からの要請に応じ実施する事業のため、目標値は設定することができない。	出場する大会の種目、種別が多様化しており、より効果的な補助ができるように事業内容を精査し、補助対象などを吟味する必要がある。	A 対象の児童生徒に補助を行い、スポーツ活動の促進に寄与した。
(13)	教育総務課			決算額	3,508		実績値	41					
2	児童・生徒の体力の向上	各学校で児童・生徒の体力向上のための取組を行う。また、茨城県の体力アップ関連事業と連携する。	市内の小学校より8校の参加があった。希望制で挑戦し、記録を専用ホームページに登録した。	予算額	-	スポーツチャレンジ参加校(校)	目標値	15			希望制であり、8校が参加した。児童生徒の運動への関心や体力の向上につながったと考えられる。	課題である投力の種目「お手玉・エックスジャイロスロー」の参加が伸びたが、学校に偏りがある。多くの学校に広めていきたい。	A 興味のある種目に意欲的にチャレンジでき、運動への関心や体力の高まりが期待できるため。
(14)	学び推進課			決算額	-		実績値	8					
3	体力テストの実施	小学校及び中学校で体力テストを実施し、その結果を学校体育施策に活用する。また、子どもの体力・運動能力の向上に役立てる。	5月から7月に全市立学校(48校)で体力・運動能力調査を実施した。実施種目握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ(小、義務前)、ハンドボール投げ(中、義務後)	予算額	3,070	体力テスト参加人数(人)	目標値	23,329			児童生徒の体力・運動能力テストの集計結果を茨城県に報告するとともに、各学校においては、児童生徒の運動能力の向上に向けた取組みの参考にすることができた。	体力・運動能力テストの集計結果に基づき、各学校で、「体力アップ推進プラン」を作成し、体力・運動能力の向上に向けた取組みを行う。	A 計画どおり体力・運動能力テストを実施し、茨城県及び各学校に集計結果を提供することができた。
(15)	健康教育課			決算額	2,862		実績値	22,428					

事業番号 (旧番号)	事業名	事業目的及び概要	活動実績	R6事業費(歳出) 単位:千円		指標				結果	課題・ 今後の取組	原課評価
	担当課					指標名		R5	R6			R7
4	体育授業への外部指導員等の派遣	体育授業に外部指導員やサポーター等を派遣し、児童・生徒の体力向上や体育授業の活性化を図る。	小学校3校(栗原小、沼崎小、東小)から希望があり、サポーターによる支援により、体育授業がより充実したものになった。	予算額	-	県体育授業サポーター派遣(校)	目標値	4		3校に計8名の体育授業サポーターが派遣され、ボール運動、器械運動、水泳等の授業がより充実したものになった。	器械運動や陸上運動等のより専門的な技能を必要とする単元で活用できるように積極的に周知し、より多くの児童・生徒がサポートを受けられる体制を構築する。	A
(18)	学び推進課			決算額	-		実績値	3				
5	つくば市小学校体育連盟との連携及び事業の補助	市内の小中学生を対象につくば市小学校体育連盟が陸上記録会等を開催するために、必要な経費を補助する。	児童の体力の増進及び運動能力の向上を目指す、市民意識を高め豊かな人間性と社会性の育成とともに小学校教諭の指導力向上を図るため、以下の事業費を補助する。 ①陸上記録会の開催 17回(市内17学園ごとで開催したため)、補助額 544,500円 役員会の開催 2回(参加役員旅費)補助額 5,500円	予算額	550	陸上記録会出場校(校)	目標値	33		児童の体力の増進及び豊かな人間性の育成を図ることができた。	より多くの児童に活躍の場を提供するため、今後も中学校区単位で開催する。	A
(40)	教育総務課			決算額	550		実績値	35				
6	つくば中学校体育連盟との連携及び事業の補助	市内の中中学生を対象につくば中学校体育連盟が陸上競技大会、総合体育大会、新人体育大会等を開催するために、必要な経費を補助する。	生徒の運動力向上と身心の健全な発達・成長及び、中学校教諭の指導力向上を図るため、市総合体育大会・市新人体育大会の事業費を補助する。 競技種目:市総合体育大会 野球・バスケットボール、バレーボール、ソフトテニス・卓球・陸上競技・器械体操・剣道・水泳・サッカー・バドミントン・ハンドボール 市新人体育大会 野球・バスケットボール、バレーボール、ソフトテニス・卓球・陸上競技・器械体操・剣道・水泳・サッカー・バドミントン・ハンドボール 補助額:2,046,938円	予算額	2,087	市総合体育大会出場校(校)	目標値	16		生徒の運動力向上と身心の健全な発達・成長及び、中学校教諭の指導力向上を図るため、市総合体育大会・市新人体育大会の事業費を補助した。	市総体・新人戦は、同一会場で大会を実施できない競技がある。また、基本的には学校や市所有の体育施設(減免等により使用料無料)を使用しているものの、施設使用料がかかる施設(洞峰公園プール、鹿島アントラーズグラウンド、市外の陸上競技場)でも開催している。	A
(41)	教育総務課			決算額	2,047		実績値	17				
7	学校の教員のための体育・スポーツに関する研修会等の実施	学校の教員のために体育・スポーツに関する指導者研修会を実施する。	茨城県保健体育課主催の体育実技指導者研修会が実施され市内全校の教職員が参加した。	予算額	-	体育実技講習会(参加人数)	目標値	48		茨城県保健体育課主催の体育実技指導者研修会が実施され市内全校の教職員が参加した。	取組継続	A
(65)	学び推進課			決算額	-		実績値	48				
8	学校体育コーディネート事業	茨城県の体育授業アドバイザー派遣により、大学講師等の専門家から学校の教員に対して体育・スポーツに関する助言をもらう。	県事業の体育授業アドバイザー派遣により真瀬小学校と谷田部中学校で活用。	予算額	-	県体育授業アドバイザー派遣(校)	目標値	5		県事業の体育授業アドバイザー派遣を真瀬小学校、谷田部中学校で活用し、体育授業の授業力向上に繋がり、子どもの運動技能の向上につながったと考えられる。	取組継続 今後は体育授業アドバイザー派遣の魅力を各学校へ周知していく必要がある。	C
(66)	学び推進課			決算額	-		実績値	2				
9	学校体育関連事業との連携	外部指導者派遣、児童・生徒の体力アップ推進プロジェクト、学校体育コーディネート事業等、茨城県が実施している学校体育・スポーツに関する多様な事業との連携を図る。	体力運動能力テストの結果をもとにして、各校で取り組む課題を体力アップ推進プライを活用し、目標値を決めて取り組んだ。	予算額	-	体力アップ推進プラン(校)	目標値	48		小学校は投げる能力の向上を図るプランを、中学校は改善を図るポイントをしぼったプラン(走力アッププラン、柔軟性アッププラン)を実施し、運動技能の向上を図った。	取組継続	A
(81)	学び推進課			決算額	-		実績値	48				

施策 評価	施策評価結果の分析
A	【施策全体としての評価の分析】 施策1(1)は「A」評価とする。 9事業中8事業がA評価であり、目標値の達成をしている事業が多い。 また、施策1(「(1)学校教育を通じたスポーツ活動」では、「学校体育の授業などを通して児童生徒の体力と運動能力向上に努め、健康な体づくりや競技スポーツへの取組支援を行う」と計画中にあり、個々の事業を見ていくと、学校体育に係る指導者育成に係る事業や、学生の大会活動の助成に係る事業が多く、概ね計画に沿った事業が展開されている。 しかし、目標に対する実績の達成度合いが低い事業もあり、事業番号8「学校体育コーディネート事業」の「課題・今後の取り組み」で記載されているとおり、「事業の魅力を各学校に周知していくこと」や、参加学校数が増えない障壁と思われる課題を担当課においても分析、改善することで事業の利用学校数を増やす取り組みが必要と考える。 【分析による事業への指摘等】 2 児童・生徒の体力の向上について 目標値に対する実績値が53%程度であるが、なぜ原価評価が「A」であるのか評価理由から読み取れない。 4 体育授業への外部指導員等の派遣について 県の事業で市予算なしでサポーターを派遣してもらえる事業にも関わらず、年で3校8名の派遣と少数であり、増加させるための取り組みを検討していく必要がある。 8 学校体育コーディネート事業について 番号4の外部指導員等と同様、実績値が低い。課題の分析を検討する必要がある。